

# 福岡県公報

平成24年3月2日  
第3370号

## 目次

### 告示(第334号-第345号)

○保安林指定施業要件変更森林の所在場所等	(森林保全課)	1
○保安林指定施業要件変更森林の所在場所等	(森林保全課)	1
○開発行為に関する工事の完了	(都市計画課)	2
○特定非営利活動法人設立の認証申請	(社会活動推進課)	2
○保安林予定森林の所在場所等	(森林保全課)	2
○開発行為に関する工事の完了	(都市計画課)	3
○県営土地改良事業の工事の完了	(農村整備課)	3
○大規模小売店舗の新設の届出	(中小企業振興課)	3
○大規模小売店舗の新設の届出	(中小企業振興課)	4
○特定非営利活動法人設立の認証申請	(社会活動推進課)	5
○特定非営利活動法人設立の認証申請	(社会活動推進課)	5
○土地改良区の解散の認可	(農村整備課)	6
<b>公 告</b>		
○平成24年度技能検定(前期)の実施	(職業能力開発課)	6
○平成24年度技能検定(随時実施)の実施	(職業能力開発課)	8
<b>選挙管理委員会</b>		
○政治団体の設立届	(市町村支援課)	9
○政治団体の届出事項の異動届	(市町村支援課)	11
○政治団体の解散届	(市町村支援課)	12
○資金管理団体の指定届	(市町村支援課)	13
○資金管理団体の届出事項の異動届	(市町村支援課)	13

○資金管理団体の指定取消届 (市町村支援課) .....14

### 監査委員

○監査結果の公表	(監査委員事務局総務課)	15
○監査結果の公表	(監査委員事務局監査第一課)	57
○監査結果の公表	(監査委員事務局監査第一課)	63
○監査結果の公表	(監査委員事務局監査第二課)	67
○監査結果の公表	(監査委員事務局監査第二課)	71
○監査結果の公表	(監査委員事務局監査第二課)	73
○監査結果の公表	(監査委員事務局特別監査室)	80
○監査結果の公表	(監査委員事務局特別監査室)	83

## 告 示

### 福岡県告示第334号

森林法(昭和26年法律第249号)第33条の2第1項の規定に基づき、保安林の指定施業要件の変更をするので、同法第33条の3の規定に基づいて同法第33条第6項において準用する同条第1項の規定により次のように告示する。

平成24年3月2日

福岡県知事 小川 洋

- 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所と指定の目的  
次に掲げる告示で定めるところによる。  
昭和55年10月23日農林水産省告示第1465号
- 変更に係る指定施業要件
  - 立木の伐採の方法 変更しない。
  - 立木の伐採の限度並びに植栽の方法、期間及び樹種  
変更後の立木の伐採の限度並びに植栽の方法及び樹種は、次のとおりとする。  
(「次のとおり」は、省略し、その関係書類を農林水産部森林保全課及び篠栗町役場に備え置いて縦覧に供する。)

### 福岡県告示第335号

森林法（昭和26年法律第249号）第33条の2第1項の規定に基づき、保安林の指定施業要件の変更をするので、同法第33条の3の規定に基づいて同法第33条第6項において準用する同条第1項の規定により次のように告示する。

平成24年3月2日

福岡県知事 小川 洋

- 1 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所と指定の目的  
次に掲げる告示で定めるところによる。  
昭和57年11月15日農林水産省告示第1817号（2に係るものに限る。）
- 2 変更に係る指定施業要件
  - (1) 立木の伐採の方法 変更しない。
  - (2) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法、期間及び樹種  
変更後の立木の伐採の限度並びに植栽の方法及び樹種は、次のとおりとする。  
（「次のとおり」は、省略し、その関係書類を農林水産部森林保全課及び篠栗町役場に備え置いて縦覧に供する。）

#### 福岡県告示第336号

次の開発行為に関する工事が完了したので、都市計画法（昭和43年法律第100号）第36条第3項の規定により公告する。

平成24年3月2日

福岡県知事 小川 洋

- 1 開発区域に含まれる地域の名称  
糸島市志摩久家字貝原2514番1、2514番3、2516番1、2516番5から2516番9まで、2516番13、2516番14、2527番2、2527番17から2527番19まで及び2527番47から2527番52まで
- 2 開発許可を受けた者の所在地、名称及び代表者氏名  
糸島市志摩久家2527-2  
社会福祉法人志摩会  
理事長 黒澤 明

#### 福岡県告示第337号

特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）第10条第1項の規定に基づき、特定非営利活動法人設立の認証申請があったので、同条第2項の規定により次のとおり公告する。

平成24年3月2日

福岡県知事 小川 洋

- 1 申請のあった年月日  
平成24年2月14日
- 2 申請に係る特定非営利活動法人
  - (1) 名称  
特定非営利活動法人宇美こども子育てネット・う～みん
  - (2) 代表者の氏名  
川上 利香
  - (3) 主たる事務所の所在地  
福岡県糟屋郡宇美町大字宇美3694番地2
  - (4) 定款に記載された目的  
この法人は、子どもと保護者に対しての子育て支援に関する事業等を行うことにより、子どもの健全な発達を促進すること、および保護者の心の安定を図ることをすすめる。また、子育て支援団体等との情報交換、地域の関係づくりを促進すること、子育てしやすい町づくりに寄与することを目的とする。

#### 福岡県告示第338号

保安林の指定をする予定であるので、森林法（昭和26年法律第249号）第30条の2の規定により次のように告示する。

平成24年3月2日

福岡県知事 小川 洋

- 1 保安林予定森林の所在場所  
豊前市大字中川底883

## 2 指定の目的

水源のかん養

## 3 指定施業要件

## (1) 立木の伐採の方法

ア 次の森林については、主伐は、択伐による。

883（次の図に示す部分に限る。）

イ その他の森林については、主伐に係る伐採種を、定めない。

ウ 主伐として伐採することができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

エ 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

## (2) 立木の伐採の限度

次のとおりとする。

（「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を福岡県農林水産部森林保全課及び豊前市役所に備え置いて縦覧に供する。）

## 福岡県告示第339号

次の開発行為に関する工事が完了したので、都市計画法（昭和43年法律第100号）第36条第3項の規定により公告する。

平成24年3月2日

福岡県知事 小川 洋

## 1 開発区域に含まれる地域の名称

京都郡苅田町大字与原字白石2220番1、2220番5から2220番11まで、2220番27及び2220番28

## 2 開発許可を受けた者の所在地、名称及び代表者氏名

神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目13番地1

株式会社 バンテック

代表取締役 小山 彰 申請代理人 執行役員 九州担当 山崎 隆一

## 福岡県告示第340号

県営土地改良事業の工事が完了したので、土地改良法（昭和24年法律第195号）第113条の2第3項の規定により次のように公告する。

平成24年3月2日

福岡県知事 小川 洋

県営土地改良事業の名称	工事を完了した時期
区画整理事業（沖田川流域地区）	平成23年3月25日

## 福岡県告示第341号

大規模小売店舗立地法（平成10年法律第91号）第5条第1項の規定に基づき、大規模小売店舗の新設の届出があったので、同条第3項の規定により次のとおり公告する。

なお、当該届出及び添付書類は、この公告の日から4月間、福岡県商工部中小企業振興課及び福岡中小企業振興事務所において縦覧に供する。

平成24年3月2日

福岡県知事 小川 洋

## 1 届出年月日

平成24年2月17日

## 2 大規模小売店舗の名称及び所在地

(1) 名称（仮称）ニトリ新宮店

(2) 所在地 福岡県糟屋郡新宮町大字上府字雨堤781番1ほか

## 3 大規模小売店舗を設置する者及び当該大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

## (1) 大規模小売店舗を設置する者

氏名又は名称	住所
株式会社ニトリ	北海道札幌市手稲区新発寒六条一丁目5番80号

## (2) 当該大規模小売店舗において小売業を行う者

氏名又は名称	住所
株式会社ニトリ	北海道札幌市手稲区新発寒六条一丁目5番80号

## 4 大規模小売店舗を新設する日

平成24年10月19日

## 5 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

5,128平方メートル

## 6 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

## (1) 駐車場の位置及び収容台数

駐車場の位置	収容台数(台)
建物敷地内	80

## (2) 駐輪場の位置及び収容台数

駐輪場の位置	収容台数(台)
建物南東側	18

## (3) 荷さばき施設の位置及び面積

荷さばき施設の位置	面積(平方メートル)
建物北西側	105

## (4) 廃棄物等の保管施設の位置及び容量

廃棄物等の保管施設の位置	容量(立方メートル)
建物内北西側	47.56

## 7 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

## (1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

小売業者の氏名	開店時刻	閉店時刻
株式会社ニトリ	午前10時	午後9時

## (2) 駐車場において来客の自動車が駐車することができる時間帯

午前9時30分から午後9時30分まで

## (3) 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

3箇所 建物敷地南東側及び北西側

## (4) 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

午前6時から午後10時まで

## 福岡県告示第342号

大規模小売店舗立地法(平成10年法律第91号)第5条第1項の規定に基づき、大規模小売店舗の新設の届出があったので、同条第3項の規定により次のとおり公告する。

なお、当該届出及び添付書類は、この公告の日から4月間、福岡県商工部中小企業振興課及び久留米中小企業振興事務所において縦覧に供する。

平成24年3月2日

福岡県知事 小川 洋

## 1 届出年月日

平成24年2月16日

## 2 大規模小売店舗の名称及び所在地

(1) 名称 ハードオフ・オフハウス久留米国分店

(2) 所在地 福岡県久留米市国分町字片原2030番1ほか

## 3 大規模小売店舗を設置する者及び当該大規模小売店舗において小売業を行う者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては代表者の氏名

## (1) 大規模小売店舗を設置する者

氏名又は名称	住所
株式会社オフィスパークレー	熊本県熊本市尾ノ上一丁目6番13号

## (2) 当該大規模小売店舗において小売業を行う者

氏名又は名称	住所
株式会社ありがとうサービス	愛媛県今治市八町西三丁目6番30号

## 4 大規模小売店舗を新設する日

平成24年9月15日

## 5 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

1,402平方メートル

## 6 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

## (1) 駐車場の位置及び収容台数

駐車場の位置	収容台数(台)
建物敷地南側	47

## (2) 駐輪場の位置及び収容台数

駐輪場の位置	収容台数(台)
建物南西側	16
建物南側	10
建物東側	14
合計	40

## (3) 荷さばき施設の位置及び面積

荷さばき施設の位置	面積(平方メートル)
建物南側	12.5
建物南側	12.5
合計	25.0

## (4) 廃棄物等の保管施設の位置及び容量

廃棄物等の保管施設の位置	容量(立方メートル)
建物敷地西側	12.67

## 7 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

## (1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

小売業者の氏名	開店時刻	閉店時刻
株式会社ありがとうサービス	午前10時	午後11時

## (2) 駐車場において来客の自動車が駐車することができる時間帯

午前9時30分から午後11時30分まで

## (3) 駐車場の自動車の出入口の数及び位置

2箇所 建物敷地南側

## (4) 荷さばき施設において荷さばきを行うことができる時間帯

午前9時から午後10時まで

## 福岡県告示第343号

特定非営利活動促進法(平成10年法律第7号)第10条第1項の規定に基づき、特定非営利活動法人設立の認証申請があったので、同条第2項の規定により次のとおり公告する。

平成24年3月2日

福岡県知事 小川 洋

## 1 申請のあった年月日

平成24年2月14日

## 2 申請に係る特定非営利活動法人

## (1) 名称

特定非営利活動法人ひまわり

## (2) 代表者の氏名

庄島 隆博

## (3) 主たる事務所の所在地

福岡県大川市大字向島1134番地1

## (4) 定款に記載された目的

この法人は、地域社会で暮らす高齢者・障がい者等の生活の自立を支える活動の実施及び介護施設の運営に関する事業を行い、不特定多数の人々の利益の増進に寄与することを目的とする。

## 福岡県告示第344号

特定非営利活動促進法(平成10年法律第7号)第10条第1項の規定に基づき、特定非営利活動法人設立の認証申請があったので、同条第2項の規定により次のとおり公告する。

平成24年3月2日

福岡県知事 小川 洋



## 1 申請のあった年月日

平成24年2月10日

## 2 申請に係る特定非営利活動法人

## (1) 名称

特定非営利活動法人 緑のキャラバン隊

## (2) 代表者の氏名

古荘 浩士

## (3) 主たる事務所の所在地

福岡県福岡市博多区美野島2丁目16番8号 日大ビル4階

## (4) 定款に記載された目的

この法人は、高齢化社会、あるいは無縁社会とよばれる社会の中、福岡市内の多くの老人施設、障がい者施設、医療施設を中心にした、花と緑を育て活用していくための活動、又、市内の宅老所やグループホームなどの福祉施設及び障がい者施設への花と緑の提供・管理を行う活動、及び、花と緑を通して、地域のお年寄り子ども達、または地域住民や学生達との交流をはかる活動等を行い、行政や企業と協力して地域全体のコミュニティづくりへと広げていくことで、「癒し」や「憩い」、「生きがい」を与えられる豊かな地域づくりを実現することを目指します。

## 福岡県告示第345号

次の土地改良区が土地改良法（昭和24年法律第195号）第67条第1項第1号に掲げる事由により解散したので、同条第3項の規定により公告する。

平成24年3月2日

福岡県知事 小川 洋

土地改良区名	解散認可年月日
福田土地改良区	平成24年2月22日

公告

## 公告

平成24年度技能検定（前期）を次のように実施する。

平成24年3月2日

福岡県知事 小川 洋

## 1 受検資格

職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）第45条並びに職業能力開発促進法施行規則（昭和44年労働省令第24号）第64条の2から第64条の4まで及び第64条の6に定めるところによる。

## 2 等級別職種

## (1) 1級及び2級

園芸装飾（室内園芸装飾作業）、造園（造園工事作業）、金属熱処理（一般熱処理作業、浸炭・浸炭窒化・窒化処理作業及び高周波・炎熱処理作業）、機械加工（普通旋盤作業、数値制御旋盤作業、フライス盤作業、数値制御フライス盤作業、平面研削盤作業、ホブ盤作業及びマシニングセンタ作業）、放電加工（数値制御形彫り放電加工作業及びワイヤ放電加工作業）、金属プレス加工（金属プレス作業）、鉄工（製缶作業及び構造物鉄工作業）、建築板金（内外装板金作業及びダクト板金作業）、工場板金（曲げ板金作業）、めっき（電気めっき作業）、仕上げ（治工具仕上げ作業、金型仕上げ作業及び機械組立仕上げ作業）、切削工具研削（工作機械用切削工具研削作業）、電子機器組立て（電子機器組立て作業）、電気機器組立て（配電盤・制御盤組立て作業）、産業車両整備（産業車両整備作業）、鉄道車両製造・整備（内部ぎ装作業、配管ぎ装作業及び電気ぎ装作業）、建設機械整備（建設機械整備作業）、婦人子供服製造（婦人子供注文服製作作業）、家具製作（家具手加工作業）、建具製作（木製建具手加工作業及び木製建具機械加工作業）、プラスチック成形（射出成形作業及びインフレーション成形作業）、石材施工（石張り作業）、とび（とび作業）、左官（左官作業）、築炉（築炉作業）、タイル張り（タイル張り作業）、畳製作（畳製作作業）、防水施工（ウレタンゴム系塗膜防水工事作業、シーリング防水工事作業及びFRP防水工事作業）、内装仕上げ施工（プラスチック系床仕上げ工事作業、鋼製下地工事作業及びボード仕上げ工事作業）、熱絶縁施工（保温保冷工事作業及び吹付け硬質ウレタンフォーム断熱工事作業）、サッシ施工（ビル用サッシ施工

業)、化学分析(化学分析作業)、表装(表具作業及び壁装作業)、塗装(建築塗装作業及び金属塗装作業)、広告美術仕上げ(広告面粘着シート仕上げ作業)、商品装飾展示(商品装飾展示作業)及びフラワー装飾(フラワー装飾作業)

## (2) 3級

園芸装飾(室内園芸装飾作業)、造園(造園工事作業)、機械加工(普通旋盤作業、フライス盤作業及び平面研削盤作業)、仕上げ(機械組立仕上げ作業)、機械保全(機械系保全作業)、電子機器組立て(電子機器組立て作業)、左官(左官作業)及びフラワー装飾(フラワー装飾作業)

## (3) 単一等級

溶射(防食溶射作業)、路面標示施工(溶融ペイントハンドマーカール工事作業)及び産業洗浄(高圧洗浄作業)

## 3 技能検定の実施方法等

技能検定は、実技試験及び学科試験によって実施する。

## (1) 実技試験

ア 技能検定試験手数料 16,500円

公共職業能力開発施設等の訓練生及び大学、高等学校、専修学校等の在校生が3級を受検する場合には、11,000円とする。

## イ 実施日及び場所

実施日	場所
平成24年8月19日(日曜日)、同年8月26日(日曜日)、同年9月2日(日曜日)のうち、別に福岡県職業能力開発協会が指定する日	福岡県職業能力開発協会が指定する場所

## ウ 試験問題の公表

実技試験の問題は、あらかじめ福岡県職業能力開発協会に掲示する(ただし、検定職種によっては試験問題の全部又は一部を公表しない)。

掲示による公表は、平成24年5月28日(月曜日)から行う。

## (2) 学科試験

ア 技能検定試験手数料 3,100円

## イ 実施日及び場所

次の表の左欄に掲げる検定職種に応じて、それぞれ同表中欄に掲げる日及び右欄に掲げる場所において行う。

検定職種	実施日	場所
(ア) 3級 園芸装飾、機械加工、電子機器組立て、造園、仕上げ、機械保全、左官及びフラワー装飾	平成24年7月22日 (日曜日)	福岡県職業能力開発協会が指定する場所
(ア) 1級及び2級 造園、金属熱処理、金属プレス加工、サッシ施工、化学分析、塗装、産業車両整備、プラスチック成形、とび、築炉及び防水施工 (イ) 単一等級 産業洗浄	平成24年8月19日 (日曜日)	
(ア) 1級及び2級 機械加工、鉄工、めっき、建設機械整備、内装仕上げ施工、商品装飾展示、電子機器組立て、婦人子供服製造、家具製作、建具製作、左官、畳製作及び広告美術仕上げ	平成24年8月26日 (日曜日)	
(ア) 1級及び2級 園芸装飾、放電加工、仕上げ、電気機器組立て、鉄道車両製造・整備、石材施工、タイル張り、熱絶縁施工、表装、建築板金、工場板金、切削工具研削及びフラワー装飾 (イ) 単一等級 溶射及び路面標示施工	平成24年9月2日 (日曜日)	

## 4 受検手続及び受付期間

## (1) 受検の申込方法

ア 技能検定受検申請書(実技試験又は学科試験の免除を受けようとする場合は、その資格を証する書面を添付すること。)を福岡県職業能力開発協会(郵便番号813-0044 福岡市東区千早五丁目3番1号 福岡人材開発センター2階 電話092-671-1238番)へ提出すること。

イ 技能検定受検申請書の用紙及び受検案内は、福岡県職業能力開発協会に交付する。郵便によって技能検定受検申請書の用紙を請求する場合は、郵便切手140円を同封すること。

ウ 実技試験及び学科試験の受検手数料は、福岡県職業能力開発協会に同協会が指定する方法により納入すること。受検手数料は、申込みの受付後は、申込みを取り消した場合又は検定を受けなかった場合でも返還しない。

エ 郵便によって受検を申し込む場合は、必ず書留郵便によること。

(2) 受付期間

ア 受検申込みの受付期間は、平成24年4月9日（月曜日）から同年4月18日（水曜日）まで（午前9時から午後5時まで）受け付けるものとする。ただし、土曜日及び日曜日並びに国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日には、受付を行わない。

イ 郵便による受検申込みは、平成24年4月18日（水曜日）までの消印のあるものに限り受け付ける。

5 合格者の発表等

(1) 合格者の発表

技能検定の合格者の発表は、技能検定に合格した受験者の受検番号を、福岡県福祉労働部労働局職業能力開発課及び福岡県職業能力開発協会に掲示して行う。

3級に係るものうち一部のものについては平成24年8月24日（金曜日）、その他の等級等については平成24年9月28日（金曜日）に発表する。

(2) 実技試験及び学科試験の合格通知

実技試験又は学科試験のいずれかに合格した者については、福岡県職業能力開発協会が書面で本人に通知する。

(3) 合格証書

技能検定の合格者には、1級及び単一等級については厚生労働大臣名の、2級及び3級については福岡県知事名の合格証書を交付する。

6 その他

技能検定についての問合せは、福岡県職業能力開発協会（郵便番号813-0044 福岡市東区千早五丁目3番1号 福岡人材開発センター2階 電話092-671-1238番）又は福岡県福祉労働部労働局職業能力開発課（郵便番号812-8577 福岡市博多区東公園7番7号 電話092-643-3601番）に対して行うこと。

公告

平成24年度技能検定（随時実施）を次のように実施する。

平成24年3月2日

福岡県知事 小 川 洋

1 受検資格

職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）第45条並びに職業能力開発促進法施行規則（昭和44年労働省令第24号）第64条の4及び第64条の5に定めるところによる。

2 実施職種

(1) 随時3級、基礎1級及び基礎2級

さく井、鋳造、鍛造、機械加工、金属プレス加工、鉄工、建築板金、工場板金、めっき、アルミニウム陽極酸化処理、仕上げ、機械検査、ダイカスト、機械保全、電子機器組立て、電気機器組立て、プリント配線板製造、冷凍空気調和機器施工、染色、ニット製品製造、婦人子供服製造、紳士服製造、寝具製作、帆布製品製造、布はく縫製、家具製作、建具製作、紙器・段ボール箱製造、印刷、製本、プラスチック成形、強化プラスチック成形、石材施工、パン製造、ハム・ソーセージ・ベーコン製造、水産練り製品製造、建築大工、かわらぶき、とび、左官、タイル張り、配管、型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工、防水施工、内装仕上げ施工、熱絶縁施工、サッシ施工、ウエルポイント施工、表装、塗装及び工業包装

3 技能検定の実施方法等

技能検定は、実技試験及び学科試験によって実施する。

(1) 実技試験

ア 技能検定試験手数料 16,500円

イ 実施日及び場所

実 施 日	場 所
平成24年4月1日（日曜日）から平成25年3月31日（日曜日）までの間において別に福岡県職業能力開発協会が指定する日	福岡県職業能力開発協会が指定する場所

ウ 試験問題の公表



実技試験の問題は、あらかじめ受検申請者に公表する（ただし、検定職種によっては試験問題の全部又は一部を公表しない。）。

(2) 学科試験

ア 技能検定試験手数料 3,100円

イ 実施日及び場所

実施日	場所
平成24年4月1日（日曜日）から平成25年3月31日（日曜日）までの間において別に福岡県職業能力開発協会が指定する日	福岡県職業能力開発協会が指定する場所

4 受検手続及び受付期間

(1) 受検の申込方法

ア 技能検定受検申請書（実技試験又は学科試験の免除を受けようとする場合は、その資格を証する書面を添付すること。）を福岡県職業能力開発協会（郵便番号813-0044 福岡市東区千早五丁目3番1号 福岡人材開発センター2階 電話092-671-1238番）へ提出すること。

イ 技能検定受検申請書の用紙及び受検案内は、福岡県職業能力開発協会で作成する。郵便によって技能検定受検申請書の用紙を請求する場合は、郵便切手140円を同封すること。

ウ 実技試験及び学科試験の受検手数料は、福岡県職業能力開発協会に同協会が指定する方法により納入すること。受検手数料は、申込みの受付後は、申込みを取り消した場合又は検定を受けなかった場合でも返還しない。

エ 郵便によって受検を申し込む場合は、必ず書留郵便によること。

(2) 受付期間

ア 受検の申込みは、試験実施（予定）日の30日前までの間、随時（午前9時から午後5時まで）受け付けるものとする。ただし、土曜日及び日曜日並びに国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日には、受付を行わない。

イ 郵便による受検申込みは、受付期間内の消印があるものに限り受け付ける。

5 合格者の発表等

(1) 技能検定の合格者の発表

技能検定の合格者の発表は、合格証書の交付をもって行う。

(2) 実技試験及び学科試験の合格通知

実技試験又は学科試験のいずれかに合格した者については、福岡県職業能力開発協会が書面で本人に通知する。

(3) 合格証書

技能検定の合格者には、随時3級、基礎1級及び基礎2級については福岡県知事名の合格証書を交付する。

6 その他

技能検定についての問合せは、福岡県職業能力開発協会（郵便番号813-0044 福岡市東区千早五丁目3番1号 福岡人材開発センター2階 電話092-671-1238番）又は福岡県福祉労働部労働局職業能力開発課（郵便番号812-8577 福岡市博多区東公園7番7号 電話092-643-3601番）に対して行うこと。

## 選挙管理委員会

### 福岡県選挙管理委員会告示第26号

政治資金規正法（昭和23年法律第194号）第6条第1項の規定に基づき、次の政治団体から政治団体設立届があったので、同法第7条の2第1項の規定により次のとおり告示する。

平成24年3月2日

福岡県選挙管理委員会委員長 藤井克巳

受付期間 平成24年1月1日～1月31日

## (1) 政党の支部

## 国会議員関係政治団体以外の政党の支部

政治団体の名称	代表者名	会計責任者名	主たる事務所の所在地	一以上の市区町村等の区域を単位として設けられる支部	届出年月日
自由民主党福岡県直方市第一支部	香原 勝 司	吉 田 祐 司	直方市新町3-1-16	○	平成24年1月10日

(1 団体)

## (2) その他の政治団体（政党及び政治資金団体以外の政治団体）

## (イ) 国会議員関係政治団体以外の政治団体

政治団体の名称	代表者名	会計責任者名	主たる事務所の所在地	届出年月日
安部よしひで後援会	安部 芳 英	安部 信 奈 子	宗像市田久6-1-20	平成24年1月31日
九州維新の会	石橋 一 海	石橋 一 海	福岡市博多区奈良屋町5-10NBSビル501号室	平成24年1月20日
だて正信後援会	伊達 正 信	伊達 正 信	宗像市石丸2-5-15	平成24年1月4日
原としひこ後援会	原 俊 彦	原 千 津 子	八女郡広川町川上179-3	平成24年1月23日
福岡維新の会	藤田 雅	森 川 早 苗	福岡市中央区大名1-3-5 ARKCUBE202	平成24年1月12日
村上ひさとし後援会	村上 寿 利	杉 坂 省 二	田川郡香春町大字香春178	平成24年1月27日

(6 団体)

## (ロ) 法19条の7第1項第1号に係る国会議員関係政治団体

政治団体の名称	代表者名	会計責任者名	主たる事務所の所在地	公職の種類	届出年月日
新開裕司後援会	新開 裕 司	新開 崇 司	福岡市博多区網場町4-11ビルディングシャポ-4階	衆議院議員	平成24年1月13日
正 宝 会	河野 正 美	林 次 郎	糟屋郡篠栗町大字尾仲139	衆議院議員	平成24年1月30日

(2 団体)

## (ハ) 法19条の7第1項第2号に係る国会議員関係政治団体

政治団体の名称	代表者名	会計責任者名	主たる事務所の所在地	公職の候補者の氏名	公職の種類	届出年月日
新開裕司後援会	新開 裕 司	新開 崇 司	福岡市博多区網場町4-11ビルディングシャポ-4階	新開 裕 司	衆議院議員	平成24年1月13日

正 宝 会	河 野 正 美	林 次 郎	糟屋郡篠栗町大字尾仲139	河 野 正 美	衆議院議員	平成24年1月30日
-------	---------	-------	---------------	---------	-------	------------

(2 団体)

## 福岡県選挙管理委員会告示第27号

政治資金規正法（昭和23年法律第194号）第7条の規定に基づき、次の政治団体から届出事項の異動届があったので、同法第7条の2第1項の規定により次のとおり告示する。

平成24年3月2日

福岡県選挙管理委員会委員長 藤 井 克 巳

受付期間 平成24年1月1日～1月31日

## (1) 政党の支部

政治団体の名称	異 動 事 項	内 容		異動年月日	届出年月日
		新	旧		
社会民主党福岡県福岡支部	代 表 者	高 田 保 男	木 村 幾 久	平成24年1月16日	平成24年1月20日
みんなの党福岡市議会第5支部	会 計 責 任 者	丸 田 淑 枝	田 中 芳 久	平成23年8月1日	平成24年1月19日

(2 団体)

## (2) その他の政治団体（政党及び政治資金団体以外の政治団体）

政治団体の名称	異 動 事 項	内 容		異動年月日	届出年月日
		新	旧		
いとう英二後援会	会 計 責 任 者	伊 藤 悦 子	加 藤 英 知	平成24年1月26日	平成24年1月26日
妹川いくお後援会	主たる事務所の所在地	遠賀郡芦屋町山鹿535-4	遠賀郡芦屋町緑ヶ丘1-1-101	平成23年6月10日	平成24年1月30日
	会 計 責 任 者	妹 川 征 男	岩 本 洋 子		
かけはし会	主たる事務所の所在地	福岡市中央区六本松2-13-5六本松クロスビル2階	福岡市中央区今川2-1-22	平成24年1月1日	平成24年1月12日
河村好浩後援会	主たる事務所の所在地	柳川市三橋町蒲船津203-5	柳川市三橋町高畑254-2-601	平成23年5月1日	平成24年1月6日
柴田まさのり後援会	会 計 責 任 者	大 貝 章	柴 田 典 己	平成24年1月23日	平成24年1月23日
しばた好輝後援会	主たる事務所の所在地	鞍手郡鞍手町大字古門字島内1444	鞍手郡鞍手町大字古門字島内1441	平成23年10月1日	平成24年1月10日

田川薬剤師連盟	主たる事務所の所在地	田川郡川崎町池尻607-1	田川市大字川宮1493-14	平成24年1月10日	平成24年1月10日
	会計責任者	早友絵美	手島清彦		
田丸雅美後援会	代表者	清水博文	松永武次郎	平成23年7月1日	平成24年1月19日
爪丸ひろかず後援会	会計責任者	爪丸浩子	出水浩幸	平成24年1月18日	平成24年1月23日
福岡県農政連三潞町支部	代表者	石橋博行	内田正隆	平成23年7月25日	平成24年1月20日
丸田てるひさ後援会	会計責任者	丸田淑枝	田中芳久	平成23年8月1日	平成24年1月19日
やまくら敏明後援会	主たる事務所の所在地	嘉麻市岩崎1052	嘉麻市岩崎宮の元978-5	平成23年12月12日	平成24年1月20日
吉住ながとし後援会	主たる事務所の所在地	古賀市花鶴丘1-13-10	古賀市薦野1323	平成24年1月31日	平成24年1月31日

(13団体)

## 福岡県選挙管理委員会告示第28号

政治資金規正法（昭和23年法律第194号）第17条第1項の規定による政治団体解散届があったので、同法第17条第3項の規定により次のとおり告示する。

平成24年3月2日

福岡県選挙管理委員会委員長 藤井克己

受付期間 平成24年1月1日～1月31日

(政党の支部)

政治団体の名称	解散年月日	届出年月日
自由民主党八女郡支部	平成23年12月31日	平成24年1月27日

(1団体)

(政党以外のその他の政治団体)

政治団体の名称	解散年月日	届出年月日
安部啓治後援会	平成23年12月30日	平成24年1月13日
石丸時次郎後援会	平成23年12月10日	平成24年1月12日
岩崎静子後援会	平成23年12月30日	平成24年1月16日
宇田川亮後援会	平成23年12月31日	平成24年1月5日

河村好浩後援会	平成24年1月6日	平成24年1月6日
九州筑紫21世紀研究会	平成23年12月31日	平成24年1月30日
須山由紀生後援会	平成23年12月31日	平成24年1月5日
地方自治を考える会	平成24年1月25日	平成24年1月25日
とよ福明子後援会	平成23年12月18日	平成24年1月4日
那珂川町いしん会	平成23年12月31日	平成24年1月17日
那須和也後援会	平成23年12月31日	平成24年1月5日
成吉あきよし後援会	平成23年12月31日	平成24年1月19日
仁田原ひろふみ後援会	平成23年7月9日	平成24年1月11日
日本神道塾赤心館	平成23年12月31日	平成24年1月19日
広瀬早美後援会	平成23年12月31日	平成24年1月5日
宮野一男後援会	平成23年12月31日	平成24年1月5日
村嶋秀樹後援会	平成23年12月31日	平成24年1月24日
山田勝智後援会	平成23年12月30日	平成24年1月27日
渡辺和幸後援会	平成23年12月31日	平成24年1月5日
和田善久後援会	平成23年12月31日	平成24年1月5日

(20団体)

## 福岡県選挙管理委員会告示第29号

政治資金規正法（昭和23年法律第194号）第19第2項の規定に基づき、次の公職の候補者から資金管理団体指定届があったので、同法第19条の2第1項の規定により次のとおり告示する。

平成24年3月2日

福岡県選挙管理委員会委員長 藤井克巳

受付期間 平成24年1月1日～1月31日

資金管理団体指定の届出をした者の氏名	公職の種類	資金管理団体の名称	主たる事務所の所在地	代表者の氏名	指定年月日	届出年月日
安部芳英	宗像市議会議員	安部よしひで後援会	宗像市田久6-1-20	安部芳英	平成24年1月31日	平成24年1月31日
河野正美	衆議院議員	正宝会	糟屋郡篠栗町大字尾仲139	河野正美	平成24年1月30日	平成24年1月30日
新開裕司	衆議院議員	新開裕司後援会	福岡市博多区綱場町4-11ビルディングシャポー4階	新開裕司	平成24年1月11日	平成24年1月13日
橋田和義	福岡市議会議員	かけはし会	福岡市中央区六本松2-13-5六本松クロスビル2階	橋田和義	平成24年1月12日	平成24年1月12日

(4団体)

## 福岡県選挙管理委員会告示第30号

政治資金規正法（昭和23年法律第194号）第19条第3項の規定による資金管理団体届出事項の異動届があったので、同法第19条の2第1項の規定により次のとおり告示する。

平成24年3月2日

福岡県選挙管理委員会委員長 藤井克巳

受付期間 平成24年1月1日～1月31日

資金管理団体届出事項の異動の届出をした者の氏名	公職の種類	資金管理団体の名称	異動事項	内容		異動年月日	届出年月日
				新	旧		
妹川征男	芦屋町議会議員	妹川いくお後援会	主たる事務所の所在地	遠賀郡芦屋町山鹿535-4	遠賀郡芦屋町緑ヶ丘1-1-101	平成23年6月10日	平成24年1月30日
塩田文男	福岡県議会議員	P・M・A club	公職の種類	福岡県議会議員	築上町議会議員	平成24年1月1日	平成24年1月19日
吉住長敏	古賀市議会議員	吉住ながとし後援会	主たる事務所の所在地	古賀市花鶴丘1-13-10	古賀市薦野1323	平成24年1月31日	平成24年1月31日

(3団体)



## 福岡県選挙管理委員会告示第31号

政治資金規正法（昭和23年法律第194号）第19条第3項の規定による資金管理団体指

平成24年3月2日

定取消届があったので、同法第19条の2第1項の規定により次のとおり告示する。

福岡県選挙管理委員会委員長 藤井克己

受付期間 平成24年1月1日～1月31日

法第19条第3項第1号による届出

資金管理団体の指定の取消しの届出をした者の氏名	公職の種類	資金管理団体の名称	代表者の氏名	取消年月日	届出年月日
豊福明子	福岡県議会議員	とよ福明子後援会	豊福明子	平成23年12月18日	平成24年1月4日
仁田原博文	八女市議会議員	仁田原ひろふみ後援会	仁田原博文	平成23年7月9日	平成24年1月11日
村嶋秀樹	篠栗町議会議員	村嶋秀樹後援会	村嶋秀樹	平成23年12月31日	平成24年1月24日
山田勝智	福岡県議会議員	山田勝智後援会	山田勝智	平成23年12月30日	平成24年1月27日

(4団体)

## 監査委員

### 監査公表第14号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第2項の規定に基づく行政監査「イベントの実施状況について」を実施したので、その結果を次のとおり公表する。

平成24年3月2日

福岡県監査委員	小串 正伸
同	進谷 庸助
同	伊藤 龍峰
同	原竹 岩海

平成23年度

行政監査結果報告書  
(イベントの実施状況について)

福岡県監査委員

## 目次

第1	監査概要	1
1	行政監査のテーマ	1
2	テーマ選定理由	1
3	監査対象イベント及び監査対象機関	1
4	監査の視点	2
5	監査の実施方法	2
6	監査の期間	2
第2	調査結果	3
1	イベントの形態	3
2	イベントの開催時期	4
3	イベントの開催日数	4
4	イベントの開催地区	5
5	イベントの継続状況	5
6	イベントの参加者数の状況	6
7	部局等別イベント数	7
8	イベントの事業費・県費	8
第3	監査結果及び意見	10
1	イベントの必要性・計画性について	10
2	イベントの費用対効果等の検証	11
3	関係機関・団体との連携	11
4	イベントの効果の把握及びその活用	12
5	イベントの経理	13
6	危機管理体制	13
第4	むすび	14
資料	平成22年度イベント実施状況一覧	15

## 第1 監査概要

### 1 行政監査のテーマ

「イベントの実施状況について」

### 2 テーマ選定理由

県では、施策・事業の推進や各種行政活動の一環として、多種多様な形態・ジャンルのイベントが実施されており、また、効果的なイベントを行うことは、県政運営に大いに貢献するものと考えられる。

このため、今後のイベント運営の改善に資するため県のイベントの実態について把握し、事業の目的に沿ってイベントの計画がなされているか、実施後の評価分析等が適正に行われているかについて検証することとした。

### 3 監査対象イベント及び監査対象機関

監査対象イベントについては、平成23年6月29日に実施した予備調査において、知事部局、教育委員会及び警察本部から報告があった209件（78所属）のイベントを対象とした。

その内訳は、本庁が実施したイベントが151件（55所属）、出先機関が実施したイベントが58件（23所属）である。

#### 監査対象イベント及び監査対象機関

部局等	本庁 イベント件数 (所属数)	出先機関 イベント件数 (所属数)	計 イベント件数 (所属数)
総務部	2 ( 2 )	- ( - )	2 ( 2 )
企画・地域振興部	32 ( 5 )	- ( - )	32 ( 5 )
新社会推進部	22 ( 8 )	10 ( 1 )	32 ( 9 )
保健医療介護部	15 ( 5 )	19 ( 6 )	34 ( 11 )
福祉労働部	24 ( 9 )	2 ( 2 )	26 ( 11 )
環境部	10 ( 4 )	- ( - )	10 ( 4 )
商工部	15 ( 6 )	- ( - )	15 ( 6 )
農林水産部	12 ( 5 )	1 ( 1 )	13 ( 6 )
県土整備部	5 ( 3 )	- ( - )	5 ( 3 )
建築都市部	8 ( 3 )	- ( - )	8 ( 3 )
小計	145 ( 50 )	32 ( 10 )	177 ( 60 )
教育委員会	1 ( 1 )	26 ( 13 )	27 ( 14 )
警察本部	5 ( 4 )	- ( - )	5 ( 4 )
企業局・議会事務局・各種委員会	- ( - )	- ( - )	- ( - )
計	151 ( 55 )	58 ( 23 )	209 ( 78 )



#### 4 監査の視点

監査対象機関に対して、次の視点で監査を実施した。

- (1) イベントの必要性について十分検討されているか
- (2) 計画策定が十分なされているか
- (3) 人件費を含めたイベントの費用対効果の検証を行っているか
- (4) 関係機関・団体等との連携が十分なされているか
- (5) イベントの効果を把握し、次回イベント及び事業に活用しているか
- (6) 県費の支出や精算等の手続きは適正に行われているか
- (7) イベント実施に係る危機管理体制を整えているか

#### 5 監査の実施方法

##### (1) 予備調査

県が平成22年度に実施したイベント（フェア、フェスタ、フォーラム、セミナー、シンポジウム、集い、大会、研修、講習会、展覧会、物産展等）の状況について、知事部局、企業局、議会事務局、教育委員会、警察本部及び各種委員会に対して、平成23年6月29日に予備調査を行った。

##### (2) 監査

予備調査の結果により、監査対象機関のイベントの概要を把握し、監査調査等に基づきヒアリングを行うとともに必要に応じて調査を実施した。

#### 6 監査の期間

平成23年9月6日から平成24年2月6日

## 第2 調査結果

### 1 イベントの形態

県が平成22年度に実施した209件のイベントについて、その内容、規模等を表1-1により分類した結果は、表1-2のとおりであり、会議・集会型が78件（37%）と最も多かった。

#### 【表1-1 イベント形態の分類】

##### 【イベント形態の分類】

**会議・集会型**：学会、シンポジウム、フォーラム、パネルディスカッション、講演会（問題や課題に

ついて発表や討論を行うイベント）

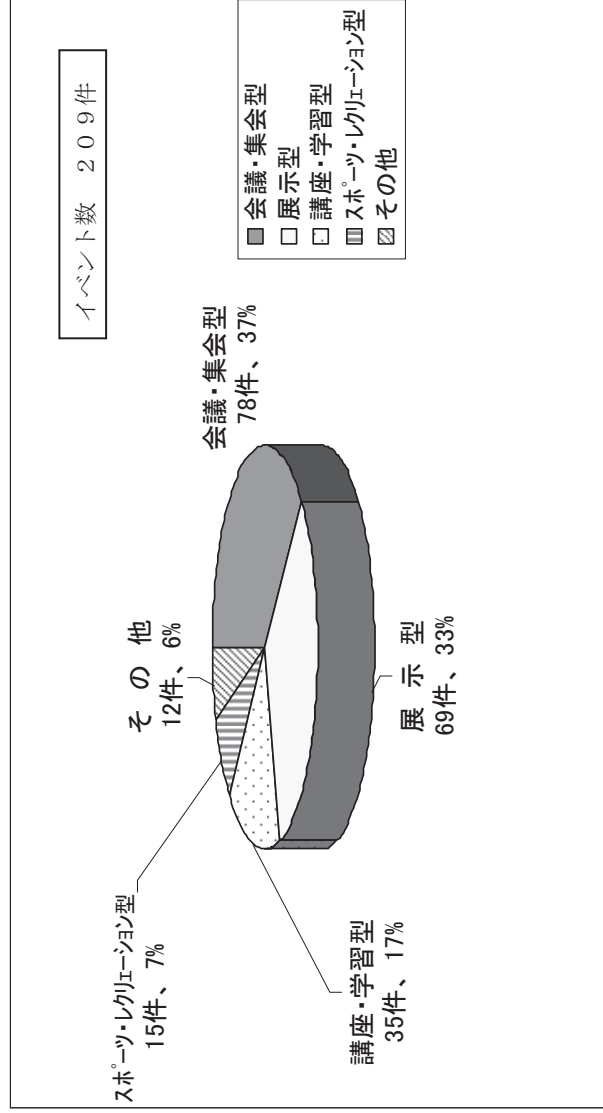
**展示型**：〇〇ショー、〇〇フェア、〇〇フェスタ、〇〇展、キャンペーンなど

**講座・学習型**：講座、教室、研修会など、学びの場を提供

**スポーツ・レクリエーション型**：スポーツ大会や娯楽に特化したイベント

**その他**：表彰式、見学会、式典など

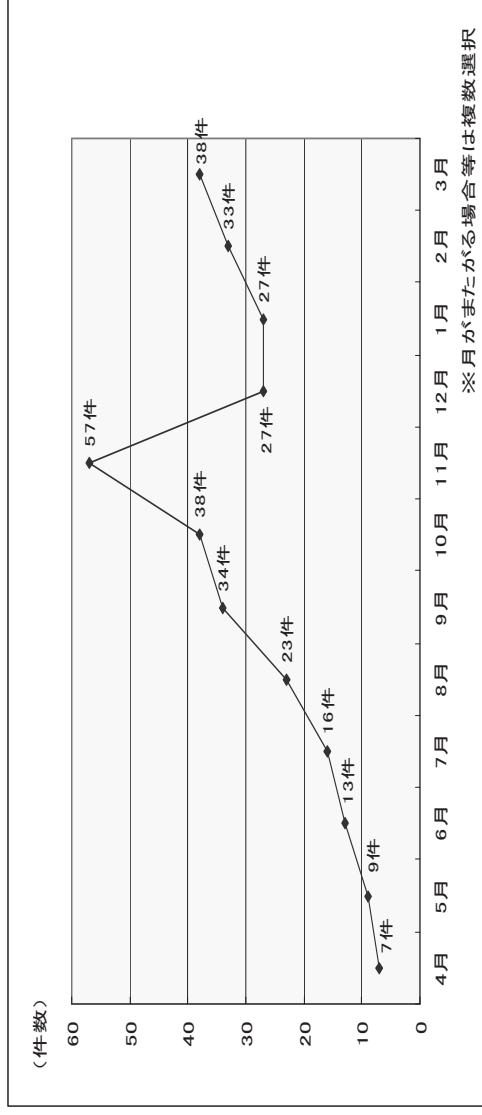
#### 【表1-2 イベントの形態】



## 2 イベントの開催時期

イベントの開催時期は、表2のとおりであり、9月～11月の間に129件と、イベントの約4割が実施されていた。

【表2 イベントの開催時期】



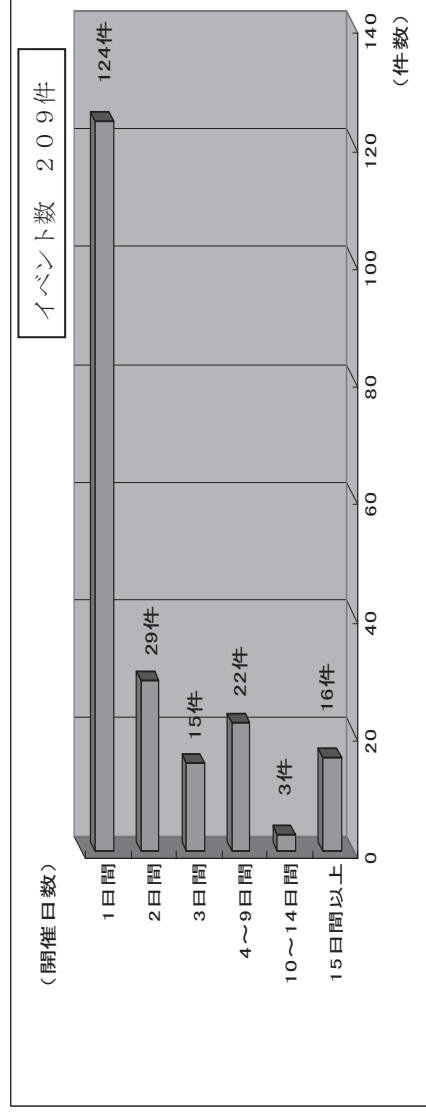
## 3 イベントの開催日数

イベントの開催日数は、表3のとおりであり、1日間だけ開催されたものが124件（60％）と最も多かった。

複数日で開催されたものの中で、15日間以上開催されたイベントが16件（8％）あり、特に長期間にわたるものは、「福岡県立美術館常設展（No186）」（174日間）や「福岡県青少年科学館春の特別展『わく！どき！おもしろ恐竜ランド』（No203）」（65日間）などがあった。

※ イベントの名称（ ）書きのNoは、資料「平成22年度イベント実施状況一覧」表中のイベントの名称のNoによる（以下、表中のNoも同じ）。

【表3 イベントの開催日数】

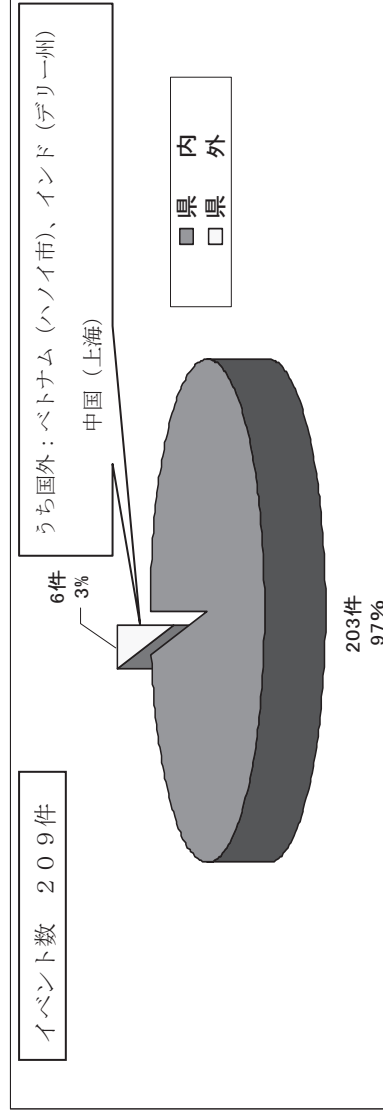


#### 4 イベントの開催地区

イベントの開催地区は、表4のとおりであり、ほとんどが県内（203件（97%））で開催されていた。

また、県外で開催された6件（3%）のうち、ベトナム「福岡県・ハノイ市友好提携記念事業『福岡・ジャパンフェア』（No55）」（No55）」、インド「福岡・ジャパンフェア2011（No56）」、中国「上海万国博覧会『8宝国 九州・沖縄ウィーク』（No146）」の3件が海外で開催されていた。

【表4 イベントの開催地区】

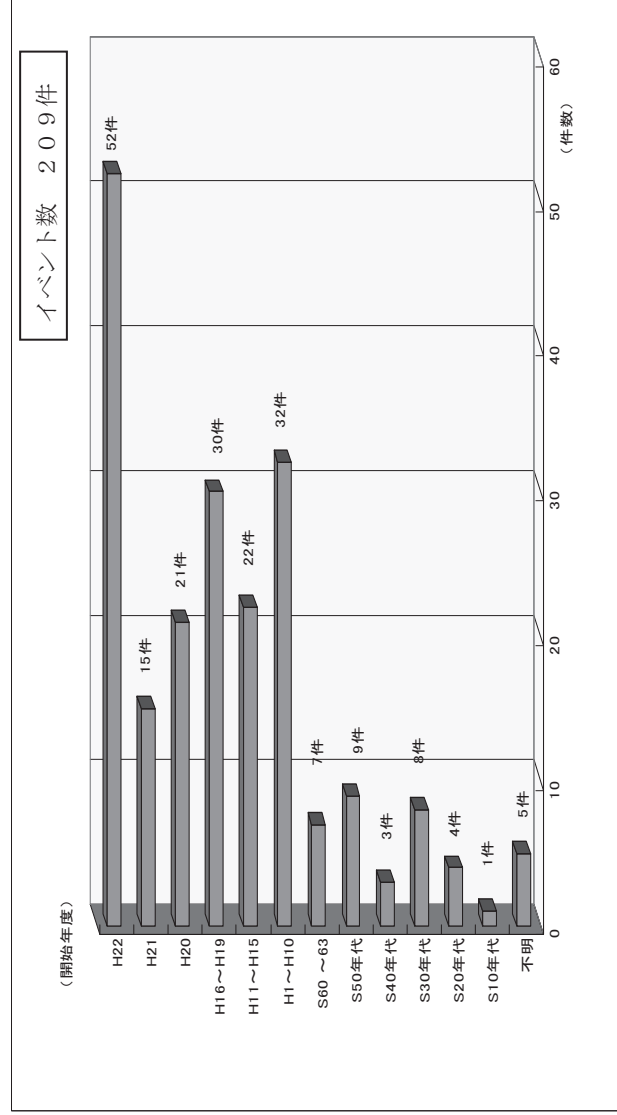


#### 5 イベントの継続状況

##### (1) イベントの開始年度

イベントの開始年度は、表5-1のとおりであり、平成22年度に初めて開催されたものが52件（25%）と最も多かった。

【表5-1 イベントの開始年度】



## (2) イベントの継続予定の有無

イベントの継続予定については、表5-2のとおりであり、171件（82%）が平成23年度以降も開催が予定されている。

【表5-2 イベントの継続予定の有無】

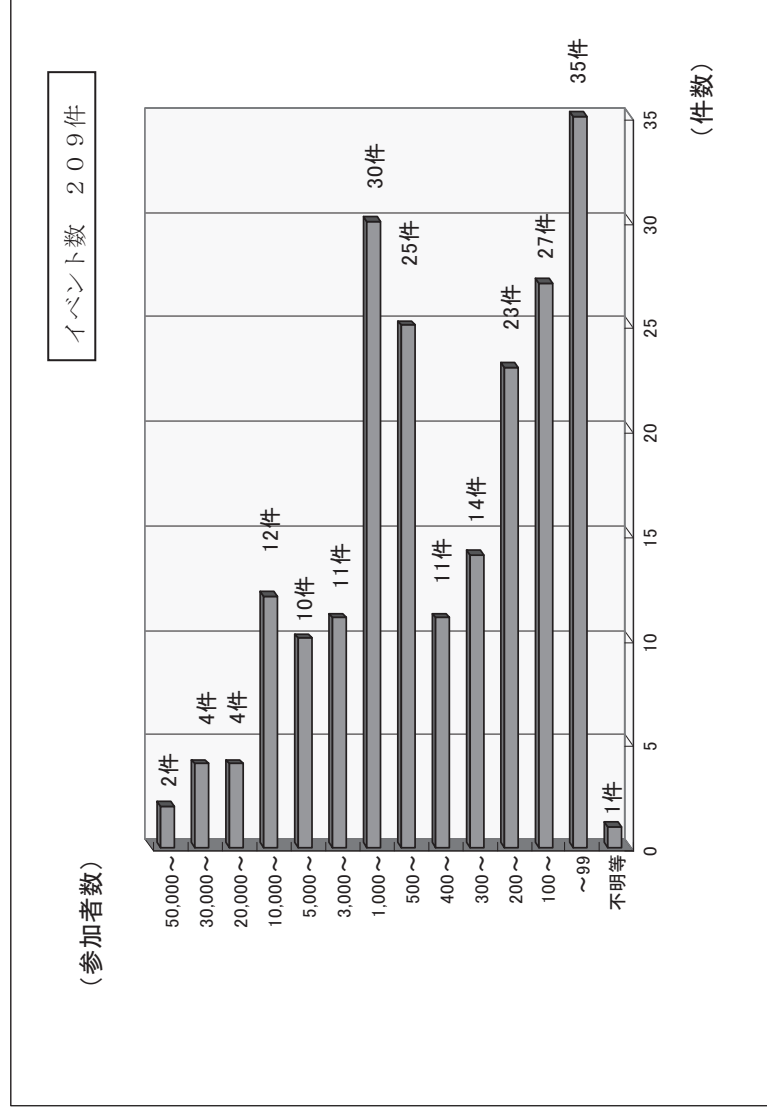
区分	平成21年度以前から実施しているイベント	平成22年度から実施開始したイベント	計
平成23年度以降も継続予定	143	28	171(82%)
平成22年度で終了	14	24	38(18%)
計	157	52	209

## 6 イベントの参加者数の状況

イベントの参加者数は、表6-1のとおりであり、209件のイベント延参加者数は概ね100万人を超えている。

また、参加者数が多かったイベントは、表6-2のとおりである。

【表6-1 イベントの参加者数の状況】





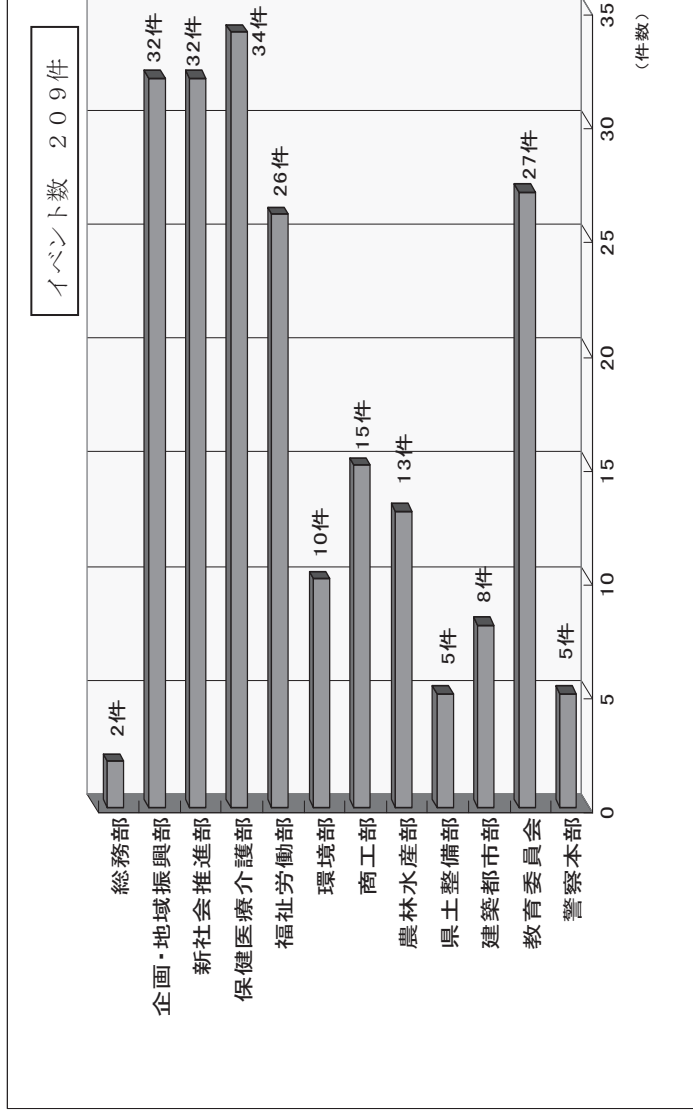
【表6-2 イベント別参加者数(上位10位)】

順位	No	イベントの名称	所属	参加者数 (人)
1	40	第18回ふくおか県民文化祭2010	県文化スポーツ課	211,009
2	43	第10回福岡県ねんりんスポーツ・文化祭	県文化スポーツ課	204,159
3	203	福岡県青少年科学館春の特別展「わく！どき！おもしろ恐竜ランド」	(財)福岡県教育文化奨学財団	48,480
4	202	福岡県青少年科学館夏の特別展「大集合！！夢と未来のロボット展」	(財)福岡県教育文化奨学財団	45,659
5	188	福岡県立美術館実行委員会展	県立美術館	42,788
6	9	おんが・なかま魅力発信フェスタ	広域地域振興課	30,000
7	146	上海万国博覧会「8宝国九州沖縄ウィーク」	国際経済観光課	23,000
8	178	第57回日本伝統工芸展福岡展	文化財保護課	20,521
9	6	第3回ふくおか町村フェア	広域地域振興課	20,000
9	55	福岡県・ハノイ市友好提携記念事業「福岡・ジャパンフェア」	国際交流局交流第二課	20,000
10	162	ウッドフェスタ2010福岡	林業振興課	18,578

7 部局等別イベント数

部局等別のイベント数は、表7のとおり、保健医療介護部が34件（16%）と最も多く、次いで、企画・地域振興部と新社会推進部が、それぞれ32件（15%）のイベントを実施していた。

【表7 部局等別イベント数】



## 8 イベントの事業費・県費

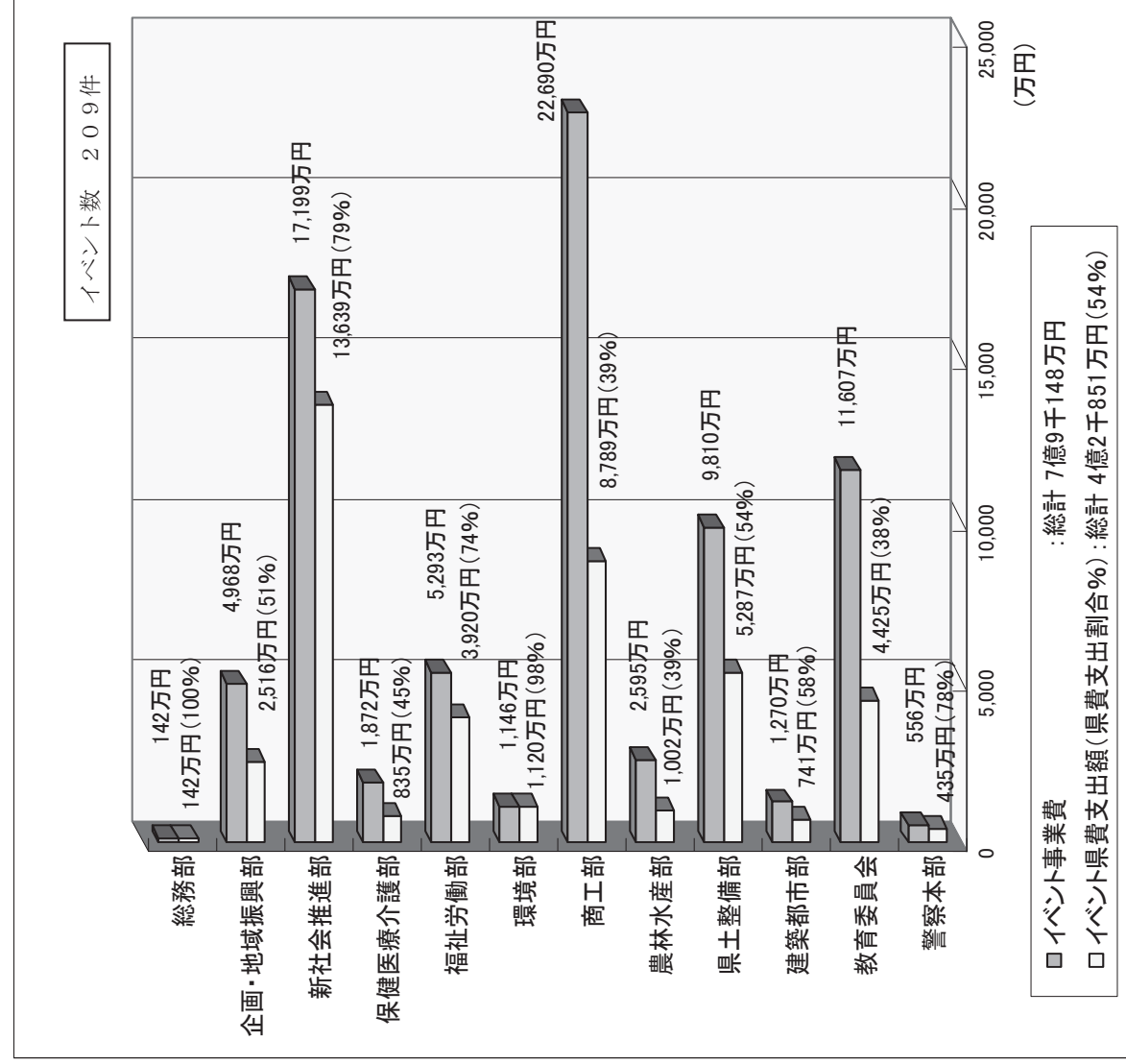
209件のイベントの総事業費は、全体で約7億9千148万円であり、このうち県費の総支出額は約4億2千851万円円で、総事業費の54%であった。

部局等別のイベント事業費・県費支出額は、表8-1のとおりである。事業費については、商工部が約2億2千690万円、新社会推進部が約1億7千199万円となっている。

イベント毎の事業費が多かったものは、表8-2のとおりである。

また、イベント別参加者1人当たりの事業費が多かったものは、表8-3のとおりである。

【表8-1 部局等別イベント事業費・県費支出額】



【表8-2 イベント別事業費（上位10位）】

順位	No	イベントの名称	所属	事業費 (千円)
1	144	福岡アジアコレクション	中小企業振興課	130,519
2	165	九州新幹線全線開通記念イベント	企画交通課	93,364
3	43	第10回福岡県ねりんスポーツ・文化祭	県民文化スポーツ課	42,044
4	40	第18回ふくおか県民文化祭2010	県民文化スポーツ課	38,341
5	188	福岡県立美術館実行委員会展	県立美術館	37,639
6	148	第1回アジアビッグマーケット	新産業・技術振興課	27,391
7	54	アジアイベントフェスタ	国際交流局交流第一課	22,027
8	190	福岡県立美術館展覧会（県展）	県立美術館	18,559
9	137	サイエンスマンス2010	商工政策課	13,724
10	55	福岡県・ハノイ市友好提携記念事業「福岡・ジャパンフェア」	国際交流局交流第二課	12,142

【表8-3 イベント別参加者1人当たりの事業費上位10位】

順位	No	イベントの名称	事業費 (千円)	参加者数 (人)	1人当たり事 業費(千円)	所属
1	30	第40回青年のつどい	368	13	28	市町村支援課
2	177	福岡県美しいまちづくり建築賞表彰式（景観大会）	3,355	130	26	住宅計画課
3	103	集まれ「イクメン」予備軍	1,383	59	23	子育て支援課
4	5	第2回「宗像・沖ノ島と関連遺産群」国際シンポジウム	6,617	300	22	世界遺産登録推進室
5	104	学生時代に考える 仕事・結婚・子育て	1,492	70	21	子育て支援課
6	17	ラブリーーちくごVOL2～パパ・ママによる魅力発見	1,298	68	19	広域地域振興課
7	144	福岡アジアコレクション	130,519	7,346	18	中小企業振興課
8	36	ふくおか協働ひろば「表彰・活動報告会」	2,141	122	18	NPO・ボランティアター
9	130	国際環境協力シンポジウム	3,773	240	16	環境保全課
10	31	政治学級活性化研究会	357	25	14	市町村支援課

### 第3 監査結果及び意見

「イベントの実施状況について」の監査結果及び意見は、以下のとおりである。

#### 1 イベントの必要性・計画性について

##### (1) イベント内容の充実化

県で実施される209イベントのうち、平成23年度以降継続実施が予定されているイベントは171件である。こうしたイベントについては、どのように、内容充実を図っていくかが重要である。

平成3年度から実施されている「能楽入門講座 (No42)」では、平成22年度から別会場で、新たにプレイイベントを開催することなどにより、能楽に身近に触れる機会の場をこれまでに増やすなど工夫がなされていた。また、平成12年度から実施されている「障害者文化祭 (No112)」では、平成19年度からイベント開催を、施設内ホールから大型商業施設に変更するなど、より多くの県民に事業をアピールする工夫がなされていた。

このように、継続実施されるイベントについては、今後とも、より効果的にイベントが実施できるよう、改善、工夫をしていくことが望まれる。

##### (2) イベントの参加者数の把握

イベントの参加者数の把握は、その効果や成果をはかる上で重要な要素である。特に継続実施の場合、次の会場選定やスタッフの人員配置など、計画を策定する上で大切な材料となる。

県では、多種多様なイベントが開催される中、ほとんどのイベントにおいて何らかの方法で参加者数の把握に努められていたが、今後とも、出来る限り工夫を行い、把握することが望まれる。

また、「第40回青年のつどい (No30)」については、参加予定者数40人に対し参加者数13人、「政治学級活性化研究会 (No31)」については、参加予定者数80人に対し参加者数25人、「第26回福岡県ひとにやさしいまちづくり講演会 (No172)」については、参加予定者数150人に対し参加者が55人となっている。

このように、小規模なイベントにおいて参加予定者数と参加者数との乖離が著しいものについては、効果あるいは、内容や周知方法等の検証を行う必要がある。

##### (3) 開催時期、開催場所・会場の選定

イベントの開催時期については、9月から11月までの間に、129件(約4割)が実施されていた。「動物愛護週間行事 (No74)」や「拉致問題を考えるみんなの集い (No116)」などのように、事業の啓発強化月間に合わせ実施されるものもあった。

開催場所・会場については、「福岡県救急の日」のつどい 2010 (No75) や「健康やか親子フォーラム (No83)」のように、イベントの効果の観点から、毎年地区を変えたり、「京築 神楽と食の祭典2010 (No27)」や「九州お茶まつり福岡大会 (No158)」のように、参加者の利便性を考慮してシャトルバスの運行を行うなど、様々な工夫を凝らしながら実施されていた。

今後とも、このような工夫を行いながらイベントを実施することが望まれる。

#### (4) 広報

広報については、ほとんどのイベントにおいて、ホームページ、県民情報広報課の広報媒体（広報誌、新聞、テレビ、ラジオ等）、チラシ、ポスター、関係市町村・関係団体への広報依頼など、様々な広報媒体の活用がなされていた。

また、「70歳現役社会づくりシンポジウム（No118）」や「福岡アジアコレクション（No144）」など、イベント業務を委託する中で、積極的に民間企業のノウハウを活用した広報を行うものも見受けられた。

今後とも、こうした広報活動を用いて、十分にイベントの周知を行っていくことが望まれる。

## 2 イベントの費用対効果等の検証

### (1) 人件費を含めた費用の把握

イベントの経費については、予算上講師謝金や会場使用料等の必要経費は計上されているが、事業費としての全体像を把握するためには、職員の人件費についても把握しておくことが必要である。

209件のイベント中、110件のイベントは、民間企業等への委託を行い、そのノウハウを活用し実施されていたが、県で実施されたイベントにおいても、民間のノウハウの活用や費用対効果の観点から、委託が可能かどうか検討することが望ましい。

### (2) 経済的効果の測定

「筑後スローフードフェスタ2010ちっごが天神にやってくる（プレイベント）（No15）」や「福岡アジアコンテナマーケット2011（No140）」などのイベントにおいては、その効果の一つとして、何らかの経済的効果の把握も行われていた。

県で行われたイベントの中には、商業性の高いイベントも見受けられるが、県民にイベントの話題を提供したり、今後の事業やイベントのPRのため、広報の段階で何らかの経済波及効果を推計し発表することについて、今後検討を進めていくことも望まれる。

## 3 関係機関・団体との連携

県が関係機関・団体と連携を取りながら実施しているイベントは157件で、その中で積極的に団体等へ連携を呼びかけたものとして、企業やNPO団体と連携を図っている「福岡アジアコレクション（No144）」、「ふくおか協働ひろば『交流会』（No35）」や、各地域のアンビシャス広場等との連携を図っている「青少年アンビシャス運動推進フェスティバル（No38）」などが見受けられた。

特に、県が市町村や団体と共催で実施しているものは74件で、市町村が、管理す

る会場の提供、広報、参加者の呼びかけやイベント当日の一部運営などを役割分担するなどして、開催されているものが見受けられた。

また、県と市町村や団体等で組織された実行委員会で実施するイベントは62件で、このうちその事務局が福岡県に置かれているものは49件であった。

このように、県が実施するイベントは、目的や趣旨に応じ、市町村や関係団体と連携し、共催や実行委員会など様々な形で実施されている。今後とも、イベントの目的に応じ、様々な団体との連携を図った開催形式を工夫し実施することが望まれる。

#### 4 イベントの効果の把握及びその活用

##### (1) 目標・指標の設定

目標・指標を設定し実施されているイベントは96件あったが、このうち77件では参加者数や参加者の満足度が目標・指標として設定されていた。「里親シンポジウム (No109)」の里親委託率（養育が必要な子どものうち、里親で暮らす子どもの割合を示すもの）、「福岡アジアコレクション (No144)」の福岡ブランドの参加者数、「ふくおか農林漁業新規就業セミナー及び就業相談会 (No152)」の新規就業者数、「県産材フェア (No161)」の県産材木の市場取扱量など、イベントにおける効果を、より具体的に客観的な尺度で測定するよう工夫がなされているものも見受けられた。

一方、県が実施するイベントは、県の施策・事業の周知、普及啓発など、何らかの目的に沿って実施されているものの、具体的な数値目標や指標が設定されていないイベントが113件あった。そうしたイベントの中には、具体的な数値目標や指標の設定を行うことが難しいものも見受けられるが、出来るだけ具体的な数値目標や指標を設定することが望ましい。

##### (2) 参加者の意見

イベントにおける効果を容易に評価・分析する手法として、アンケート調査や聞き取り調査などによる参加者の意見収集があるが、このような参加者の意見は、次のイベントの企画検討や開催上で重要なデータとなる。

資料「平成22年度イベント実施状況一覧」のとおり、151件のイベントでアンケート調査が実施されており、その中で特に、「在宅ホスピス市民公開講座 (No85)」や「在宅医療啓発研修会 (No96)」においては、講座の開始前と終了後にアンケート調査を行い、講座を通じて在宅医療に関する参加者の意識がどのように変化したのかを把握するなど、アンケート調査に工夫が図られていた。また、「くらし応援サービス体験フェア～新生活産業見本市～ (No121)」では、アンケート調査の回収率を上げる工夫もなされていた。

一方、アンケート調査等が実施されていないものが58件あり、なかには実施が困難なものも見受けられるが、必要に応じて参加者の意見の収集に努めることが重要である。



### (3) イベント成果等の公表

イベント終了後に、イベントの概要や成果等を取りまとめ、公表を行うことは、参加出来なかった県民に対し、二次的な効果が期待でき、また次回のイベントのPRも期待できる。「福岡県・アジア経済研究所共同シンポジウム『アジアと共に発展する福岡』(No3)」では、新聞に採録特集を掲載する等、イベント終了後に、効果的なアピールが行われていた。

一方で、イベント終了後の成果等の公表を行っていないものも数多く見受けられたが、これらについてもイベントの成果等をホームページに掲載するなど、何らかの方法で広く周知を図ることが望まれる。

## 5 イベントの経理

本県のイベントのうち、実行委員会形式で実施されている62件のイベントでは、県は市町村や団体などの構成員と共に必要経費を負担しているが、その経理の大部分は実行委員会で処理されている。

実行委員会は、その組織及び予算の規模が大小様々であるが、会計及び財務に関する必要な事項について明文化しておくことが必要である。

事務局が県に設置されている次の8件のイベントでは、このような事項が明文化されていないため、今後整備していくことが望まれる。

No	イベントの名称
6	第3回ふくおか町村フェア
72	食と健康推進フォーラム
80	第44回福岡県献血運動推進大会
158	九州お茶まつり福岡大会
162	ウッドフェスタ2010福岡
174	福岡県建設業構造改善推進大会
178	第57回日本伝統工芸展福岡展
195	国民読書年記念事業「読書まつり」

## 6 危機管理体制

### (1) 安全マニユアル等の作成

多くの人が集まるイベントで事故を未然に防ぐことは、最優先課題である。

イベント計画を策定する上で、災害や急病人の発生など、イベント中に起こりうるリスクの洗い出しを行い、災害発生時の対処方法（消防署、警察への通報、火災・地震発生時の避難誘導方法等）や、急病人やけが人の対処方法などを示した安全マニユアル等を作成し、これに対応できる体制を整えておくことが大切である。

本県で開催されたイベントでは、安全マニユアルを作成したり、施設等における



安全マニュアル等に基づき、何らかの危機管理体制が整備されているが、今後とも、急病人やけが人の対応や、病院の連絡先、危険予知など見直しを行い、常に実態と合ったものとなるよう努めていくことが望まれる。

## (2) 保険の加入

イベントにおける損害は、財物の損害（施設、設備、機材・機械、展示品などの火災、破損、盗難等）、身体の損害（イベントの主催者、出演者、スタッフ、イベント関係者のけがや死亡）、第三者に対する損害賠償（イベント参加者の身体・財物に損害を与え、法律上の損害賠償を負担することによる損害）等が考えられる。

「第3回ふくおか町村フェア（No6）」や「第10回福岡県ねんりんスポーツ・文化祭（No43）」など62件のイベントでは、不測の事態に備え、何らかの保険の加入が見受けられた。

保険に未加入のイベントについては、必要に応じ、イベントの内容に見合った保険の加入を検討することが望まれる。

## 第4 むすび

福岡県において実施されるイベントは、規模、目的、内容、実施形態などが、多種多様であるが、雇用・景気対策、中小企業や農林水産業の振興、少子高齢化社会における健康・福祉の充実、環境問題への取り組み、教育力向上を目指した地域での活動、安全安心な社会づくりなど、県の施策の推進において、重要な位置付けとなっている。県では、イベントを実施することで、どのような効果が期待できるのか、具体的に明確な目標を定めることが大切である。特に今般の厳しい財政状況においては、費用対効果の観点から、イベントの効率的な実施や内容の充実化を図っていくことが重要である。

特に長期にわたって実施されているイベントについては、開催すること自体が目的となっていないか、またマンネリ化していないか、常に検証を行う必要がある。

また、県民が県に求めるニーズが多様化、複雑化している状況の中、NPO・ボランティア団体等は、新たな公共サービスの担い手として期待されおり、今後イベントの実施に際しても、協働をますます進めていくことが重要である。また、団体等との連携を深め、必要に応じ、行政中心型から民間との連携型、ひいては民間主導型へとシフトさせていくことも検討する必要がある。

一方、環境問題やノーマライゼーションに留意したイベント開催を心がけることも大切である。

今後とも、様々な創意工夫をこらし、県で開催されるイベントが魅力的で内容の充実したものになることを期待したい。

平成22年度イベント実施状況一覧

1=「会議・集會型」  
2=「展示型」  
3=「講座・学習型」  
4=「スポーツ・レクリエーション型」  
5=「その他」

資料

【知事部局】

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無		委託の有無	開催期間		通算回数	開催場所		参加者数 (人)	事業費 (円)		アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体	開催回数		開催回数	会場		事業費 (円)	事業費 (円)					
1	福岡県戦時資料展 (行政経営企画課)	戦争の悲惨さと平和の尊さを幅広く県民に訴えるための戦時資料展を開催	2	-	-	有	8月5日(木) ~30日(月)	平成元年度	22回	筑前町、福岡市	11,303	1,227,240	有			
				-			23日間	-		筑前町立大刀洗平和 記念館 県庁1Fロビー		1,227,240				
2	福岡県国民保護講演会2010 (消防防災課)	武力攻撃災害やテロ等から県民の生命、身体、財産を守るための講演会を開催	1	-	-	有	11月27日(土)	平成19年度	4回	飯塚市	476	194,250	無			
				-			1日間	平成22年度		イヴ コスモコム		194,250				
3	福岡県・アジア経済研究所共同シン ポジウム『アジアと共に発展する福 岡』 (総合政策課)	アジアに向けた新たな成長拠点を目指す福岡の アジア戦略を議論する講演会を開催	1	-	-	無	3月22日(月)	平成22年度	1回	福岡市	276	799,024	有			
				-			1日間	-		アクロス福岡		799,024				
4	めざせ世界遺産！「宗像・沖ノ島と 関連遺産群」展 (世界遺産登録推進室)	宗像・沖ノ島と関連遺産群の価値を広め、世界 遺産登録への機運を盛り上げるためのパネル展 と公開講座を実施	2	有	-	無	10月9日(土) ~15日(金)	平成22年度	1回	福岡市	1,503	495,186	有			
				県・宗像市・福津市			7日間	-		アクロス福岡		247,593				
5	第2回「宗像・沖ノ島と関連遺産 群」国際シンポジウム (世界遺産登録推進室)	宗像・沖ノ島と関連遺産群の価値を広めるた め、国内外の専門家による講演とパネルディス カッションを実施	1	有	-	有	2月11日(金)	平成21年度	2回	東京都千代田区	約300	6,617,199	有			
				県・宗像市・福津市			1日間	-		日経ホール		3,308,600				
6	第3回ふくおか町村フェア (広域地域振興課)	特産品等の販売、都市と農山漁村の交流、観光 等地域の魅力の発信等を通じて、都市住民に対 して町村の役割や魅力を再認識し活性化を図る	2	有	-	有	10月23日(土) ~24日(日)	平成20年度	3回	福岡市中央区	約20,000	7,459,599	有			
				県、町村会			2日間	-		県営天神中央公園		3,729,799				
7	ふくおか地域づくりフォーラム (広域地域振興課)	地域づくり団体の活動の活性化や参加者相互の 交流・情報交換の推進を図るため、講演・パネ ルディスカッションを実施	1	有	-	無	3月6日(日)	平成20年度	3回	福岡市博多区	130	472,038	有			
				県・市町村等			1日間	-		福岡国際会議場		472,038				
8	遺賢・中間広域連携シンポジウム (広域地域振興課)	広域連携プロジェクトの開始にあたり、地域住 民にその内容の周知を図るため、講演・パネ ルディスカッションを実施	1	有	-	無	4月17日(土)	平成22年度	1回	中間市	250	327,084	有			
				県、1市4町			1日間	平成22年度		なかまハーモニーホ ール		163,542				

企画・地域振興部

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無	委託の有無	開催期間	始期	通算回数	開催場所	参加者数 (人)	事業費	アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体							開催日数		
9	おんが・なかも魅力発信フェスタ (広域地域振興課)	広域連携プロジェクト紹介や特産物等の販売、郷土芸能の公演など、活動の輪を住民に広げる機会とし、同時に地域の魅力を北九州や福岡都市圏等に発信し、交流人口の増加を図る	2	有	有	11月21日(日)	平成22年度	1回	芦屋町	約30,000	2,293,001	無	
				県・1市4町		1日間	-		ポートレース芦屋		1,146,501		
10	遠賀川ふれあいウォーキング (広域地域振興課)	遠賀川流域の人々がふれあいと連帯を深め、豊かな水資源や環境問題について語り合い、ふるさと振興を行うためのウォーキング大会を開催	4	有	無	10月24日(日)	平成22年度	1回	中間市、芦屋町	142	292,577	無	
				県・1市4町		1日間	-		遠賀川河川敷		146,289		
11	おんが・なかも地もの弁当塾 (広域地域振興課)	遠賀・中間地域でとれる農水産物や特産品等を使ったおんが・なかも地もの弁当コンテストを通じ、家庭における地もの弁当の普及を進める	4	有	無	1月29日(土) ~3月21日(月)	平成22年度	1回	中間市 他2町	延861	994,770	有	
				県・1市4町		3日間	平成22年度		なかもハーモニーホール 他2ヶ所		497,385		
12	海峡ドラマシップ来館者 400万人達成記念セレモニー (広域地域振興課)	海峡ドラマシップの来場者が、開設(平成15年4月)以来400万人に達したため記念セレモニーを開催	5	-	無	9月20日(月)	平成22年度	1回	北九州市門司港	約40	12,284	無	
				-		1日間	平成22年度		海峡ドラマシップ		12,284		
13	かすや交流農園開放イベント (広域地域振興課)	農業体験の場を提供し、利用者の健康増進や、世代間あるいは地域間との交流を促進するため、トークショー、野菜収穫体験、農産物直売を実施	4	有	無	11月7日(日)	平成22年度	1回	久山町	約70	285,786	有	
				県・6町		1日間	平成24年度		かみじ会館		142,893		
14	ふみの里をめぐる宇美ウォーキング (広域地域振興課)	地域の魅力を内外に広くアピールし、参加者の健康増進、地域学習や交流活動を通じて地域の活性化を目指すウォーキング大会を開催	4	有	無	3月26日(土)	平成22年度	1回	宇美町	41	57,750	有	
				県・6町		1日間	平成22年度		宇美町歴史民俗資料館 他		28,875		
15	筑後スローフードフェスタ2010 ちっごが天神にやってくる(プレイ イベント) (広域地域振興課)	筑後地域で開催されるイベントに先駆け、地域の魅力(食、特産品、観光情報など)を都市圏住民に向けて発信	2	有	無	9月18日(土)	平成17年度	2回	福岡市	約8,000	805,419	有	
				県・12市町		1日間	-		天神中央公園		402,710		
16	筑後スローフードフェスタ2010 シンボルイベント (広域地域振興課)	筑後地域の「食文化」「スローフード」をテーマに、地域が協働してイベント(特産品等の販売、観光情報の提供)を開催することで、筑後地域を効果的にアピール	2	有	無	10月16日(土) ~17日(日)	平成17年度	6回	久留米市	約11,000	2,780,000	有	
				NPO法人スローフード協会筑後平野、ハイスト久留米他3団体		2日間	平成22年度		久留米六角堂広場		500,000		
17	ラブラーちくごVOL2~パパ・ママ による魅力発見 (広域地域振興課)	パパ・ママをターゲットに、ちくごには恵まれた子育て環境や地域資源を活用した仕事があることをアピールし、「ちくごSOHO」の普及・定住化と、経済の活性化を事業目的として、福岡都市圏との交流マッチングイベントを実施	2	有	有	12月4日(土)	平成21年度	2回	福岡市	68	1,298,454	有	
				県・12市町		1日間	平成23年度		誓固神社		649,227		

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無	委託の有無	開催期間	始期	通算回数	開催場所	参加者数 (人)	事業費 (円)	アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体		開催日数	終期		会場		事業費 (円)		
18	嘉飯デザートラボ オープニングイベント (広域地域振興課)	スイーツバイキングや菓子の販売等の活動を展開し、嘉飯地域を「お菓子のふるさと」としてPRし、地域イメージの向上を図る	2	有	有	2月27日(日)	平成22年度	1回	飯塚市	約1,000	1,580,250	有	
				県・2市・1町・観光関係団体		1日間	—		イツカコスモスモン		790,125		
19	遠賀川交流会 (広域地域振興課)	遠賀川で活動している地域団体を連携させ、多くの地域住民が遠賀川に接することができるよう、花の植栽活動をベースに遠賀川の魅力づくりを行う	4	有	無	11月20日(土)	平成22年度	1回	飯塚市	106	418,913	有	
				2市1町		1日間	—		飯塚市穂波福祉総合センター		209,456		
20	筑豊フェア (広域地域振興課)	地域の魅力(食、特産品、観光情報など)を都市圏住民に向けて発信	2	有	有	9月19日(日)	平成20年度	3回	福岡市	約10,000	1,514,203	有	
				県・15市町村		1日間	—		天神中央公園		751,000		
21	京築フェスタ (福岡会場) (広域地域振興課)	地域の魅力(食、特産品、神楽、観光情報など)を都市圏住民に向けて発信	2	有	有	10月9日(土)	平成20年度	3回	福岡市中央区	約2,000	1,422,000	有	
				県・7市町		1日間	—		天神中央公園		710,000		
22	京築フェスタ (北九州会場) (広域地域振興課)	地域の魅力(食、特産品、神楽、観光情報など)を都市圏住民に向けて発信	2	有	有	11月27日(土) ・2月5日(金)	平成22年度	2回	北九州市小倉北区	各回約1,000	263,993	有	
				県・7市町		2日間	—		リバーウォーク北九州		131,997		
23	京築地域ふるさとガイド養成研修 (広域地域振興課)	住民自身がガイドとなり、地域の魅力を発信するための研修会を実施	3	—	有	9月26日(日) ～2月20日(日)	平成22年度	1回	みやこ町	延べ238	委託料総額 2,422,350	有	
				—		6日間	平成24年度		みやこ町歴史民族博物館				
24	京築地域づくりフォーラム (広域地域振興課)	地域で活動する地域づくり団体等の交流を図り、活動の輪を広げるため、団体の活動報告や表彰、講演等を実施	1	—	有	3月19日(土)	平成22年度	1回	みやこ町	約200	No.23に含む	無	
				—		1日間	平成24年度		サン・グレートみやこ				
25	京築地域ブランド講習会(京築おもてなし講座) (広域地域振興課)	地域外から訪れる人々と接する機会の多い方に、京築の魅力を発信してもらうため「おもてなしの心遣い」と、京築の自然や歴史等について学ぶ講習会を実施	3	有	無	8月26日(木) ～1月20日(木)	平成21年度	6回	みやこ町 他3ヶ所	延べ79	88,997	有	
				県・7市町		6日間	平成23年度		みやこ町 他3ヶ所		44,499		
26	豊の国空間エコミュージアム地域の お宝発見シンポジウムⅡ (広域地域振興課)	地域資源である歴史と自然を活かして、どのように人をつないでゆか語り合うためのシンポジウムを開催	1	—	有	9月12日(日) ～3月13日(日)	平成22年度	3回	豊前市 他1団体	延べ380	委託料総額 2,565,150 の一部	有	
				—		3日間	平成23年度		豊前市岩屋公民館 他2ヶ所				

企画・地域振興部

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無	委託の有無	開催期間	始期	通算回数	開催場所	参加者数 (人)	事業費 (円)	アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体		開催日数	終期		会場		県費 (円)		
27	京築 神楽と食の祭典2010 (広域地域振興課)	地域内の人には、京築の魅力・すばらしさを再認識してもらい、地域外の人には、京築の知名度を向上させるため、神楽の公演や特産品等の販売を実施	2	有	有	10月31日(日)	平成19年度	4回	豊前市	約5,000	5,101,995	有	
				県・7市町		1日間	-		京築神楽伝統文化会館		2,550,998		
28	京築神楽地域外公演 (広域地域振興課)	神楽公演や特産品の販売を通じ、「京築・神楽の里」や「京築ブランド」を積極的に地域外へアピール	2	有	有	7月10日(土) ~1月29日(土)	平成19年度	3回	北九州市小倉南区、 太宰府市	延べ1,550	468,738	有	
				県・7市町		3日間	-		北九州空港、 九州国立博物館		234,369		
29	京築神楽定期公演 (広域地域振興課)	神楽公演を通じ、京築神楽のブランド化を図る。また、継続して開催することで、伝統文化の継承・発展を図る	2	有	無	2月26日(金) ・3月27日(土)	平成22年度	2回	豊前市	延べ331	1,860,040	有	
				県・7市町		2日間	-		京築神楽伝統文化会館		930,020		
30	第40回青年のつどい (市町村支援課)	政治(選挙制度)等の基本知識の習得やグループ学習など、青年の選挙への興味を高める研修を実施	3	-	無	10月30日(土) ~31日(日)	-	40回	篠栗町	13	368,000	有	
				-		2日間	-		福岡県立社会教育総合センター		368,000		
31	政治学級活性化研究会 (市町村支援課)	県民の主権者意識を高めるため各市町村で設置している政治学級の更なる活性化を図る研究会を開催	3	-	無	10月30日(土) ~31日(日)	-	-	篠栗町	25	357,000	有	
				-		2日間	-		福岡県立社会教育総合センター		357,000		
32	明るい選挙推進共同事業 (市町村支援課)	明るい選挙推進のため、政治・社会等に関する幅広い知識を習得する講座等を有権者に向けて開催し、県民の主権者としての意識を高める	3	-	無	8月30日(月) ~2月10日(木)	-	12回	大牟田市 他8ヶ所	約2,760	2,059,000	無	
				-		15日間	-		大牟田市労働福祉会館 他9ヶ所		2,059,000		
33	教育事務所と共同の明るい選挙推進事業 (市町村支援課)	教育事務所と連携して、地区ごとに選挙啓発担当者や政治学級生の研修会を実施	3	-	無	5月19日(木) ~2月25日(金)	-	-	直方市 他17ヶ所	延べ1,020	1,159,000	無	
				-		18日間	-		北九州教育事務所 他17ヶ所		1,159,000		
34	北九州空港まつり (空港整備課)	空港を身近な存在として感じてもらうとともに、航空及び空港に対する理解普及を図るためキャラクターショー等のイベントを実施	2	有	有	10月2日(土)	平成18年度	5回	北九州市小倉南区	約6,000	3,043,239	無	
				県、北九州市、航空会社等		1日間	-		北九州空港		約200,000		

企画・地域振興部

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無	委託の有無	開催期間	始期	通算回数	開催場所	参加者数 (人)	事業費 (円)	アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体		開催日数	終期		会場		県費 (円)		
35	ふくおか協働ひろば「交流会」 (NPO・ボランティアセンター)	新しい共助社会の実現を目指して、NPO・ボランティア、企業、行政、県民など多様な主体との協働を推進するため、講演、活動報告、情報交換会を実施	1	—	有	11月22日(月)	平成22年度	1回	福岡市中央区	600	7,363,972	有	
				—		1日間	—		エルガーラホール		7,363,972		
36	ふくおか協働ひろば「表彰・活動報告会」 (NPO・ボランティアセンター)	「ふくおか共助社会づくり表彰」受賞団体の成果を讃え、その成果を広く県民に周知	5	—	有	3月28日(月)	平成20年度	3回	福岡市博多区	122	2,140,795	有	
				—		1日間	—		博多サンヒルズホテル		2,140,795		
37	第12回福岡県青少年囲碁大会 (青少年課)	囲碁を通じて考える力を養い、礼節を重んじる心を育むとともに、海外の青少年との交流による相互の理解と友好を深める	4	有	有	8月22日(日)	平成11年度	12回	福岡市博多区	延べ 341	2,801,000	有	
				県・青少年育成県民会議		1日間	—		パビヨン24 ガスホール 他		1,000,000		
38	青少年アンビシャス運動推進フェスティバル (青少年アンビシャス運動推進室)	青少年アンビシャス運動を広く一般県民に紹介するとともに、運動の理解促進を図るため活動披露やバザーを実施	2	有	有	9月11日(土)	平成19年度	4回	福岡市中央区	約5,000	3,449,555	無	
				県・各種団体		1日間	平成22年度		天神中央公園 アクロス福岡		2,550,039		
39	青少年アンビシャス運動シンポジウム (青少年アンビシャス運動推進室)	青少年アンビシャス運動趣旨の県民への周知、参加団体の相互評価・交流による活動の拡大や質的向上を図るため表彰と講演を実施	1	—	有	3月6日(日)	平成13年度	10回	福岡市中央区	400	2,404,349	有	
				—		1日間	—		アクロス福岡		2,404,349		
40	第18回ふくおか県民文化祭2010 (県民文化スポーツ課)	広く県民に文化芸術の鑑賞、参加、創造の機会を提供し、文化活動の裾野の拡大、新しい県民文化の創造と発展を図る	2	有	有	(オープンイベント) 10月9日(土) (各事業) 10月～12月 ・子ども文化事業 ・特色ある県民文化 創造事業 他	平成5年度	18回	(オープンイベント) 那珂川町 (各事業) 県内各地	211,009	38,341,000	有	
				開催市町村 他		(オープンイベント)1 日間 (各事業) 延べ106 日間	—		(オープンイベント)ミリ カローン那珂川 (各事業) 県内各地		23,341,000		
41	第18回福岡県文化賞記念イベント (県民文化スポーツ課)	本県文化の振興に顕著な功績のあった個人や団体に「福岡県文化賞」を贈呈するとともに、受賞者の業績を称え、多くの方にとってもらうため記念行事を実施	5	—	無	11月27日(土)	平成5年度	18回	福岡市	587	4,008,000	有	
				—		1日間	—		アクロス福岡		4,008,000		
42	能楽入門講座 (狂言鑑賞教室、プレイベント、体験講座、鑑賞講座) (県民文化スポーツ課)	小・中学生をはじめ、多くの県民が能楽に触れる機会(能楽体験・鑑賞・解説)を提供し、伝統文化への参加意欲を喚起するとともに、豊かな人間性と多様な個性の育成を図る	3	有	無	11月29日(月) ～2月6日(日)	平成3年度	20回	福岡市	1,810	3,504,646	有	
				県、県教育委員会、 能楽協会会員 他		4日間	—		大濠公園能楽堂 アクロス福岡		2,006,000		

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無	委託の有無	開催期間	始期	通算回数	開催場所	参加者数 (人)	事業費 (円)	アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体		開催日数	終期		会場		県費 (円)		
43	第10回福岡県ねりんスポーツ・文化祭 (県民文化スポーツ課)	スポーツ、文化活動を通じた高齢者の生きがいづくり、健康づくり、仲間づくりを支援するとともに、世代を超えた交流を深め、社会参加を促進し、「はつらつとした高齢社会」を築く	4	有	有	(メインイベント) 11月13日(土) ～14日(日) (交流大会等) 8月～12月	平成13年度	10回	(メインイベント) 春日市 (交流大会等) 県内各地	204,159	42,043,540	無	実行委員会はイベントの企画のみ実施
				県、県社会福祉協議会、県老人クラブ連合会 他		(メインイベント) 2日間 (交流大会等) 15日間	—		(メインイベント) クローバープラザ (交流大会等) 県内各地		32,056,000		
44	第53回県民体育大会 (県民文化スポーツ課)	広く県民の間にスポーツを振興し、その普及発展とスポーツ精神の高揚を図り、一層健康で明朗な県民生活の確立に寄与する	4	有	無	夏季8月22日(日) 秋季9月18日(土) ～19日(日) 冬季2月6日(日) 2月23日(日)	昭和33年度	53回	夏季：福岡市 秋季：筑後地区 13市町 冬季：久留米市 鳥取県大山	15,249	10,683,405	無	
				県、県教育委員会、(財)福岡県体育協会 他		夏季 1日間 秋季 2日間 冬季 2日間	—		夏季：県立総合プール 秋季：久留米総合スポーツセンター、小郡市陸上競技場など 冬季：久留米市河川敷コース・鳥取県大山上の原コース		6,284,000		
45	第9回福岡県男女共同参画表彰表彰式 (男女共同参画推進課)	職場や地域において男女共同参画の推進に関して、先駆的かつ著しい功績があり、他の模範と認められる企業・団体・県民を表彰し、機運の醸成を図る	5	—	有	11月27日(土)	平成14年度	9回	春日市	7,505	503,000	有	
				—		1日間	—		クローバープラザ		503,000		
46	第27回福岡県女性研修の翼地区報告会 (男女共同参画推進課)	「女性研修の翼」で学んだ男女共同参画や労働、外国の先進事例等の研修成果を報告会で発表し、男女共同参画社会づくりに役立てる	1	有	無	2月5日(土) ・2月13日(日) ・2月19日(土)	昭和58年度	27回	春日市 他2ヶ所	200	16,080	有	
				県、県議会、県国際交流センター 他		3日間	—		クローバープラザ 他2ヶ所		16,080		
47	春の中央交通安全フェア2010 (生活安全課)	県民の交通安全に対する関心と理解を深めるため出動式・パレード・街頭キャンペーンを実施	2	有	無	4月6日(火)	昭和27年度	58回	福岡市	200	924,000	無	
				県、県警、県交通安全協会 他		1日間	—		天神中央公園、天神周辺		924,000		
48	秋の交通安全2010 in 北九州 (生活安全課)	県民の交通安全に対する関心と理解を深めるため出動式・アトラクション・街頭キャンペーンを実施	2	有	無	9月21日(火)	昭和27年度	58回	北九州市	200	924,000	無	
				県、県警、県交通安全協会 他		1日間	—		小倉駅		924,000		
49	第26回福岡県交通安全県民大会 (生活安全課)	交通安全に功労のあった方々や、長年にわたって安全運転に努めてきた方々の表彰を行い、県民の交通安全意識の更なる高揚を図る	5	有	無	11月16日(水)	昭和62年度	26回	福岡国際会議場	約1,000	1,450,000	無	
				県、県警、県交通安全協会 他		1日間	—		福岡国際会議場		524,000		

新社会推進部



No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無	委託の有無	開催期間	始期	通算回数	開催場所 会場	参加者数 (人)	事業費 (円)	アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体							開催日数		
50	福岡県防犯リーダー養成講座 (生活安全課)	地域の防犯活動の活性化を図るため、その活動を牽引するリーダーを養成する	3	—	無	7月3日(土) ～2月6日(日)	平成18年度	5回	行橋市 他3ヶ所	延べ374	1,245,245	有	
				—		7日間	—		行橋商工会議所 他 3ヶ所		1,245,245		
51	安全安心まちづくり県民の集いふく おか (生活安全課)	地域防犯活動団体、活動事業者、関係機関のネットワーク作り・連携の強化を図り、活動団体にやりがいと励みを与えるとともに、活動していない県民が地域の防犯活動に参加する契機とするため表彰・講演等を開催	1	有	無	10月10日(日)	平成19年度	4回	福岡市	約1,000	3,368,862	有	
				県、県警、(社)福岡 県防犯協会連合会 他		1日間	—		アクロス福岡		3,368,862		
52	暴力団追放！地域決起会議 (生活安全課)	暴力団追放の気運の醸成と地域防犯活動の一層の強化を図る	1	—	有	5月31日(月) ～3月25日(金)	平成20年度	12回	飯塚市 他3ヶ所	延べ約3,500	606,295	無	
				—		4日間	—		飯塚コスモスコモン 他3ヶ所		606,295		
53	若者文化講座チカギキ (交流第一課)	アジアの若者文化交流の促進を図るため、夢を実現させた起業家やクリエイター、世界的な活躍を果たしているアーティストなど、若者があこがれるような凄人に直(チカ)に話を聞く、対談形式の講座を開催	3	有	有	6月11日(金) ～3月24日(木)	平成21年度	8回	福岡市	延べ400	1,587,075	有	
				県、財福岡県国際交 流センター、財アク ロス福岡、福岡県留 学生サポートセン ター		4日間	—		アクロス福岡3階		1,051,575		
54	アジアナイトフェスタ (交流第一課)	アジアの若者文化交流の促進を目的としたウェブサイト「アジアナイト」をさらに盛り上げ交流を活性化させていくためのウェブのコンテンツ(ポップミュージック・ファッション・アニメ等)に沿ったイベントを開催	2	有	有	7月18日(日) ～3月26日(土)	平成21年度	9回	福岡市	延べ16,000	22,026,978	無	
				県、財福岡県国際交 流センター、財アク ロス福岡、福岡県留 学生サポートセン ター		5日間	—		天神中央公園		22,026,978		
55	福岡県・ハノイ市友好提携記念事業 「福岡・ジャパンフェア」 (交流第二課)	本県とベトナム・ハノイ市との友好提携を記念して、ハノイ市民に本県の文化、物産、観光、先端技術、留学情報等を総合的に紹介し、本県への理解促進を図る	2	—	有	8月10日(火) ～13日(土)	平成22年度	—	ベトナム・ハノイ市	約20,000	12,142,022	有	
				—		4日間	—		デウホテル		12,142,022		
56	福岡・ジャパンフェア 2011 (交流第二課)	福岡県の概要や環境政策を紹介する福岡セミナー、大学や日本語学校による留学説明会、産業・観光・文化等を紹介する福岡展を同時開催し、交流促進と留学生誘致を図る	2	—	無	3月15日(火)	平成22年度	—	インド・デリー州	400	3,105,622	有	
				—		1日間	—		オペロイホテル		3,105,622		
57	行政職員のための男女共同参画セ ミナー (男女共同参画センター)	男女共同参画についての理解と認識を深めてもらうため、行政職員を対象としたセミナーを開催	3	—	有	5月20日(木) ・2月16日(水)	平成14年度	9回	春日市	93	237,000	有	
				—		2日間	—		クローバープラザ		237,000		

新社会推進部

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無	委託の有無	開催期間	始期	通算回数	開催場所	参加者数 (人)	事業費 (円)	アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体		開催日数	終期		会場		費 費 (円)		
58	審議会等女性委員交流セミナー (男女共同参画センター)	審議会等の女性委員及び審議会等委員にチャレンジしたい女性を対象に、論理的思考力・発言能力等の養成や相互交流を行い、政策・方針決定過程への女性参画の促進を図る	3	—	有	7月4日(日) ・11月2日(火)	平成10年度	13回	春日市	145	246,000	有	
				—		2日間	—		クローバープラザ		246,000		
59	働く女性のためのあずばるサテライト講座 (男女共同参画センター)	働く女性を対象に、キャリア形成やステップアップのための知識・情報、個々の抱えている問題・悩みの解決法、ワークライフバランスの実現など、多様な働き方を実現するためのノウハウを習得する講座を開催	3	—	有	6月10日(木) ～2月17日(木)	平成18年度	5回	福岡市、久留米市	423	749,000	有	
				—		7日間	—		アクロス福岡 久留米リサーチパーク		749,000		
60	DV被害者サポーター養成講座 (男女共同参画センター)	DV被害者を支援するための活動を行っている、又は行おうとする個人や団体等を対象に、現状と課題、関連する法律や制度などを学ぶと共に、相互のネットワーク化を進める講座を開催	3	—	有	6月25日(金) ～1月25日(火)	平成22年度	1回	春日市	122	198,500	有	
				—		3日間	—		クローバープラザ		198,500		
61	若年リーダー育成講座 (男女共同参画センター)	男女共同参画社会を実現するために、次世代を担う若い女性を対象に、それぞれの分野におけるリーダーを育成するため講演会等を開催	3	—	有	9月12日(日) ・2月8日(火)	平成19年度	4回	春日市、福岡市	120	256,000	有	
				—		2日間	—		クローバープラザ アメリカンセンター		256,000		
62	キャリア教育講座 (男女共同参画センター)	学生を対象に、大学での学びが卒業後の社会生活とどう関連するのか、男女共同参画社会に繋がる自分の生き方、将来の設計を考えるための講演等を開催	3	—	有	11月23日(火)	平成22年度	1回	福岡市	100	252,000	有	
				—		1日間	—		あじびホール		252,000		
63	地域交流リーダー養成講座 (男女共同参画センター)	地域のリーダーを対象に、男女共同参画の視点を持った地域づくりに係る基礎知識や活動手法を学ぶワークショップを開催	3	—	有	6月20日(日) ～2月27日(日)	平成18年度	5回	春日市	95	806,000	有	
				—		3日間	平成22年度		クローバープラザ		806,000		
64	あずばる出前講座 (男女共同参画センター)	男女共同参画社会づくりを県内各地で推進していくために、県内各地の団体と共同で講座を開催し、地域住民への啓発を図る	3	—	有	8月3日(月) ～2月28日(月)	平成8年度	15回	朝倉市 他2ヶ所	723	346,000	有	
				—		12日間	—		朝倉市 他2ヶ所		346,000		
65	あずばる男女共同参画フォーラム2010 (男女共同参画センター)	男女共同参画社会づくりに向けて県民の皆さんの交流を図り、行動するきっかけやネットワークづくりを推進するため、表彰・講演・パネルディスカッション等を実施	5	有	有	11月27日(土) ～28日(日)	平成8年度	15回	春日市	7,505	4,064,000	有	
				県、(財)福岡県女性財団、他		2日間	—		クローバープラザ		3,514,000		
66	母子家庭サポーター養成講座 (男女共同参画センター)	母子家庭をサポートする個人、団体を養成する講座を開催	3	—	有	7月29日(木) ～12月7日(火)	平成22年度	1回	春日市	90	191,000	有	
				—		3日間	平成22年度		クローバープラザ		191,000		

新社会推進部

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無	委託の有無	開催期間	始期	通算回数	開催場所	参加者数 (人)	事業費 (円)	アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体		開催日数	終期		会場		県費 (円)		
67	骨髄バンク推進キャンペーン (健康増進課)	「骨髄バンク推進月間」である10月に、骨髄ドナー登録会や白血病の患者さんが残した絵やメッセージなどのパネル展示など骨髄バンクの普及啓発を図る	2	－	有	10月16日(土) ～17日(日)	平成6年度	17回	福岡市	約2,800	406,980	無	
				－		2日間	－		イオン香椎浜ショッピングセンター		406,980		
68	国立療養所訪問交流事業 (健康増進課)	県民からハンセン病療養所訪問希望者を募り、療養所内の見学や入所者との交流を通して、ハンセン病に対する正しい理解を広める	3	－	無	3月16日(水)	平成19年度	4回	熊本県合志市	29	56,550	無	
				－		1日間	－		国立療養所菊池恵楓園		56,550		
69	こころの健康づくり大会 (健康増進課)	精神疾患及び障害についての正しい知識を普及啓発し、自分や周囲の人々の心の健康について考え、理解を深めるための講演等を開催	1	－	無	11月17日(水)	昭和40年度	46回	久留米市	360	780,000	無	
				－		1日間	－		石橋文化センター		200,000		
70	福岡県精神障害者スポーツレクリエーション大会 (健康増進課)	ノーマライゼーションの理念に基づき、回復途上にある精神障害者及びその家族等の全県的な交流の場としてスポーツレクリエーション大会を開催し、精神障害者の社会参加及び社会復帰の促進を図る	4	－	有	10月1日(金) ～11月13日(土)	平成9年度	14回	大牟田市 他2ヶ所	737	627,000	有	
				－		3日間	－		大牟田市民体育館 他2ヶ所		313,500		
71	健康21世紀福岡県大会 (健康増進課)	健康づくり関係団体が連携して、内臓脂肪症候群に着目した糖尿病等の生活習慣病対策について、情報提供と予防実践方法の普及啓発を図る	2	有	無	10月17日(日)	平成14年度	9回	北九州市	約1,500	7,225,582	有	
				県、(社)福岡県医師会、 (社)福岡県歯科医師会 他		1日間	－		小倉駅コンコース 小倉城		2,500,000		
72	食と健康推進フォーラム (健康増進課)	県民が自主的に生活習慣病予防に着目した健康づくりが実践できるよう講演会等を開催	1	有	無	1月31日(月)	平成10年度	13回	福岡市	384	735,608	無	
				県、(財)福岡県公衆衛生協会、 (社)福岡県栄養士会 他		1日間	－		ナースプラザ福岡		330,000		
73	地域連携クリティカルバス公開講座 (健康増進課)	胃がん等の地域連携クリティカルバスが、がん診療連携協議会と医師会を中心に作成され、その運用が開始されるため、地域連携クリティカルバスを広く県民へ周知するための講座を開催	3	－	無	8月7日(土) ・3月27日(土)	平成22年度	2回	福岡市、北九州市	113	128,345	有	
				－		2日間	－		福岡県医師会館、 小倉医師会館		64,345		
74	動物愛護週間行事 (保健衛生課)	県民に動物の愛護と適正な飼養についての理解と関心を深めるためスケッチコンクール表彰やパネル展示を実施	2	－	有	9月20日(月) ～10月10日(日)	昭和57年度	29回	太宰府市	約2,500	1,351,840	無	
				－		8日間	－		だざいふ遊園地		550,000		
75	福岡県救急の日のつどい 2010 (医療指導課)	救急医療及び救急業務に対する県民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識の高揚を図るため講演や救急講習等を実施	1	－	無	9月5日(日)	昭和58年度	28回	糸島市	655	2,831,324	無	
				－		1日間	－		伊都文化会館		1,415,662		

保健医療介護部

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無	委託の有無	開催期間	始期	通算回数	開催場所	参加者数 (人)	事業費 (円)	アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体		開催日数	終期		会場		費 (円)		
76	福岡県看護の日のつどい (医療指導課)	「看護の心をみんなの心に」をテーマに、看護の心、ケアの心を県民に分ち合うとともに、高齢社会を担う若い世代にもその心が受け継がれるよう表彰・講演等を実施	1	-	無	5月15日(土)	平成3年度	20回	福岡市	596	574,005	有	
				1日間		-	ナースプラザ福岡		4,005				
77	福岡県薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」体験セミナー (薬務課)	児童生徒の薬物乱用防止を図るため、麻薬・覚せい剤等薬物の取締機関等の施設見学や講習会等を開催し、薬物乱用の防止を図る	3	-	無	7月30日(金) ～8月6日(金)	平成9年度	42回	福岡市博多区、東区	113	185,306	有	
				3日間		-	福岡県警察本部 他2ヶ所		185,306				
78	福岡県薬物乱用防止地域対話集会 (薬務課)	覚せい剤・シンナー乱用防止月間の取り組みの一環として、これらの問題に関する知識を普及啓発し、地域が一丸となって薬物乱用問題に立ち向かう気運を高める講演会等を開催	1	-	無	11月22日(月)	平成21年度	2回	八女市	300	259,580	無	
				1日間		-	八女市立見崎中学校		30,000				
79	くすりと健康フェア2010 (薬務課)	薬の正しい使い方、医薬分業、薬物乱用防止等に係る講演会等を開催。併せて啓発資料も配布	2	-	無	10月23日(土)	昭和52年度	通年で不明 (年1回)	福岡市	292	997,550	無	
				1日間		-	福岡明治安田生命ホール		600,000				
80	第44回福岡県献血運動推進大会 (薬務課)	これまで献血の普及促進に尽力された団体に対し、表彰等を行うとともに、将来にわたって血液製剤の安定供給ができるよう、より多くの県民に献血への関心を高め、参加を促す	5	有	無	7月22日(木)	昭和40年度	44回	若宮市宮田	約550	1,150,000	無	
				県、宮若市、日本赤十字社福岡支部		1日間	-		宮田市宮田文化センター		400,000		
81	福岡県介護の日のつどい (介護保険課)	介護についての県民の理解と認識を深めるための講演会等を開催	1	-	無	11月11日(木)	平成21年度	2回	北九州市	651	518,664	有	
				1日間		-	ウエルとばた		518,664				
82	世界エイズデーキャンペーン (筑紫保健福祉環境事務所)	「世界エイズデー」(12月1日)に併せてエイズまん延防止及び、患者・感染者に対する差別・偏見の解消等を図るキャンペーンを実施	2	-	無	11月29日(月)	平成10年度	13回	筑紫野市 他1ヶ所	配布数400	20,000	有	
				1日間		-	イオンモール筑紫野 他1ヶ所		20,000				
83	健やか親子フォーラム(福岡県母子保健大会) (宗像・遠賀保健福祉環境事務所)	母子保健についての正しい知識の普及と母子保健に対する県民の関心を高めるための講演等を開催	1	-	無	11月10日(水)	昭和33年度	-	宗像市	260	128,970	無	
				1日間		-	宗像ユリックス		128,970				
84	健康食品セミナー (嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所)	健康食品に関する正しい理解を深めるためにセミナーを開催し、健康食品による健康被害を未然に防止する	1	-	無	7月7日(水)	平成17年度	10回	直方市	85	10,000	有	
				1日間		平成22年度	直方総合庁舎		10,000				

保健医療介護部

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無		委託の有無	開催期間		通算回数	開催場所		参加者数 (人)	事業費 (円)		アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体	開催日数		始期 終期	会場		費 費						
85	在宅ホスピス市民公開講座 (嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所)	誰にでも訪れる終末期を、患者や家族自身が安心して過ごせるために、「在宅医療が住民の療養の場の選択肢のひとつである」ことの普及を図るシンポジウムを開催	3	-	無	無	12月17日(金)	平成22年度	1回	飯塚市	86	77,720	有			
				1日間			-	飯塚総合庁舎		38,860						
86	腎臓病予防講演会 (嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所)	腎疾患予防と、生活習慣病に関する正しい知識の普及啓発を図り、腎疾患の発症及び重症化を予防する	1	-	無	無	2月22日(火)	平成21年度	2回	直方市	110	18,770	有			
				1日間			平成24年度	直方市中央公民館		18,770						
87	リスクコミュニケーション (嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所)	食の安心を推進するため、食品に関する正しい科学知識を広く普及させ、行政、食品営業者、市民が調理実習・意見交換会を通じて、理解を共有する双方向コミュニケーションの場を提供	1	-	無	無	3月7日(月)	平成22年度	1回	桂川町	20	13,220	有			
				1日間			-	桂川町総合福祉センター		13,220						
88	小児救急講演会 (南筑後保健福祉環境事務所)	小児救急の適正受診の促進を図るため講演会を開催	1	-	無	無	3月2日(水)	平成21年度	2回	筑後市	61	24,980	有			
				1日間			-	筑後市勤労者家庭支援施設		24,980						
89	健康食品セミナー (南筑後保健福祉環境事務所)	健康食品に関する正しい理解を深めるためにセミナーを開催し、健康食品による健康被害を未然に防止する	1	-	無	無	9月30日(木) ・10月6日(水)	平成17年度	12回	筑後市 他1ヶ所	61	20,320	無			
				2日間			平成22年度	筑後市勤労者家庭支援施設 他1ヶ所		20,320						
90	こころの健康づくり講演会 (南筑後保健福祉環境事務所)	うつ病や不眠などの不健康状態や適切な対応について理解を深め、自身や周囲の者が不健康状態となった際に適切な対応が可能となるための講演会を開催	1	-	無	無	9月7日(火)	平成21年度	2回	柳川市	160	19,920	有			
				1日間			-	柳川市総合保健福祉センター		19,920						
91	救急講習 (糸島保健福祉事務所)	傷病者の救命率向上のため、糸島市消防本部による救急講習を実施し、応急処置の普及を行う	3	-	無	無	9月5日(日)	平成17年度	6回	糸島市	59	63,000	無			
				1日間			-	伊都文化会館		63,000						
92	難病に関する講演会 (糸島保健福祉事務所)	難病に関する知識の普及啓発	1	-	無	無	3月15日(火)	平成11年度	約20回	糸島市	39	29,040	有			
				1日間			-	福岡県糸島総合庁舎		14,520						
93	腎疾患予防講演会 (糸島保健福祉事務所)	腎機能低下の早期発見及び生活習慣の改善による腎疾患の重症化予防のための講演会を開催	1	-	無	無	12月9日(木)	平成21年度	3回	糸島市	73	27,970	有			
				1日間			-	福岡県糸島総合庁舎		13,985						

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無	委託の有無	開催期間	始期	通算回数	開催場所	参加者数 (人)	事業費 (円)	アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体		開催日数	終期		会場		県費 (円)		
94	子育てグループ支援教室 (すこやか・のびのび教室) 子育て教室 (糸島保健福祉事務所)	未熟児をもつ親の育児不安の軽減を図るとともに、未熟児の健やかな成長・発達を支援	3	-	無	8月5日(木) ~1月25日(火)	平成17年度	6回	糸島市	29	47,880	有	
				-		3日間	-		福岡県糸島総合庁舎		47,880		
95	女性の健康セミナー (糸島保健福祉事務所)	女性特有の様々な心身の変化に対応するため、更年期についての正しい知識の普及啓発を行う	3	-	無	10月21日(木) ~12月2日(木)	平成11年度	12回	糸島市	122	80,220	有	
				-		3日間	-		福岡県糸島総合庁舎		40,110		
96	在宅医療啓発研修会 (糸島保健福祉事務所)	在宅医療について知識を深め、自分や家族に身近な事として捉える研修会を開催	3	-	無	12月10日(金)	平成22年度	1回	糸島市	43	35,340	有	
				-		1日間	-		福岡県糸島総合庁舎		17,670		
97	ひきこもり研修会 (糸島保健福祉事務所)	一般住民に対して、子ども及び成人のひきこもりに関する理解を促す講話を実施	1	-	無	12月17日(金)	平成9年度	約40回	糸島市	35	32,713	有	
				-		1日間	-		糸島総合庁舎		32,713		
98	精神保健福祉研修会及び精神障害者交流会 (糸島保健福祉事務所)	管内精神障害者及びその社会復帰に関わる関係者が一堂に集い、互いの理解を通じて各々の役割や課題を共有することで、精神障害者の社会復帰を推進する	1	-	無	3月14日(月)	平成9年度	約15回	糸島市	54	33,340	有	
				-		1日間	-		糸島総合庁舎		33,340		
99	自殺予防研修会 (糸島保健福祉事務所)	自殺対策強化月間に合わせて、主に一般住民にうつ病の早期発見及び自殺予防に係る普及啓発を図る	1	-	無	3月25日(金)	平成9年度	約40回	糸島市	23	20,698	有	
				-		1日間	-		糸島総合庁舎		20,698		
100	保健・環境フェア2010 (保健環境研究所)	保健環境研究所の活動内容や研究成果について、パネル展示・ミニ講演会・施設内機器の体験等を通じて、県民の理解を深めるとともに、保健・環境問題に対する啓発を図る	2	-	無	6月26日(土)	平成22年度	1回	太宰府市	112	190,755	有	
				-		1日間	平成24年度		保健環境研究所		190,755		

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無	委託の有無	開催期間	始期	通算回数	開催場所	参加者数 (人)	事業費 (円)	アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体		開催日数	終期		会場		県費 (円)		
101	結婚・子育て・家族まるごと応援フォーラム (子育て支援課)	これから家族を持つ世代・子育て中の世代を中心に、トークライブ・トークセッション等を通じて、結婚・子育ての大切さ・素晴らしさを考えるきっかけとする	1	－	有	11月14日(日)	平成17年度	6回	福岡市	449	4,732,704	有	
				－		1日間	－		イムズ		4,732,704		
102	ふくおか“きずな”フェスティバル2010「子育て支援の講演会」 (子育て支援課)	県民の少子化に対する理解・認識を深める講演会を開催し、地域から結婚応援の気運を高める	1	－	有	2月20日(日)	平成22年度	1回	春日市	143	379,050	有	
				－		1日間	平成22年度		クローバープラザ		379,050		
103	生まれ「イクメン」予備軍 (子育て支援課)	20歳前後の男女を対象に、資金面のシミュレーション、子育て中の男性の仕事と家庭の両立の体験談を聴くことで、結婚・子育てを含めたライフプランを考える意識の啓発を図る	1	－	有	11月8日(月) ～12月19日(日)	平成22年度	1回	福岡市 他3市	59	1,382,734	有	
				－		4日間	平成22年度		福ビル 他3ヶ所		1,382,734		
104	学生時代に考える 仕事・結婚・子育て (子育て支援課)	仕事・結婚・子育てを考えるためのパネルディスカッション等を開催	1	－	有	11月21日(日) ～2月24日(木)	平成22年度	1回	福岡市 他3市	70	1,492,449	有	
				－		4日間	平成22年度		天神ビル 他3ヶ所		1,492,449		
105	わたしの幸せ ライフスタイルセミナー (子育て支援課)	少子化や結婚・子育てをめぐる現状について、経験豊かな女性講師による講演等を開催	1	－	有	12月11日(土) ～2月12日(土)	平成22年度	1回	北九州市 他3市	115	1,090,821	有	
				－		4日間	平成22年度		北九州商工貿易会館 他3ヶ所		1,090,821		
106	濱砂編集長の子育てトーク&親子DE ファッションショー (子育て支援課)	結婚・子育てのすばらしさを伝え、結婚・子育てについて考えるトークショー等を開催	2	－	有	11月27日(土)	平成22年度	1回	福岡市	約500	399,000	有	
				－		1日間	平成22年度		イオンモール 福岡ルクル		399,000		
107	お母さん大学シンポジウム ～みんなの笑顔あふれる社会に私たちが今できること～ (子育て支援課)	少子化や子育てに関する講演等の実施	1	－	有	11月17日(水)	平成22年度	1回	春日市	72	400,000	有	
				－		1日間	平成22年度		春日ふれあい文化センター		400,000		
108	おやじサミットIN大野城 (子育て支援課)	男性の子育て参加の意識の向上を図る講演会等の開催	1	－	有	2月6日(日)	平成22年度	1回	大野城市	599	400,000	有	
				－		1日間	平成22年度		大野城まどかびあ		400,000		
109	里親シンポジウム (児童家庭課)	広く県民及び関係者に里親制度への理解と協力を得るための講演、シンポジウム等を開催し、里親制度の普及啓発に努める	1	－	無	1月31日(月)	平成19年度	4回	直方市	117	238,555	有	
				－		1日間	平成22年度		ユメニティのおがた		238,555		



No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無		委託の有無	開催期間		通算回数	開催場所		参加者数 (人)	事業費 (円)		アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体			開催日数	始期 終期		会場	費 費					
110	身体障害者体育大会 (障害者福祉課)	身体障害者がスポーツを通じて機能の回復と体力の維持・増強を図るとともに、社会参加の促進と、県民の身体障害者に対する理解を深める	4	—	有	5月9日(日)	昭和57年度	48回	福岡市、春日市	約1,700	2,572,000	無				
				—										1日間	—	博多の森陸上競技場 クローバープラザ
111	知的障害者スポーツ大会 (障害者福祉課)	知的障害児者がスポーツに参加することを通じて、体力の維持・増強を図り、明朗・快活かつ積極的に性格を養うとともに、県民の知的障害児者に対する理解と認識を深め、知的障害児者の自立と社会参加の促進に寄与する	4	—	有	9月11日(土)	平成9年度	30回	久留米市	約3,000	2,594,000	無				
				—										1日間	—	久留米総合スポーツセンター
112	障害者文化祭 (障害者福祉課)	障害者の文化・芸術活動の振興を図り社会への積極的な参加を促進するとともに、障害のある人となない人の交流を通じて障害者福祉に対する県民の理解をより一層深める	2	—	無	12月4日(土)	平成12年度	11回	福岡市	約2,000	721,000	有				
				—										1日間	—	エルガーラ ・バサージュ広場
113	障害者等向け駐車区画PR (障害者福祉課)	障害者等用駐車区画を必要としている方が利用しやすい環境づくりを進めるため、障害者等用駐車区画 マナーアップを呼びかける体験型イベントを実施し、障害者等用駐車区画の設置目的などを啓発	2	—	有	3月26日(土) ・3月27日(日)	平成20年度	3回	粕屋町	約13,000	898,254	有				
				—										2日間	—	イオンモール 福岡ルクル
114	障害者がつくるまごころ製品 キャンペーン (障害者福祉課)	障害者が地域で自立した生活ができるよう、障害者がつくる「まごころ製品」の販売促進に取り組み、所得の向上を目指す	2	—	有	3月26日(土)	平成20年度	4回	筑紫野市	約1,000	868,539	無				
				—										1日間	—	イオンモール筑紫野
115	福岡県戦没者追悼式 (保護・援護課)	先の大戦における福岡県出身戦没者及び一般戦没者の方々に対し、追悼の誠を捧げ平和への誓いを新たにすため、戦没者追悼式を実施	5	—	有	8月15日(日)	昭和38年度	48回	福岡市	900	2,312,240	無				
				—										1日間	—	福岡武道館
116	拉致問題を考えるみんなの集い (保護・援護課)	拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題についての理解と認識を深めるための講演会を開催	1	—	無	12月14日(火)	平成18年度	5回	春日市	100	71,167	有				
				—										1日間	—	クローバブラザ
117	2010福岡県民さわやかマラソン 大会 (労働政策課)	マラソンを通じて、心身ともにたくましい青少年の育成や勤労者の健康増進を図るとともに、家族のふれあいを深め、豊かでゆとりある県民生活の実現を目指す	4	有	有	11月14日(日)	平成13年度	10回	福岡市	1,922	8,222,454	無				
				県、(社)福岡県青少年育成県民会議 他										1日間	—	海の中道海浜公園
118	70歳現役社会づくりシンポジウム (新雇用開発課)	少子高齢化が進む中、健康でいきいきと働き活躍することができる「70歳現役社会づくり」を進め、活力ある高齢社会のモデル地域を目指すし、意識啓発のためのシンポジウム等を実施	1	—	有	3月28日(月)	平成22年度	1回	福岡市	650	5,680,000	有				
				—										1日間	—	西鉄グランドホテル

福祉労働部

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無	委託の有無	開催期間	始期	通算回数	開催場所	参加者数 (人)	事業費 (円)	アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体		開催日数	終期		会場		県費 (円)		
119	SOHOフェア2010 (新雇用開発課)	SOHOの裾野の拡大を図るとともに、SOHO創業希望者やクライアント企業及びSOHO間の交流を深め、創業や業務受注を促進するための講演会等を開催	1	-	無	8月25日(水)	平成13年度	10回	福岡市	170	641,131	有	
				-		1日間	-		アクロス福岡		320,556		
120	子育て応援宣言企業 3000社突破大会 (新雇用開発課)	子育て応援宣言企業のさらなる拡大と、社会全体で子育てを積極的に応援するという気運の醸成を図る	1	-	有	2月3日(木)	平成17年度	6回	福岡市	700	6,343,009	有	
				-		1日間	-		ソラリア西鉄ホテル		6,343,009		
121	くらし応援サービス体験フェア ～新生活産業見本市～ (新生活産業室)	私たちの日々のくらしを応援する新生活産業サービスを県民の方々に直に体験してもらい、その需要を喚起する	2	-	有	10月23日(土)	平成16年度	7回	福岡市	3,048	6,950,000	有	
				-		1日間	平成23年度		アクロス福岡		6,950,000		
122	第25回福岡県技能フェスティバル (職業能力開発課)	技能尊重気運の醸成を図り、技能士の社会的評価とその効用を高め、技能士育成を促進するため福岡県職業能力開発促進大会、技能祭、匠の技フェア等を実施	2	有	無	6月～2月	昭和61年度	25回	福岡市 他	4,480	2,000,000	有	
				県、福岡県職業能力開発協会、(社)福岡県技能士会連合会		延べ29日間	-		県庁3階講堂 他		1,000,000		
123	同和問題啓発強調月間講演会 (人権・同和对策局調整課)	同和問題の啓発推進のため同和問題に関する講演会等を実施	1	-	有	7月24日(土)	昭和56年度	1回	春日市	1,251	1,304,077	有	
				-		1日間	-		クローバープラザ		82,887		
124	人権週間講演会 (人権・同和对策局調整課)	人権啓発推進のため人権に関する講演会等を実施	1	-	有	12月11日(土)	-	1回	春日市	583	1,040,925	有	
				-		1日間	-		クローバープラザ		96,385		
125	児童虐待防止セミナー (久留米児童相談所)	児童虐待への早期発見、早期対応について子どもに関わる者及び一般県民への知識普及を図る講演会を開催	1	-	無	2月11日(金)	平成13年度	10回	久留米市	370	150,750	有	
				-		1日間	-		石橋文化センター		75,375		
126	児童虐待防止セミナー (大牟田児童相談所)	児童虐待への早期発見、早期対応について子どもに関わる者及び一般県民への知識普及を図る講演会を開催	1	-	無	11月25日(木)	平成13年度	10回	大牟田市	137	45,040	有	
				-		1日間	-		大牟田文化会館		45,040		

福祉労働部

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無		委託の有無	開催期間		通算回数	開催場所		参加者数 (人)	事業費 (円)		アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体			開催日数	始期 終期		会場	県費 (円)					
127	省エネルギー&国内クレジット制度 推進セミナー (環境保全課)	中小企業等の省エネルギーの取組やクレジット 制度の普及のため、セミナーを開催、併せて省 エネルギー機器・パネルの展示や相談会等を実施	1	-	有	9月9日(木)	平成21年度	2回	福岡中央区	220	969,421	有				
				-		1日間	-		アクロス福岡		763,622					
128	省エネルギー人材育成講座 (環境保全課)	中小企業が、設備の基本構造や運用改善及び設 備更新によるエネルギーコストの低減効果等を 正しく理解し、運用面及び投資面への省エネを 実践するための講座を開催	3	-	有	11月22日(月) ~3月11日(木)	平成22年度	3回	福岡市	221	1,197,000	有				
				-		3日間	-		アクロス福岡 他2ヶ所		1,197,000					
129	LED電球買い替え促進キャン ペーン・キックオフイベント (環境保全課)	省エネ効果の高いLED照明を普及させ、家庭 等における温暖化対策を推進するため、パネル ディスカッション等を実施	2	-	有	8月21日(土)	平成22年度	1回	福岡中央区	約2,000	2,025,639	無				
				-		1日間	平成22年度		ソラリアプラザ		2,025,639					
130	国際環境協カンポジウム (環境保全課)	東アジアにおける大気汚染など国境を越えた環 境問題が、経済発展に伴いますます顕在化して いることから、国際的な環境対策の枠組みの必 要性を国内外に広く訴え、東アジアの環境改善 に向けたシンポジウム等を開催	1	-	有	11月9日(火)	平成20年度	3回	福岡市	約240	3,773,165	無				
				-		1日間	平成22年度		アクロス福岡		3,773,165					
131	夏休み親子リサイクル探検隊 (循環型社会推進課)	ごみの減量化・リサイクルへの取り組みを推進 するため、親子で参加できるリサイクル施設の 見学会等を実施	3	-	有	8月4日(水) ・8月11日(水)	平成6年度	17回	朝倉市 他2市1町	延べ73	643,000	有				
				-		2日間	-		キリンピアパーク福 岡 他4ヶ所		643,000					
132	3R推進フォーラム (循環型社会推進課)	全県域を対象に3R(ごみを減らす、繰り返し 使う、ごみを再び資源にする)行動実践への機 運を高めるため、基調講演や各種展示等を実施	1	-	有	11月13日(土)	平成9年度	14回	筑紫野市	205	1,608,000	有				
				-		1日間	-		筑紫野市生涯学習セ ンター		1,608,000					
133	リサイクル総合研究センター研究成 果発表会 (循環型社会推進課)	研究成果や今後の取組について企業、自治体に 周知するとともに、リサイクル製品の普及に関 する問題点や必要な施策について参加者の認識 の共有を図る	1	-	有	8月6日(金)	平成15年度	8回	福岡市	102	199,710	有				
				-		1日間	-		福岡県中小企業振興 センター		199,710					
134	エコテック2010オープンセミナー	めっきスラッジの資源化の研究紹介や、亜鉛ス ラッジ等の有効活用に欠かせないMF炉の紹介 など廃棄物から再生資源への取り組みを支援	1	-	有	10月14日(木)	平成17年度	5回	北九州市小倉北区	94	43,930	有				
				-		1日間	-		A I M		43,930					
135	福岡県環境衛生大会及び福岡県地区 衛生組織大会 (廃棄物対策課)	清掃の徹底及びびねずみ・衛生害虫の駆除等、環 境衛生の向上を図ることを目的に表彰式及び講 演を実施	1	-	無	9月15日(水)	昭和32年度	52	福岡市	300	636,160	無				
				-		1日間	平成22年度		福岡市立中央市民セ ンター		588,000					

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無		委託の有無	開催期間		通算回数	開催場所		参加者数 (人)	事業費 (円)		アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体			開催日数	始期 終期		会場	会 場		事業費 (円)	事業費 (円)		
136	不法投棄撲滅キャンペーン (監視指導課)	不法投棄撲滅に対する県民意識の醸成を図り、不法投棄のない社会づくりを目指すキャンペーンを実施	2	—	無		6月3日(水) ～11月14日(日)	平成12年度	11回	福岡市 他10市	延べ4,050	361,462	無			
				—			11日間	—		博多大丸バサージュ 広場 他10ヶ所		361,462				
137	サイエンスマンス2010 (商工政策課)	青少年を中心とした県民の科学に対する理解と関心を深めるため、実験教室・科学工作教室・ミニセミナー等を実施	2	—	有		11月6日(土) ～7日(日)	平成8年度	15回	福岡市 他	約11,000	13,724,000	無			
				—			2日間	—		アクロス福岡 他		12,824,000				
138	フクオカRubyフォーラム2011 (商工政策課)	最新のRubyビジネスの動向や、福岡における取り組みを世界に向けて発信することで福岡のプレゼンスを向上させる	1	有	無	県、各種団体	3月10日(木)	平成20年度	3回	福岡市	261	1,836,098	有			
				—			1日間	平成30年度		ホテルニューオータニ博多		1,780,000				
139	アジアデジタルアート大賞展 (商工政策課)	アジアにおけるコンテンツ制作拠点「福岡」の地位向上に資するとともに、若手クリエイターの育成・レベルアップを図るためのシンポジウム等を開催	2	有	無	県、九州大学、福岡市、北九州市 他	3月17日(木) ～29日(火)	平成13年度	10回	福岡市	1,464	9,532,778	有			
				—			13日間	—		福岡アジア美術館		6,125,000				
140	福岡アジアコンテンツマーケット2011 (商工政策課)	アジアや県内コンテンツ制作企業等による作品、技術のブース展示・発表の場を設け、発注者、投資家等ビジネスパートナーとのマッチングを図るため商談会・出展企業プレゼンテーションを実施	2	有	有	県、福岡市、北九州市	1月19日(水) ～20日(木)	平成22年度	1回	福岡市	4,549	4,953,400	有			
				—			2日間	—		福岡国際センター 福岡国際会議場		3,703,400				
141	第34回福岡県伝統的工芸品展 (中小企業振興課)	福岡県内の経済産業大臣指定伝統的工芸品を一堂に集め、伝統的工芸品の良さを紹介し、需要喚起を図るとともに、コンクールによる技能者の技術・技法の発表の場を提供	2	有	有	県、福岡県伝統的工芸品振興協議会(産地組合)	9月8日(水) ～12日(日)	昭和52年度	34回	福岡市	3,025	7,596,136	有			
				—			5日間	—		アクロス福岡		5,100,000				
142	伝統的工芸品展産地組合展(博多人形) (中小企業振興課)	福岡県内の経済産業大臣指定伝統的工芸品である博多人形の良さを紹介し、需要喚起を図る	2	有	有	県、福岡県伝統的工芸品振興協議会(産地組合)	7月1日(木) ～4日(日)	平成7年度	16回	福岡市	960	No. 141に含む	無			
				—			4日間	—		アクロス福岡						
143	伝統的工芸品展産地組合展(久留米餅) (中小企業振興課)	福岡県内の経済産業大臣指定伝統的工芸品である久留米餅の良さを紹介し、需要喚起を図る	2	有	有	県、福岡県伝統的工芸品振興協議会(産地組合)	1月13日(木) ～16日(日)	平成7年度	16回	福岡市	830	No. 141に含む	無			
				—			4日間	—		アクロス福岡						
144	福岡アジアコレクション (中小企業振興課)	国内及びアジアに向けた福岡ブランドの知名度向上、販売拡大のためのファッションショーを開催	2	有	有	県、福岡市、福岡商会議所、アパレル企業及びデザイナー等	3月20日(日)	平成20年度	3回	福岡市	7,346	130,518,556	有			
				—			1日間	—		福岡国際センター		18,000,000				

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無	委託の有無	開催期間	始期	通算回数	開催場所	参加者数 (人)	事業費 (円)	アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体		開催日数	終期		会場		県費 (円)		
商工部	145 中小企業経営革新3000社突破記念フォーラム (中小企業経営金融課)	今後中核となる中小企業育成を図るとともに、経営革新制度の周知と普及、中小企業者の経営革新計画策定に係る機運を醸成するため講演等を実施	1	-	有	3月7日(月)	平成11年度	-	福岡市	約1,000	6,969,900	有	
				1日間		-	JR九州ホール		6,969,900				
	146 上海万国博覧会「8宝国 九州・沖縄ウィーク」 (国際経済観光課)	上海国際博覧会日本館イベントステージに出展し、福岡県の観光資源の紹介や伝統芸能等を披露	2	-	有	10月6日(水)	平成22年度	1回	中国・上海市	約23,000	11,696,538	有	
				1日間		平成22年度	上海万博日本館イベントスペース		5,716,788				
	147 第12回福岡産業デザイン賞 応募商品展示会 デザインセミナー (新産業・技術振興課)	県内中小・中堅企業のデザイン力を向上させ、競争力の高い商品を創出し、もって活力ある地域経済を構築する	2	-	無	11月10日(水)～11日(木)	平成11年度	12回	福岡市	450	4,753,009	有	
				2日間		-	西鉄グランドホテル		4,752,000				
	148 第1回アジアビッグマーケット (新産業・技術振興課)	国内企業のアジア展開、アジア企業の誘致及び福岡を拠点とした経済活動の活性化を図る商談会・セミナーを開催	2	-	有	1月19日(水)～20日(木)	平成22年度	1回	福岡市	約4,000	27,391,228	有	
2日間				-		福岡国際センター、福岡国際会議場	15,000,000						
149 北部九州自動車150万台先進生産拠点推進フォーラム (自動車産業振興室)	北部九州自動車150万台先進生産拠点推進構想のさらなる取組の強化のため推進会議を開催し、併せて自動車部品・技術集積促進会、交流会を開催	1	-	無	4月20日(火)	平成18年度	5回	北九州市	800	2,689,070	無		
			1日間		-	リーガロイヤルホテル小倉		2,689,070					
150 高齢者にやさしい自動車開発シンポジウム (自動車産業振興室)	高齢者のための支援機能や車の使用実態に対応する2人乗り小型車の新しい車両を提案	1	有	有	2月1日(火)	平成22年度	1回	東京都千代田区	400	2,945,562	無		
			35都道府県知事		1日間	平成22年度		グランドアーク半蔵門		2,945,562			
151 高齢者にやさしい自動車開発シンポジウム (自動車産業振興室)	高齢者が自立し、いきいきと生活できる社会の実現に向けて、知事連合が提案した高齢者にやさしい自動車のコンセプトを広く県民に周知	1	-	有	3月24日(木)	平成22年度	1回	福岡市	500	2,285,678	無		
			-		1日間	平成22年度		福岡国際会議場		2,285,678			
農林水産部	152 ふくおか農林漁業新規就業セミナー及び就業相談会 (農林水産政策課)	農林漁業への就業希望者に対して、就業に必要な情報の提供、相談を行うことにより、職業としての農林漁業の理解を促進するとともに、円滑な就業に結びつけるためのセミナー・相談会を開催	1	-	無	8月22日(日)・1月8日(土)	平成20年度	6回	福岡市	延べ211	732,000	有	
				-		2日間	平成25年度		アクロス福岡 他1ヶ所		732,000		
	153 川崎町棚田ウォーキング (農山漁村振興課)	都市住民や農村の地域住民がウォーキング体験と通じて、土地改良施設等の役割や大切さ等について認識を深め、県民の理解を促進する	4	-	有	9月18日(土)～19日(日)	平成22年度	1回	川崎町安宅地区	826	782,120	有	
-	2日間	平成22年度	安宅交流センター	521,413									

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無	委託の有無	開催期間	始期	通算回数	開催場所	参加者数 (人)	事業費 (円)	アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体		開催日数	終期		会場		県費 (円)		
154	つづら棚田ウォーキング (農山漁村振興課)	都市住民や農村の地域住民がウォーキング体験として、土地改良施設等の役割や大切さ等について認識を深め、県民の理解を増進する	4	-	有	9月25日(土)	平成20年度	3回	うきは市	621	590,410	有	
				-		1日間	平成22年度		つづら棚田		393,607		
155	大石堰ウォーキング (農山漁村振興課)	都市住民や農村の地域住民がウォーキング体験として、土地改良施設等の役割や大切さ等について認識を深め、県民の理解を増進する	4	-	有	11月6日(土)	平成22年度	1回	うきは市	526	509,590	有	
				-		1日間	平成22年度		筑後大石駅～筑後吉井駅		339,727		
156	まちむら交流会 (農山漁村振興課)	食について考え、農業体験、林業・水産物体験や環境保全、地域おこしなど、それぞれの地域で活動している方とこれに関心のある都市の方との交流・情報交換の場として開催	1	-	有	3月8日(火)	平成16年度	7回	福岡市	93	993,300	有	
				-		1日間	-		福岡ガーデンパレス		662,200		
157	第2回ふくおか地産地消・食育おやつ祭 (農林水産物安全課)	地元の食材を利用した「おやつ」の重要性を普及することを通じて、地産地消や農林水産物への理解を促し、食育を県民運動として広げていくためトークショー、試食会を開催	2	-	有	12月12日(日)	平成21年度	2回	筑紫野市	1,081	2,062,830	有	
				-		1日間	平成22年度		筑紫野ベレッサ		2,062,830		
158	九州お茶まつり福岡大会 (園芸振興課)	茶の生産改善と消費拡大を図り、九州の茶業の発展に資する講演会等を開催	2	有	有	9月7日(火) ～11月7日(日)	昭和39年度	40回	八女市 他2市	約6,000	10,359,457	有	
				県、八女市、福岡県茶生産組合連合会等		7日間	平成22年度		市民会館等		1,545,063		
159	福岡県植樹祭 (林業振興課)	大切な緑を愛し育てる人々の輪を広げ、次世代に健全な形で引き継いでいくため、記念式典及びボランティアによる植樹を実施	2	有	有	4月24日(土)	昭和25年度	61回	大野城市	606	4,167,871	無	
				県、大野城市 等		1日間	-		大野城市体育館及びさくらの森		700,000		
160	第23回グリーンフェスティバル (林業振興課)	森林や緑と身近にふれ合う機会を提供し、森林や緑の重要性について再認識していただくため、体験イベント等を開催	2	有	有	5月9日(日)	昭和63年度	23回	久留米市	約13,000	2,155,000	無	
				県、久留米市、朝倉地区緑化推進委員会等		1日間	-		福岡県緑化センター		509,000		
161	県産材フェア (林業振興課)	一般県民をはじめ、木材の需要者である工務店や木材販売業者に対し、県産材の品質等のPR活動を行い、県産木材の需要拡大を図る	2	-	無	9月25日(土) ～26日(日)	平成21年度	2回	福岡市	11,201	-	有	
				-		2日間	-		マリネッセ福岡		500,000 (ブース代)		

農林水産部

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無	委託の有無	開催期間	始期	通算回数	開催場所	参加者数 (人)	事業費 (円)	アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体		開催日数	終期		会場		県費 (円)		
農林水産部	162 ウッドフェスタ2010福岡 (林業振興課)	木とのふれあいを通じて、木の良さ、木のあたたかさを知ってもらい、木と暮らしのかかわりを一層深めるため木工教室・木製品の展示等を実施	2	有	無	10月10日(日) ～11日(月・祝)	平成4年度	19回	福岡市	18,578	1,963,305	無	
				県、(社)福岡県木材組合連合会、福岡県木材青壮年連合会、福岡県森林組合連合会等		2日間	—		福岡市植物園		700,000		
	163 九州北部三県みんなの森林づくり (林業振興課)	豊かな森林を健全な形で未来に引き継ぐため、毎年、間伐や枝打ち等の育樹活動を開催	5	—	有	11月14日(日)	平成20年度	3回	宇美町	239	1,586,305	無	
—	1日間	—	福岡県立四王寺県民の森	1,304,948									
164 おめで鯛まつり (水産海洋技術センター)	水産業の現状や水産関係の試験研究など展示・体験イベントを通じてわかりやすく紹介する	2	—	無	11月27日(土)	平成10年度	13回	福岡市西区	1,135	48,093	有		
—	1日間	—	水産海洋技術センター	48,093									
県土整備部	165 九州新幹線全線開通記念イベント (企画交通課)	九州新幹線鹿児島ルート全線開業にあたり、音楽祭や特産品の出展等を通じて、機運醸成を図り、地域活性化に向けた取り組みとして開催	2	有	有	8月～3月	平成22年度	1回	県内全域	—	93,363,640	無	平成23年3月12日(土)以降のメインイベントは東日本大震災の影響で中止
				県・沿線4市・関係団体		8ヶ月間	平成22年度		県内各地		48,130,192		
	166 ふくおか水辺の安全講座 (河川課)	河川の急激な増水による水難事故を防ぐため、体験学習等を通じて、危機管理意識等の向上を図る	3	—	有	8月17日(火) ～9月18日(土)	平成21年度	4回	八女市 他3ヶ所	84	997,500	有	
				—		4日間	—		星野川 他3ヶ所		997,500		
167 第7回ふくおか水もり自慢! (筑後大会) (河川課)	河川に関する活動をしている団体を一同に集めてワークショップを開催し意見交換・活動報告することにより、団体と行政及び団体同士連携を図る	1	—	有	2月26日(土) ～27日(日)	平成16年度	7回	久留米市	280	1,599,150	有		
			—		2日間	平成23年度		久留米大学御井キャンパス		1,599,150			
168 第6回ふくおか川の大掃除 (河川課)	河川愛護団体等の意見交換、河川一斉清掃及び活動状況報告等により、団体相互の連携を深め、住民参加を促進する	5	—	有	10月	平成17年度	6回	川崎町	約16,000	2,005,500	有		
			—		31日間	—		中元寺川		2,005,500			
169 第34回「水の日」及び「水の週間」 節水PR街頭キャンペーン (水資源対策課)	「水の日」及び「水の週間」の周知とともに、節水意識の啓発を行う	2	—	無	8月2日(月)	昭和52年	34回	福岡市 他1市	約1,600	136,710	無		
			—		1日間	—		西鉄福岡駅ソラリアステージ前 他1ヶ所		136,710			



No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無	委託の有無	開催期間	始期	通算回数	開催場所	参加者数 (人)	事業費 (円)	アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体		開催日数	終期		会場		県費 (円)		
170	環境に配慮した低炭素まちづくりシンポジウム (都市計画課)	環境に配慮した低炭素なまちづくりについて、講演や事例紹介等を通じて、都市活動における様々な取組を検討する	1	-	有	3月9日(水)	平成22年度	1回	福岡市	124	1,200,000	有	
				-		1日間	-		福岡県中小企業振興センター		600,000		
171	第5回福岡県景観大会 (都市計画課)	県民のまちづくりに対する意識を高め、まちづくり団体の活動への意欲を喚起するため景観文化展や美しい景観選等を開催	1	-	有	2月26日(土)	平成18年度	5回	太宰府市	389	2,070,500	有	
				-		1日間	-		九州国立博物館		2,070,500		
172	第26回福岡県ひとにやさしいまちづくり講演会 (建築指導課)	福祉のまちづくりを着実に前進させることを目的に講演会を開催	1	-	無	11月19日(金)	平成9年度	26回	福岡市	55	326,800	有	
				-		1日間	平成22年度		ホテルレガロ福岡		169,628		
173	第27回福岡県ひとにやさしいまちづくり講演会 (建築指導課)	福祉のまちづくりを着実に前進させることを目的に講演会を開催	1	-	無	3月11日(金)	平成9年度	27回	福岡市	83	No172に含む	有	
				-		1日間	平成22年度		ホテルレガロ福岡		139,808		
174	福岡県建設業構造改善推進大会 (建築指導課)	建設産業に対する正しい理解と認識を深め、かつ建設業従事者の意識の高揚を高めるため、表彰や講演等を実施	1	有	無	11月15日(月)	平成6年度	17回	福岡市	167	342,887	無	
				(社)福岡県建設業協会、(社)福岡県土木組合連合会・福岡県建設業協同組合等		1日間	-		ホテルレガロ福岡		147,000		
175	建築物耐震改修セミナー (建築指導課)	一般県民の方々を対象に、耐震改修の必要性や現状について知ってもらうためにセミナーや相談会を開催	1	-	有	3月17日(木) ~18日(金)	平成12年度	11回	北九州市 他1市	203	2,257,500	有	
				-		2日間	-		小倉興産KMMビル 他1ヶ所		677,700		
176	住まいるフェア福岡2010 (住宅計画課)	毎年10月の「住生活月間」に、県民に住宅、住環境、住まい方について広く考える機会を提供し、住意識の向上、ゆとりある住生活の実現に資することを目的に、講演、展示等を実施	2	-	有	10月8日(金) ~9日(土)	平成19年	4回	福岡市中央区	約3,000	3,150,000	有	
				-		2日間	-		大丸パサージュ広場		248,000		
177	福岡県美しいまちづくり建築賞表彰式(景観大会) (住宅計画課)	美しいまちづくりに対する県民の意識醸成を図る	5	-	有	2月26日(金)	昭和63年度	23回	太宰府市	130	3,354,750	有	
				-		1日間	-		九州国立博物館		3,354,750		

建築都市部

平成22年度イベント実施状況一覧

- 1=「会議・集字型」
- 2=「展示型」
- 3=「講座・学習型」
- 4=「スポーツ・レクリエーション型」
- 5=「その他」

資料

【教育委員会】

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無	委託の有無	開催期間		通算回数	開催場所 会場	参加者数 (人)	事業費 (円)		アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体		開催日数	始期 終期				県費 (円)			
178	第57回日本伝統工芸展福岡展 (文化財保護課)	日本伝統工芸展の中から九州・山口地区出身作家の作品を中心に選定し、福岡展を開催する。これを通して、西日本地区の伝統工芸技術の保存・伝承・育成を図る	2	有	無	2月9日(水) ～14日(月)	昭和29年度	57回	福岡市	20,521	3,455,000	有		
				県教委、福岡市、市教委、NHK福岡放送局、朝日新聞社、日本工芸会 他		6日間	—		岩田屋本店		680,000			
179	福岡地区教育力向上 福岡県民フォーラム (福岡教育事務所)	「連携」と「協働」をキーワードに地域における連携の仕組みづくりを基盤とした特色ある取組の成果や課題を共有するとともに、地域全体で教育を高める意識を高め、「福岡の教育ビジョン」アクションプランのさらなる浸透を図る	1	—	無	12月11日(土)	平成20年度	3回	福津市	438	270,980	有		
				—		1日間	—		福津市民文化会館		270,980			
180	北九州地区教育力向上 福岡県民フォーラム (北九州教育事務所)	「連携」と「協働」をキーワードに地域における連携の仕組みづくりを基盤とした特色ある取組の成果や課題を共有するとともに、地域全体で教育を高める意識を高め、「福岡の教育ビジョン」アクションプランのさらなる浸透を図る	1	—	無	11月13日(土)	平成20年度	3回	宮若市	293	335,127	有		
				—		1日間	—		マリールホール宮田		335,127			
181	教育力向上福岡県民フォーラム(兼 北筑後地区フォーラム) (北筑後教育事務所)	「連携」と「協働」をキーワードに地域における連携の仕組みづくりを基盤とした特色ある取組の成果や課題を共有するとともに、地域全体で教育を高める意識を高め、「福岡の教育ビジョン」アクションプランのさらなる浸透を図る	1	—	無	11月28日(日)	平成20年度	3回	朝倉市	1,026	2,681,296	有		
				—		1日間	—		朝倉市総合市民センター		2,681,000			
182	南筑後地区教育力向上 福岡県民フォーラム (南筑後教育事務所)	「連携」と「協働」をキーワードに地域における連携の仕組みづくりを基盤とした特色ある取組の成果や課題を共有するとともに、地域全体で教育を高める意識を高め、「福岡の教育ビジョン」アクションプランのさらなる浸透を図る	1	—	無	2月6日(日)	平成20年度	3回	みやま市	439	367,000	有		
				—		1日間	—		まいピア高田		367,000			
183	筑豊地区教育力向上 福岡県民フォーラム (筑豊教育事務所)	「連携」と「協働」をキーワードに地域における連携の仕組みづくりを基盤とした特色ある取組の成果や課題を共有するとともに、地域全体で教育を高める意識を高め、「福岡の教育ビジョン」アクションプランのさらなる浸透を図る	1	—	無	1月29日(土)	平成20年度	3回	飯塚市	867	858,044	有		
				—		1日間	—		イツカコスモスコモン		858,044			
184	京築地区教育力向上 福岡県民フォーラム (京築教育事務所)	「連携」と「協働」をキーワードに地域における連携の仕組みづくりを基盤とした特色ある取組の成果や課題を共有するとともに、地域全体で教育を高める意識を高め、「福岡の教育ビジョン」アクションプランのさらなる浸透を図る	1	—	無	2月6日(日)	平成20年度	3回	みやこ町	357	858,029	有		
				—		1日間	—		みやこ町総合文化センター		858,000			
185	第49回全国学校体育研究大会 福岡大会 (福岡県体育研究所)	各種学校等の体育指導者に学校体育の実践研究や授業研究などについて研修の機会を提供し、指導者の資質の向上を図るとともに、学校体育の推進に功績があった指導者の表彰等を実施	1	有	有	11月18日(木) ～19日(金)	昭和37年度	—	全体会：福岡市 分科会：県内14会場	約2,000	10,175,000	有		
				県教育委員会、福岡市教育委員会 等		2日間	—		全体会：福岡サンパレス 分科会：粕屋町立大 川幼稚園 他13会場		1,000,000			

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無	委託の有無	開催期間	始期	通算回数	開催場所	参加者数 (人)	事業費 (円)	アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体		開催日数	終期		会場		県費 (円)		
186	福岡県立美術館常設展 (福岡県立美術館)	美術館が所蔵する作品を展示し、県民の芸術鑑賞の場を提供することにより、県民の芸術の振興を図る	2	—	無	通年	昭和60年度	26回	福岡市	6,609	4,599,551	有	
				—		延べ174日間	—		福岡県立美術館		4,043,346		
187	福岡県立美術館企画展 (福岡県立美術館)	福岡県とゆかりのある作品を中心とした展示を行い、県民の芸術の振興を図る	2	—	有	10月9日(土) ～3月13日(日)	昭和60年度	26回	福岡市	7,075	10,509,304	有	
				—		延べ82日間	—		福岡県立美術館		8,544,763		
188	福岡県立美術館実行委員会展 (福岡県立美術館)	新聞社等との共催により、優れた内外の美術作品を紹介することにより、県民の芸術の振興を図る	2	有	有	5月27日～7月11日 10月16日～12月5日	昭和62年度	24回	福岡市	42,788	37,639,437	有	
				県教育委員会、朝日新聞社、九州朝日放送		延べ84日間	—		福岡県立美術館		979,415		
189	福岡県立美術館移動美術館 (福岡県立美術館)	県立美術館を訪れにくい地域等で美術館が所蔵する優品等により、展覧会を開催し、県民や子供たちの美術鑑賞体験を支援し、県民の芸術の振興を図る	2	有	有	9月18日(土) ～10月11日(月)	平成7年度	16回	糸島市	2,864	2,170,087	有	
				県教育委員会、糸島市、糸島市教育委員会		24日間	—		糸島市立志摩歴史資料館		603,066		
190	福岡県立美術展覧会(県展) (福岡県立美術館)	県民から広く作品を公募し、優れた成果を展示することで、創造意欲を高め、美術を通じた豊かな生き方を支援する	2	有	有	9月7日(火) ～10月3日(日)	昭和15年度	66回	福岡市	10,502	18,558,822	有	
				県教育委員会、福岡県美術協会、朝日新聞社		24日間	—		福岡県立美術館		1,757,082		
191	子ども読書の日フェスティバル (福岡県立図書館)	子どもの読書活動についての関心と理解を深め、4月23日の「子ども読書の日」を広く県民に知ってもらうため講演会等を開催	2	—	無	4月23日(金)	平成14年度	9回	福岡市	393	26,320	無	
				—		1日間	—		福岡県立図書館子ども図書館		26,320		
192	第44回福岡県地方史研究協議大会 (福岡県立図書館)	福岡県に関係する歴史を中心に、幅広い内容で研究発表、講演等を行い、また、各地で活動している地方史関係者の交流の場とすることで、福岡県を中心とする地方史研究を総合的に推進する	1	—	無	6月26日(土)	昭和42年度	44回	福岡市	134	51,800	無	
				—		1日間	—		福岡県立図書館		11,800		
193	音声訳(録音図書製作)講座 (福岡県立図書館)	録音図書製作に興味のある県民に対し、活字のままでは読書のできない方に、聞くことで読書を楽しんでもらう録音図書製作する機会を提供	3	—	無	9月の毎週水曜日	平成22年度	1回	福岡市	14	27,000	有	
				—		延べ5日間	—		福岡県立図書館		27,000		
194	楽しく学べる図書館ミニ講座 (福岡県立図書館)	「環境」「食」「育児」の分野の講演会を実施し、各テーマの資料や図書を紹介し、読書の機運を喚起	3	—	無	9月26日(日) ～11月21日(日)	平成22年度	1回	福岡市	延べ103	55,240	有	
				—		延べ3日間	平成22年度		福岡県立図書館		55,240		

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無	委託の有無	開催期間	始期	通算回数	開催場所	参加者数 (人)	事業費 (円)	アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体		開催日数	終期		会場		県費 (円)		
195	国民読書年記念事業「読書まつり」 (福岡県立図書館)	読書活動に貢献した団体を顕彰するとともに、県民に広く読書への関心と理解を深める講演会を実施	2	有	無	12月5日(日)	平成22年度	1回	福岡市	540	1,190,887	有	
				県教育委員会、県学校図書館協議会、県PTA連合会等		1日間	平成22年度		エルガーラホール		113,190		
196	郷土史講座 (福岡県立図書館)	県民に地域の文化・歴史を学ぶ講座を開催することで、地域に関心を持ってもらい、当館資料の利用につなげる	3	-	無	1月15日(土)	平成15年度	8回	福岡市	215	18,280	有	
				-		1日間	-		福岡県立図書館		18,280		
197	ワクドキ「おやじ塾」 (社会教育総合センター)	父と子でのものづくりや自然体験等の活動を通して、親子のふれあいを深め、父親の子育て参画を推進する	3	-	無	10月30日(土) ~31日(日)	平成19年度	7回	糟屋郡篠栗町	62	98,600	有	
				-		2日間	-		社会教育総合センター		98,600		
198	春風キャンプ (少年自然の家「玄海の家」)	春の穏やかな気候の中、玄海の「海」や「山」を体感し、自然に親しむことで、自然を大切にすることを育てる。また、新たな仲間との出会いの中で、協力する気持ちを養う	3	-	無	5月1日(土) ~3日(月)	平成8年度	15回	宗像市	182	796,800	有	
				-		3日間 (2泊3日)	-		少年自然の家「玄海の家」・大島		87,000		
199	九州歴史資料館開館記念イベント記念講演会「展望・大宰府研究-蔵司跡の調査から-」 (九州歴史資料館)	蔵司跡の最新調査成果を紹介するとともに、律令国家における大宰府の位置づけや役割について考える講演会。あわせて、開館直前の九州歴史資料館の魅力と開館記念特別展のみどころを紹介する	1	-	無	10月30日(土)	平成22年度	1回	太宰府市	260	529,200	無	
				-		1日間	平成22年度		九州国立博物館		30,000		
200	九州歴史資料館開館記念シンポジウム「大宰府と西街道-古代の役所と人々のくらし-」 (九州歴史資料館)	「大宰府」を主題に、大宰府研究および官衙(古代役所)研究を代表する研究者を招き、講演やディスカッションを行う。参加者に大宰府および古代官衙の研究の重要性や九歴が果たすべき役割を伝える	1	-	有	12月4日(土)	平成22年度	1回	小郡市	380	1,894,457	無	
				-		1日間	平成22年度		小郡市文化会館		1,894,457		
201	九州歴史資料館開館記念特別展講座 (九州歴史資料館)	大宰府史跡の発掘調査成果や仏像彫刻の調査研究成果を取り上げながら、展示品の解説とともに、九州歴史資料館の調査研究の歩みを振り返る	1	-	有	12月18日(土) ・1月8日(土)	平成22年度	2回	小郡市	226	39,840	無	
				-		2日間	平成22年度		九州歴史資料館		39,840		
202	福岡県青少年科学館夏の特別展「大集合!!夢と未来のロボット展」 (財)福岡県教育文化奨学財団)	次世代をにう子どもに、ロボットをきっかけにした科学教育に取り組み、楽しく体験することを提案する	2	-	有	7月17日(土) ~8月31日(火)	平成2年度	43回	久留米市	45,659	11,005,050	有	
				-		46日間	-		福岡県青少年科学館		11,005,050		
203	福岡県青少年科学館春の特別展「わく!どき!おもしろ恐竜ランド」 (財)福岡県教育文化奨学財団)	動く恐竜模型や実物大の恐竜骨格レプリカの観察、化石発掘体験や化石標本づくりなど参加・体験型の展示物やワークショップを通して多種多様な恐竜の世界を体験させることで、科学教育の普及・振興を図る	2	-	有	3月5日(土) ~5月8日(日)	平成2年度	43回	久留米市	48,480	7,350,000	有	
				-		65日間	-		福岡県青少年科学館		7,350,000		
204	福岡県青少年科学館企画展冬の企画展「自然の王国2010~ワイルドライフアート展~」 (財)福岡県教育文化奨学財団)	動植物を含む大自然の美しさや素晴らしさを訴えかけ、自然保護に関心をもってもらうために実施	2	-	有	12月4日(土) ~12月23日(木)	平成5年度	27回	久留米市	4,517	511,590	有	
				-		20日間	-		福岡県青少年科学館		511,590		

教育委員会

平成22年度イベント実施状況一覧

1=「会議・集會型」  
2=「展示型」  
3=「講座・学習型」  
4=「スポーツ・レクリエーション型」  
5=「その他」

資料

【警察本部】

No	イベントの名称 (所属)	目的・内容	形態	実行委員会形式の有無		委託の有無	開催期間		通算回数	開催場所		参加者数 (人)	事業費 (円)		アンケート調査 等の有無	備考
				構成団体			開催日数	始期 終期		会場	県費 (円)					
205	福岡県警察音楽隊第46回定期演奏会 (広報課)	演奏・演技を通じて県民と警察のふれあいを深め、警察活動に対する理解と協力を得ることを目的に演奏会を開催	2	-	有		2月5日(土)	昭和39年度	46回	福岡市中央区	1,213	1,829,044	有			
				1日間			-	アクロス福岡		614,547						
206	福岡県警察年頭視閲 (教養課)	年頭に当たり、部隊視閲を実施して厳正な規律の保持と士気の高揚を図るとともに、地域社会の安全を守る県警に強い決意を県民に披露	5	-	有		1月5日(水)	昭和37年度	41回	北九州市小倉北区	約2,000	386,627	無			
				1日間			-	北九州メディアドーム		386,627						
207	第31回少年非行防止大会 (少年課)	少年警察ボランティア相互の連帯意識を高めるとともに、県民の少年非行防止意識の高揚を図ることを目的に表彰や講演を実施	1	-	無		6月4日(金)	昭和54年度	31回	福岡市早良区	500	1,800,000	無			
				1日間			-	早良市民センター		1,800,000						
208	少年柔剣道合宿研修 (少年課)	柔剣道活動等を通じて、少年に連帯意識や規範意識を学ばせ、少年の非行防止と健全育成を図る	3	-	無		柔道：7月28日(水)～30日(金) 剣道：7月21日(水)～23日(金)		12回	福岡市博多区	柔道・剣道 各100	1,191,000	有			
				6日間 (各2泊3日)			-	アクション福岡		1,191,000						
209	第37回福岡県警察白バイ安全運転競技大会・交通安全ふれあい広場 (交通指導課)	白バイ乗務員の運転技能向上及び士気高揚による殉職・受傷事故の絶無並びに県民の交通安全意識の向上を図るとともに、警察活動を広報する	2	-	有		11月27日(土)	平成20年度	3回	福岡市東区	約2,200	357,000	無			
				1日間			-	福岡県警察自動車運転訓練場		357,000						

監査公表第15号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第2項及び第4項の規定に基づく定期監査を新社会推進部、保健医療介護部及び福祉労働部出先機関のアジア文化交流センター等37か所について実施したので、その結果を次のとおり公表する。

平成24年3月2日

福岡県監査委員	小 申 正 伸
同	進 谷 庸 助
同	伊 藤 龍 峰
同	原 竹 岩 海

## 第1 監査の概要

## 1 監査対象機関、監査対象期間及び監査実施期間

(1) 監査対象機関：新社会推進部の出先機関3 機関、保健医療介護部の出先機関12機関及び福祉労働部の出先機関22機関

(2) 監査対象期間：新社会推進部及び福祉労働部の出先機関

平成22年9月1日～平成23年8月31日（12か月間）

保健医療介護部の出先機関

平成22年10月1日～平成23年8月31日（11か月間）

(3) 監査実施期間：平成23年10月4日～平成23年12月22日

監査対象機関ごとの監査実施日は、次のとおりである。

監査対象機関名	監査実施日
新社会推進部	アジア文化交流センター 平成23年10月12日～平成23年10月13日
	女性相談所 平成23年10月6日
	パースポートセンター 平成23年10月26日
保健医療介護部	筑紫保健福祉環境事務所 平成23年12月6日～平成23年12月8日
	柏屋保健福祉事務所 平成23年11月8日～平成23年11月10日
	糸島保健福祉事務所 平成23年11月24日～平成23年11月25日
	宗像・遠賀保健福祉環境事務所 平成23年12月13日～平成23年12月15日
	嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 平成23年11月15日～平成23年11月17日
	田川保健福祉事務所 平成23年11月29日～平成23年12月2日
	北筑後保健福祉環境事務所 平成23年11月21日～平成23年11月22日
	南筑後保健福祉環境事務所 平成23年12月20日～平成23年12月22日
	京築保健福祉環境事務所 平成23年12月6日～平成23年12月9日
	保健環境研究所 平成23年12月20日～平成23年12月22日
	精神保健福祉センター 平成23年11月24日～平成23年11月25日
	食肉衛生検査所 平成23年10月25日
福祉労働部	福岡児童児童相談所 平成23年10月26日～平成23年10月27日
	久留米児童児童相談所 平成23年10月19日～平成23年10月20日
	田川児童児童相談所 平成23年10月17日～平成23年10月18日
	大牟田児童児童相談所 平成23年10月17日～平成23年10月18日
	宗像児童児童相談所 平成23年10月19日～平成23年10月20日
	京築児童児童相談所 平成23年10月25日



監査対象機関名	監査実施日
福岡学	平成23年10月4日～平成23年10月6日
筑後いずみ園	平成23年10月24日～平成23年10月25日
障害者更生相談所	平成23年10月26日～平成23年10月27日
柏屋新光園	平成23年10月25日
福岡労働者支援事務所	平成23年10月20日
北九州労働者支援事務所	平成23年10月24日
筑後労働者支援事務所	平成23年10月25日
筑豊労働者支援事務所	平成23年10月19日
福岡高等技術専門学校	平成23年10月24日～平成23年10月25日
戸畑高等技術専門学校	平成23年10月12日～平成23年10月13日
小竹高等技術専門学校	平成23年10月17日～平成23年10月18日
久留米高等技術専門学校	平成23年10月26日
大牟田高等技術専門学校	平成23年10月26日
田川高等技術専門学校	平成23年10月4日～平成23年10月5日
小倉高等技術専門学校	平成23年10月26日
福岡障害者職業能力開発校	平成23年10月4日～平成23年10月6日

福祉労働部

## 2 監査の主眼

今回の監査は、財務に関する事務が適正に執行されているか、併せて経済性、効率性及び有効性に考慮して執行されているかに意を用いて実施した。

特に、扶助費の執行状況及び生活保護費の支給状況について、重点事項として監査を行った。

## 3 監査の範囲等

### (1) 財務に関する事務の監査の範囲

#### ア 収入

保健使用料、保健手数料、環境手数料、生活労働使用料、生活労働手数料等の調定及び収入事務  
弁償金、生活保護費返還金等の調定、収入、債権管理の状況及び不納欠損事務

#### イ 支出

賃金、報償費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、扶助費等の支出事務  
人件費

#### エ 報酬、通動手当の認定及び支給事務

#### エ 契約

契約の締結及び履行確認事務

#### オ 公有財産

土地、建物、工作物、樹木等の増減及び管理状況

#### カ 物品

取得、管理及び処分の状況

キ 債権

債権管理の状況

ク 生活保護費

生活保護費の支給状況

(2) 重点事項の監査の範囲等

ア 扶助費（生活保護費を除く）の執行状況

(ア) 監査対象機関

女性相談所、保健福祉環境事務所（6機関）、保健福祉事務所（3機関）、児童相談所（5機関）、福岡学  
園、筑後いずみ園 計17機関

(イ) 監査の視点

- ・ 扶助費の執行が、関係法令に基づいて行われているか
- ・ 支出内容及び支出額が、適正に執行されているか
- ・ 履行確認等が、適切に行われているか

イ 生活保護費の支給状況

(ア) 監査対象機関

保健福祉環境事務所（6機関）及び保健福祉事務所（2機関） 計8機関

(イ) 監査の視点

- ・ 保護基準どおり支給されているか
- ・ 就労収入、不就労収入の認定は、適正に行われているか
- ・ 就労収入に対する控除の認定は、適正に行われているか

第2 監査の結果

今回の監査の結果、下記事項を除き、調査した範囲において適正に執行されていた。

1 財務に関する事務

(1) 指摘事項

該当なし

(2) 注意事項

注意事項に該当するものは、次のとおりである。

部局名	区分	件数	内容
保健医療介護部	支出	2	生活保護費の支給において、基準生活費の認定誤りにより支給不足となっていた。 1件 18,765円
			生活保護費の支給において、新規就労控除の適用誤りにより支給過となっていた。 1件 10,300円

2 重点事項

(1) 扶助費（生活保護費を除く）の執行について

扶助費（生活保護費を除く）は監査対象機関37機関のうち19機関で、措置費、給付金及び施設運営費等に区分さ  
れて執行されており、このうち17機関での監査対象期間における執行額404,152,825円のうち298,661,792円（73.9%）

を抽出して次のとおり調査を行った。

ア 扶助費の執行が、関係法令に基づいて行われているか

法の規定に定められた対象者の要件具備の確認及び各施設からの請求書及び添付書類等が施設の定められた基準額となっているかについて関係書類を調査した結果、適正に執行されていた。

イ 支出内容及び支出額が、適正に執行されているか

給付対象者の受給資格、所得状況、資格の喪失処理等、支払い状況について各要綱等に定められた必要書類の確認を行い、支出内容及び支出額が、適正に執行されているか調査した結果、適正に執行されていた。

ウ 履行確認等が、適切に行われているか

支出負担行為の整理時期、支払先、支出の額及び履行確認の状況等について、支出負担行為決議書、支出命令書、検査調査等を調査した。

その結果、一部の事務処理において改善を要するものの、その他は適切に行われていた。

扶助費の執行においては、関係法令を遵守すると共に、今後とも引き続き、財務会計の適正な執行に努めることが望まれる。

(2) 生活保護費の支給状況について

今回の監査において、被保護世帯数14,646世帯のうち586世帯(4.0%)を抽出して、収入認定や各種扶助費の認定について、保護決定調書、生活保護費支給実績表等をもとに監査の視点に基づき調査を行った。

ア 保護基準とおおし支給されているか

保護の基準については、居宅(年齢、世帯人数)、住所(1～3級地)、入院患者等、母子及び障害者等の加算、教育扶助、住宅扶助、出産扶助等について、各世帯の状況に応じた基準額を算定して支給額が決定されることから、新規開始時の各種調査結果、入退院時の基準額の変更、住居移転における住宅扶助額の変更や各種加算が保護基準に基づき決定されているか関係書類を調査した。

その結果、基準生活費の認定誤りによる支給不足となっているもの1件18,765円や一部事務処理上の誤りが見受けられたが、その他は適正に執行されていた。

イ 就労収入(就労収入の控除を含む)、不就労収入の認定は、適正に行われているか

就労収入には、勤労収入、農業収入及び自営収入等があり、不就労収入には、年金、仕送り、地代及び家賃等がある。

被保護者から提出される収入状況申告書の記載内容及び給与支給明細書等に基づき適正に認定されているかについて関係書類を調査した。

また、就労収入に対する控除については、基礎控除、特別控除、新規就労控除、未成年者控除等があり、それぞれの控除額を除いた額を収入認定することとなっている。

関係書類を調査した結果、新規就労控除の適用誤りにより支給過となっているもの1件10,300円や、一部事務処理上の誤りが見受けられたが、その他は適正に執行されていた。

生活保護費の支給事務については、原因を分析し、改善に向けた実効性のある対策を早急に講じて、支給誤りの防止に努めるよう要望していたところであり、今年度の監査においては改善の努力が見受けられた。

社会情勢の変化により保護世帯は増加傾向にあるが、引き続き、適正な生活保護行政の推進に努めることが望

まれる。

監査公表第16号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第2項及び第4項の規定に基づく定期監査を警察本部関係機関の北九州市警察部等42か所について実施したので、その結果を次のとおり公表する。

平成24年3月2日

福岡県監査委員	小 申 正 伸
同	進 谷 庸 助
同	伊 藤 龍 峰
同	原 竹 岩 海

## 第1 監査の概要

## 1 監査対象機関、監査対象期間及び監査実施期間

- (1) 監査対象機関：警察本部関係機関42機関  
(2) 監査対象期間：平成22年11月1日～平成23年10月31日（12か月間）  
(3) 監査実施期間：平成24年1月10日～平成24年1月31日  
監査対象機関ごとの監査実施日は、次のとおりである。

監査対象機関名	監査実施日
北九州市警察部	平成24年1月19日
警察学校	平成24年1月10日
自動車警ら隊	平成24年1月10日
機動捜査隊	平成24年1月10日
交通機動隊	平成24年1月10日
高速道路交通警察隊	平成24年1月11日
第一機動隊	平成24年1月27日
第二機動隊	平成24年1月18日
中央警察署	平成24年1月16日～平成24年1月18日
博多警察署	平成24年1月23日～平成24年1月25日
東警察署	平成24年1月23日～平成24年1月24日
南警察署	平成24年1月10日
早良警察署	平成24年1月25日～平成24年1月27日
西警察署	平成24年1月23日～平成24年1月24日
粕屋警察署	平成24年1月27日
筑紫野警察署	平成24年1月25日～平成24年1月26日
糸島警察署	平成24年1月27日
宗像警察署	平成24年1月31日
朝倉警察署	平成24年1月27日
博多臨港警察署	平成24年1月10日
福岡空港警察署	平成24年1月27日
小倉北警察署	平成24年1月18日～平成24年1月19日
小倉南警察署	平成24年1月10日

監査対象	機関名	監査実施日
八幡東警察署		平成24年1月10日
八幡西警察署		平成24年1月10日
折尾警察署		平成24年1月12日～平成24年1月13日
若松警察署		平成24年1月31日
戸畑警察署		平成24年1月10日
門司警察署		平成24年1月16日～平成24年1月17日
行橋警察署		平成24年1月10日
豊前警察署		平成24年1月27日
飯塚警察署		平成24年1月10日
嘉麻警察署		平成24年1月10日
直方警察署		平成24年1月10日
田川警察署		平成24年1月16日～平成24年1月17日
久留米警察署		平成24年1月12日～平成24年1月13日
小郡警察署		平成24年1月10日
うきは警察署		平成24年1月10日
筑後警察署		平成24年1月11日
八女警察署		平成24年1月10日
柳川警察署		平成24年1月10日
大牟田警察署		平成24年1月12日～平成24年1月13日

## 2 監査の主眼

今回の監査は、財務に関する事務が適正に執行されているか、併せて経済性、効率性及び有効性に考慮して執行されているかに意を用いて実施した。



### 3 監査の範囲

今回実施した監査の範囲は、次のとおりである。

- (1) 収入  
警察使用料、警察手数料、財産貸付収入、物品売払収入等の収入事務
- (2) 支出  
賃金、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料等の支出事務
- (3) 人件費  
報酬、諸手当の認定及び支給事務
- (4) 契約  
契約の締結及び履行確認事務
- (5) 公有財産  
土地、建物、工作物、樹木等の増減及び管理状況
- (6) 物品  
取得、管理及び処分状況

### 第2 監査の結果

各監査対象機関における財務に関する事務は、調査した範囲において、適正に執行されていた。

監査公表第17号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第2項及び第4項の規定に基づく定期監査を総務部出先機関の職員研修所等15か所について実施したので、その結果を次のとおり公表する。

平成24年3月2日

福岡県監査委員	小 申 正 伸
同	進 谷 庸 助
同	伊 藤 龍 峰
同	原 竹 岩 海

## 第1 監査の概要

## 1 監査対象機関、監査対象期間及び監査実施期間

- (1) 監査対象機関：総務部の出先機関15機関  
 (2) 監査対象期間：平成22年8月1日～平成23年7月31日（12か月間）  
 (3) 監査実施期間：平成23年10月3日～平成23年10月28日  
 監査対象機関ごとの監査実施日は、次のとおりである。

監査対象機関名	監査実施日
職員研修所	平成23年10月21日
東京事務所	平成23年10月27日～平成23年10月28日
博多県税事務所	平成23年10月12日～平成23年10月14日
東福岡県税事務所	平成23年10月18日～平成23年10月20日
西福岡県税事務所	平成23年10月12日～平成23年10月14日
筑紫県税事務所	平成23年10月25日～平成23年10月26日
北九州東県税事務所	平成23年10月18日～平成23年10月20日
北九州西県税事務所	平成23年10月4日～平成23年10月6日
田川県税事務所	平成23年10月21日
飯塚・直方県税事務所	平成23年10月25日～平成23年10月27日
久留米県税事務所	平成23年10月4日～平成23年10月6日
大牟田県税事務所	平成23年10月3日
筑後県税事務所	平成23年10月21日
行橋県税事務所	平成23年10月3日
消防学校	平成23年10月28日

## 2 監査の主眼

今回の監査は、財務に関する事務が適正に執行されているか、併せて経済性、効率性及び有効性に考慮して執行されているかに意を用いて実施した。

特に、県税の徴収事務における高額滞納者への滞納処分等、滞納処分の執行停止、資力回復調査及び不納欠損の処理状況について、重点事項として監査を行った。

## 3 監査の範囲等

## (1) 財務に関する事務の監査の範囲

- ア 収入  
 使用料、手数料、財産貸付収入、雑入等の調定及び収入事務
- イ 支出  
 賃金、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料等の支出事務
- ウ 人件費  
 報酬、通勤手当の認定及び支給事務
- エ 契約  
 契約の締結及び履行確認事務
- オ 公有財産

土地、建物、工作物、樹木等の管理状況

カ 物品

取得、管理及び処分状況

キ 県税

個人県民税等の賦課徴収及び債権管理事務

(2) 重点事項の監査の範囲等

ア 監査対象機関

県税事務所10機関（田川及び筑後県税事務所を除く）

イ 監査の視点

(7) 滞納処分等（催告、財産調査、滞納処分）の状況

- ・ 催告は適正に行われているか
- ・ 必要な財産調査及び電話催告、臨戸は適正に行われているか
- ・ 財産差押及び公売は適正に行われているか

(4) 滞納処分の執行停止状況

- ・ 執行停止前の調査は適正に行われているか
  - ・ 執行停止は、その要件を満たしているか
- (ウ) 資力回復調査及び不納欠損の状況
- ・ 滞納処分執行停止後の資力回復調査は適正に行われているか
  - ・ 滞納処分執行停止後、直ちに欠損処理（即時欠損）する場合は、その要件を満たしているか

第2 監査の結果

今回の監査の結果、下記事項を除き、調査した範囲において適正に執行されていた。

1 財務に関する事務

(1) 指摘事項

該当なし

(2) 注意事項

注意事項に該当するものは、次のとおりである。

区分	件数	内 容
収入	1	県税徴収事務において、財産差押後、長期間接触がなく納税折衝が進められていないものが見受けられた。

2 重点事項

県税の平成22年度の収入未済額は、17,998,787,576円であり、財産調査・差押の強化や高額・悪質困難事案への組織的取り組みの強化等により前年度に比べ1,452,899,254円減少している。

今回の監査において、高額滞納者への滞納処分等について調査した結果、長期間接触がなく納税折衝が進められてないものなど一部事務処理が不十分なものが見受けられた。その内容は、下記のとおりである。

(1) 滞納処分等の状況

平成22年度末の高額滞納者へ県税事務所が滞納処分等を行った80件（人）、滞納額859,021,313円のうち57件（71.

3%)、滞納額623,240,088円(72.6%)を抽出して調査を行った。

その結果、事務処理が不十分なものが2件、滞納額10,223,562円が見受けられた。いずれも財産調査等を行っているものの、長期間(1年以上)滞納者と接触がなく納税折衝が進められていないものであった。

(2) 滞納処分の執行停止状況

平成22年度に高額滞納者へ県税事務所が滞納処分の執行停止を行った43件、滞納額445,916,384円のうち23件(53.5%)、滞納額395,871,258円(88.8%)を抽出して調査を行った。

その結果、事務処理は適正に行われていた。

(3) 資力回復調査及び不納欠損の状況

平成22年度に高額滞納者へ県税事務所が資力回復調査及び不納欠損を行った46件、滞納額479,742,256円のうち28件(60.9%)、滞納額434,830,230円(90.6%)を抽出して調査を行った。

その結果、事務処理が不十分なものが1件、滞納額7,202,500円が見受けられた。その内容は、資力回復調査に係る現地確認調査を行っていないものであった。

監査の視点	滞納処分等の状況		滞納処分の執行停止状況		資力回復調査及び不納欠損の状況	
	適	要努力	適	要努力	適	要努力
監査結果 (単位：人)	55	2	23	0	27	1

なお、高額滞納者以外についても、滞納処分等について調査を行った。

その結果、改善を要するものが1件(注意事項)、納税折衝が進められていないものなど事務処理が不十分なものが2件見受けられた。

今後とも、県税の徴収事務においては、組織的取り組みの強化を継続し、収入未済額の縮減に努めることが望まれる。

監査公表第18号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第2項及び第4項の規定に基づく定期監査を商工部出先機関の福岡中小企業振興事務所等10か所について実施したので、その結果を次のとおり公表する。

平成24年3月2日

福岡県監査委員	小 申 正 伸
同	進 谷 庸 助
同	伊 藤 龍 峰
同	原 竹 岩 海

## 第1 監査の概要

## 1 監査対象機関、監査対象期間及び監査実施期間

- (1) 監査対象機関：商工部の出先機関10機関  
 (2) 監査対象期間：平成23年1月1日～平成23年11月30日（11か月間）  
 (3) 監査実施期間：平成24年1月24日～平成24年1月27日

監査対象機関ごとの監査実施日は、次のとおりである。

監査対象機関名	監査実施日
福岡中小企業振興事務所	平成24年1月24日
久留米中小企業振興事務所	平成24年1月27日
北九州中小企業振興事務所	平成24年1月26日
飯塚中小企業振興事務所	平成24年1月27日
計量検定所	平成24年1月27日
大阪事務所	平成24年1月27日
工業技術センター	平成24年1月26日～平成24年1月27日
工業技術センター 生物食品研究所	平成24年1月24日～平成24年1月25日
工業技術センター イノベーション研究所	平成24年1月26日～平成24年1月27日
工業技術センター 機械電子研究所	平成24年1月24日～平成24年1月25日

## 2 監査の主眼

今回の監査は、財務に関する事務が適正に執行されているか、併せて経済性、効率性及び有効性に考慮して執行されているかに意を用いて実施した。

## 3 監査の範囲

- (1) 収入  
 使用料、手数料、受託事業収入等の調定及び収入事務
- (2) 支出  
 賃金、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料等の支出事務
- (3) 人件費  
 報酬、通勤手当の認定及び支給事務
- (4) 契約  
 契約の締結及び履行確認事務
- (5) 公有財産  
 土地、建物、工作物、樹木等の管理状況
- (6) 物品  
 取得、管理及び処分状況

## 第2 監査の結果

今回の監査の結果、財務に関する事務は調査した範囲において、適正に執行されていた。



監査公表第19号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第2項及び第4項の規定に基づく定期監査を教育委員会の福岡教育事務所等131か所について実施したので、その結果を次のとおり公表する。

平成24年3月2日

福岡県監査委員 小 串 正 伸  
同 進 谷 庸 助  
同 伊 藤 龍 峰  
同 原 竹 岩 海

## 第1 監査の概要

## 1 監査対象機関、監査対象期間及び監査実施期間

- (1) 監査対象機関：教育委員会の出先機関131機関  
 (2) 監査対象期間：平成22年10月1日～平成23年9月30日（12か月間）  
 (3) 監査実施期間：平成23年11月7日～平成24年1月18日  
 監査対象機関ごとの監査実施日は次のとおりである。

監査対象機関名	監査実施日
福岡教育事務所	平成23年11月7日～平成23年11月9日
北九州教育事務所	平成23年11月7日～平成23年11月9日
北筑後教育事務所	平成23年11月17日～平成23年11月18日
南筑後教育事務所	平成23年11月17日～平成23年11月18日
筑豊教育事務所	平成23年11月29日～平成23年11月30日
京築教育事務所	平成23年11月29日～平成23年11月30日
教育センター	平成23年11月10日
体育研究所	平成23年11月22日
美術館	平成23年11月16日
図書館	平成23年11月21日
社会教育総合センター	平成23年11月21日
英彦山青年の家	平成23年11月16日
少年自然の家「玄海の家」	平成23年11月22日
九州歴史資料館	平成23年11月10日
青豊高等学校	平成23年12月12日
築上西高等学校	平成23年12月20日
育徳館高等学校	平成23年12月6日
苅田工業高等学校	平成23年11月10日
京都高等学校	平成23年11月10日
行橋高等学校	平成23年12月6日
門司学園高等学校	平成23年11月15日
門司大翔館高等学校	平成23年11月10日
小倉南高等学校	平成23年11月10日
小倉商業高等学校	平成23年12月8日
小倉高等学校	平成23年11月10日
小倉工業高等学校	平成23年11月10日

監査対象機関名	監査実施日
小倉西高等学校	平成23年11月10日
北九州高等学校	平成23年12月1日
小倉東高等学校	平成23年11月10日
戸畑高等学校	平成23年11月10日
ひびき高等学校	平成23年11月10日
戸畑工業高等学校	平成23年12月2日
若松高等学校	平成23年11月24日
若松商業高等学校	平成23年11月10日
八幡高等学校	平成23年11月10日
八幡中央高等学校	平成23年11月10日
八幡工業高等学校	平成23年11月10日
八幡南高等学校	平成23年11月10日
北筑高等学校	平成23年12月7日
東筑高等学校	平成23年11月10日
折尾高等学校	平成23年11月10日
中間高等学校	平成23年11月10日
遠賀高等学校	平成23年12月9日
宗像高等学校	平成23年11月10日
光陵高等学校	平成23年11月10日
水産高等学校	平成23年12月1日
玄界高等学校	平成23年11月10日
新宮高等学校	平成23年11月10日
福岡魁誠高等学校	平成23年11月10日
須恵高等学校	平成23年11月11日
宇美商業高等学校	平成24年1月17日
香住丘高等学校	平成23年11月24日
香椎高等学校	平成23年12月2日
香椎工業高等学校	平成23年11月25日
博多青松高等学校	平成23年11月11日
福岡高等学校	平成24年1月18日
筑紫丘高等学校	平成23年11月11日
柏陵高等学校	平成23年11月11日
福岡中央高等学校	平成23年11月11日
城南高等学校	平成23年11月11日
修猷館高等学校	平成23年11月11日
福岡工業高等学校	平成23年11月11日

監査対象機関名	監査実施日
福岡講倫館高等学校	平成23年11月11日
早良高等学校	平成23年11月11日
玄洋高等学校	平成23年11月11日
筑前高等学校	平成23年11月11日
春日高等学校	平成23年11月25日
太宰府高等学校	平成23年12月14日
福岡農業高等学校	平成23年12月9日
筑紫中央高等学校	平成23年11月11日
武蔵台高等学校	平成23年12月13日
筑紫高等学校	平成23年11月24日
糸島高等学校	平成23年11月11日
糸島農業高等学校	平成23年12月8日
小郡高等学校	平成23年11月11日
三井高等学校	平成23年11月11日
久留米筑水高等学校	平成24年1月11日
明善高等学校	平成23年11月11日
久留米高等学校	平成23年11月11日
三潴高等学校	平成23年11月11日
大川樟風高等学校	平成23年12月16日
伝習館高等学校	平成23年12月13日
山門高等学校	平成23年11月11日
三池高等学校	平成23年11月11日
三池工業高等学校	平成23年11月11日
大牟田北高等学校	平成23年12月12日
ありあけ新世高等学校	平成23年12月20日
八女高等学校	平成23年11月11日
八女工業高等学校	平成23年11月11日
福岡高等学校	平成23年12月14日
八女農業高等学校	平成23年12月15日
浮羽工業高等学校	平成23年12月16日
浮羽探究館高等学校	平成23年11月11日
朝倉高等学校	平成23年11月11日
朝倉東高等学校	平成23年12月15日
朝倉光陽高等学校	平成23年11月15日

監査対象機関名	監査実施日
田川高等学校	平成23年11月15日
東鷹高等学校	平成23年11月15日
田川科学技術高等学校	平成24年1月16日
西田川高等学校	平成24年1月12日
稲築志耕館高等学校	平成23年11月15日
嘉穂高等学校	平成23年11月11日
嘉穂東高等学校	平成23年11月15日
嘉穂総合高等学校	平成24年1月11日
鞍手高等学校	平成23年11月15日
直方高等学校	平成23年11月15日
筑豊高等学校	平成23年11月15日
鞍手竜徳高等学校	平成24年1月13日
築城特別支援学校	平成23年11月15日
小倉聴覚特別支援学校	平成23年11月15日
北九州視覚特別支援学校	平成24年1月17日
特別支援学校「北九州高等学園」	平成24年1月18日
古賀特別支援学校	平成23年11月15日
福岡特別支援学校	平成24年1月13日
福岡聴覚特別支援学校	平成23年11月15日
福岡高等聴覚特別支援学校	平成23年11月15日
福岡視覚特別支援学校	平成23年11月15日
福岡高等視覚特別支援学校	平成24年1月16日
特別支援学校「福岡高等学園」	平成24年1月12日
小郡特別支援学校	平成23年11月15日
久留米聴覚特別支援学校	平成23年11月15日
田主丸特別支援学校	平成23年11月10日
柳河特別支援学校	平成23年11月15日
筑後特別支援学校	平成23年11月15日
川崎特別支援学校	平成23年11月15日
嘉穂特別支援学校	平成24年1月18日
直方豊学校	平成24年1月17日
直方養護学校	平成23年11月15日
育徳館中学校	平成23年12月7日
門司学園中学校	平成23年11月15日
輝翔館中等教育学校	平成23年11月15日

## 2 監査の主眼

今回の監査は、財務に関する事務が適正に執行されているか、併せて経済性、効率性及び有効性に考慮して執行されているかに意を用いて実施した。

特に、物品の管理状況について、重点事項として監査を行った。

## 3 監査の範囲等

## (1) 財務に関する事務の監査の範囲

- ア 収入
  - 使用料、手数料、財産貸付収入、生産物売払収入、雑入等の調定及び収入事務
- イ 支出
  - 賃金、報償費、旅費、需用費、委託料、扶助費等の支出事務
- ウ 人件費
  - 報酬、諸手当の認定及び支給事務
- エ 契約
  - 契約の締結及び履行確認事務
- オ 公有財産
  - 土地、建物、工作物、樹木等の管理状況
- カ 物品
  - 取得、管理及び処分状況

## (2) 重点事項の監査の範囲等

- ア 監査対象機関
  - 福岡教育事務所等55機関
- イ 監査の視点
  - (7) 物品の現物確認
  - (4) 物品の保管状況
    - ・ 保管状況に問題はないか
    - ・ 破損等はないか

## 第2 監査の結果

今回の監査の結果、下記事項を除き、調査した範囲において適正に執行されていた。

## 1 財務に関する事務

## (1) 指摘事項

指摘事項に該当するものは、次のとおりである。

対象機関名	区分	内 容
速賀高等学校	支出	退職した職員の前年10月分の給与等について、給与等資金前渡員口座に残されたまま1年2ヵ月支給されていなかった。

## (2) 注意事項

注意事項に該当するものは、次のとおりである。

区分	件数	内 容
収入	1	学校の生産物売払収入について、1万円に達した時点で速やかに指定金融機関への払い込みを必要があるが、遅延しているものが見受けられた。
契約	1	廃プラスチック類等の処理は適正に行われていたが、その契約手続きにおいて、一部不備なものが見受けられた。

## 2 重点事項

平成21年度以降新たに取得した物品のうち、比較的長期の使用に耐える取得単価2万円以上5万円未満の需用品（事務機器、電気製品、理化学機器、什器等）について、1,295点のうち1,035点を抽出してその管理状況を調査した。（抽出率79.92%）

その結果、保管場所において現物の確認ができ、問題は見られなかった。

平成21年度		平成22年度		平成23年度		計	
物品数	調査数	物品数	調査数	物品数	調査数	物品数	調査数
572	453	608	493	115	89	1,295	1,035

福岡県財務規則において、取得単価が5万円未満の需用品は、管理台帳等による管理は義務付けられていないが、備品と同様に比較的長期の使用に耐えるものもあるため、今後も引き続き、適正な管理に努めていただきたい。



監査公表第20号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第5項の規定に基づく随時監査を糸島保健福祉事務所等33か所について実施したので、その結果を次のとおり公表する。

平成24年3月2日

福岡県監査委員	小 申 正 伸
同	進 谷 庸 助
同	伊 藤 龍 峰
同	原 竹 岩 海

## 第1 監査の概要

## 1 監査対象機関、監査対象期間及び監査実施日

(1) 監査対象機関：知事部局及び教育委員会の出先機関並びに警察本部関係機関の33機関

(2) 監査対象期間：平成23年3月1日又は平成23年4月1日から監査実施日まで

(3) 監査実施日：平成23年9月1日～平成23年10月28日

監査対象機関ごとの監査対象期間及び監査実施日は、次のとおりである。

監査対象機関名	監査対象期間	監査実施日
糸島保健福祉事務所	平成23年3月1日から 平成23年9月16日まで	平成23年9月16日
嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所	平成23年4月1日から 平成23年10月12日まで	平成23年10月12日
田川保健福祉事務所	平成23年3月1日から 平成23年9月20日まで	平成23年9月20日
南筑後保健福祉環境事務所	平成23年3月1日から 平成23年9月8日まで	平成23年9月8日
京築保健福祉環境事務所	平成23年3月1日から 平成23年9月22日まで	平成23年9月22日
福岡中小企業振興事務所	平成23年4月1日から 平成23年10月24日まで	平成23年10月24日
久留米中小企業振興事務所	平成23年4月1日から 平成23年10月19日まで	平成23年10月19日
工業技術センター	平成23年4月1日から 平成23年10月27日まで	平成23年10月27日
生物食品研究所	平成23年4月1日から 平成23年10月19日まで	平成23年10月19日
インテリア研究所	平成23年4月1日から 平成23年10月21日まで	平成23年10月21日
機械電子研究所	平成23年4月1日から 平成23年10月28日まで	平成23年10月28日
福岡教育事務所	平成23年3月1日から 平成23年9月7日まで	平成23年9月7日
北九州教育事務所	平成23年3月1日から 平成23年9月27日まで	平成23年9月27日
北筑後教育事務所	平成23年3月1日から 平成23年9月14日まで	平成23年9月14日
図書館	平成23年4月1日から 平成23年10月26日まで	平成23年10月26日
少年自然の家「玄海の家」	平成23年3月1日から 平成23年9月9日まで	平成23年9月9日
福岡視覚特別支援学校	平成23年4月1日から 平成23年10月14日まで	平成23年10月14日
機動捜査隊	平成23年3月1日から 平成23年9月28日まで	平成23年9月28日
高速道路交通警察隊	平成23年3月1日から 平成23年9月29日まで	平成23年9月29日
第一機動隊	平成23年3月1日から 平成23年9月30日まで	平成23年9月30日
中央警察署	平成23年4月1日から 平成23年10月3日まで	平成23年10月3日

監査対象機関名	監査対象期間	監査実施日
西 警 察 署	平成23年4月1日から 平成23年10月4日まで	平成23年10月4日
粕 屋 警 察 署	平成23年4月1日から 平成23年10月5日まで	平成23年10月5日
筑 紫 野 警 察 署	平成23年4月1日から 平成23年10月6日まで	平成23年10月6日
福 岡 空 港 警 察 署	平成23年4月1日から 平成23年10月7日まで	平成23年10月7日
折 尾 警 察 署	平成23年3月1日から 平成23年9月1日まで	平成23年9月1日
門 司 警 察 署	平成23年4月1日から 平成23年10月13日まで	平成23年10月13日
豊 前 警 察 署	平成23年3月1日から 平成23年9月21日まで	平成23年9月21日
嘉 麻 警 察 署	平成23年3月1日から 平成23年9月2日まで	平成23年9月2日
田 川 警 察 署	平成23年3月1日から 平成23年9月13日まで	平成23年9月13日
筑 後 警 察 署	平成23年4月1日から 平成23年10月18日まで	平成23年10月18日
八 女 警 察 署	平成23年4月1日から 平成23年10月17日まで	平成23年10月17日
大 牟 田 警 察 署	平成23年4月1日から 平成23年10月20日まで	平成23年10月20日

## 2 監査の主眼

今回の監査は、旅費等9支出項目の財務に関する事務が適正に執行されているか、併せて経済性、効率性及び有効性に考慮して執行されているか、また、内部統制は適正に行われているかに意を用いて実施した。

特に、旅費及びその他需用費に主眼を置き、旅費については、事実確認調査を含む監査を実施した。

## 3 監査の範囲

- (1) 時間外勤務手当
- (2) 賃金
- (3) 旅費
- (4) 交際費
- (5) 食糧費
- (6) その他需用費
- (7) タクシー借上料
- (8) 会場借上料
- (9) 備品購入費
- (10) 内部統制

## 第2 監査の結果

今回の監査の結果、財務に関する事務は調査した範囲において、適正に執行されていた。

監査公表第21号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第5項の規定に基づく随時監査を人事課等64か所について実施したので、その結果を次のとおり公表する。

平成24年3月2日

福岡県監査委員	小 申 正 伸
同	進 谷 庸 助
同	伊 藤 龍 峰
同	原 竹 岩 海

## 第1 監査の概要

## 1 監査対象機関、監査対象期間及び監査実施日

- (1) 監査対象機関：知事部局及び教育委員会並びに警察本部関係機関の64機関  
 (2) 監査対象期間：平成23年5月1日、平成23年6月1日、平成23年7月1日、平成23年8月1日から監査実施日まで  
 (3) 監査実施日：平成23年11月1日～平成24年2月3日

監査対象機関ごとの監査対象期間及び監査実施日は、次のとおりである。

監査対象機関名	監査対象期間	監査実施日
人 事 課	平成23年5月1日から 平成23年11月10日まで	平成23年11月10日
税 務 課	平成23年5月1日から 平成23年11月10日まで	平成23年11月10日
財 産 活 用 課	平成23年5月1日から 平成23年11月24日まで	平成23年11月24日
総 務 事 務 セ ン タ ー	平成23年5月1日から 平成23年11月9日まで	平成23年11月9日
西 福 岡 県 税 務 事 務 所	平成23年8月1日から 平成24年2月3日まで	平成24年2月3日
筑 紫 県 税 務 事 務 所	平成23年7月1日から 平成24年1月31日まで	平成24年1月31日
北 九 州 東 県 税 務 事 務 所	平成23年8月1日から 平成24年2月2日まで	平成24年2月2日
久 留 米 県 税 務 事 務 所	平成23年7月1日から 平成24年1月19日まで	平成24年1月19日
大 牟 田 県 税 務 事 務 所	平成23年7月1日から 平成24年1月17日まで	平成24年1月17日
行 橋 県 税 務 事 務 所	平成23年7月1日から 平成24年1月20日まで	平成24年1月20日
消 防 学 校	平成23年8月1日から 平成24年2月1日まで	平成24年2月1日
市 町 村 支 援 課	平成23年5月1日から 平成23年11月15日まで	平成23年11月15日
調 査 統 計 課	平成23年5月1日から 平成23年11月15日まで	平成23年11月15日
空 港 対 策 局	平成23年5月1日から 平成23年11月2日まで	平成23年11月2日
男 女 共 同 参 画 推 進 課	平成23年5月1日から 平成23年11月1日まで	平成23年11月1日
保 健 医 療 介 護 総 務 課	平成23年5月1日から 平成23年11月25日まで	平成23年11月25日
健 康 増 進 課	平成23年5月1日から 平成23年11月7日まで	平成23年11月7日
保 健 衛 生 課	平成23年5月1日から 平成23年11月24日まで	平成23年11月24日
医 療 指 導 課	平成23年5月1日から 平成23年11月29日まで	平成23年11月29日
薬 務 課	平成23年5月1日から 平成23年11月1日まで	平成23年11月1日
児 童 家 庭 課	平成23年5月1日から 平成23年11月7日まで	平成23年11月7日
保 護 ・ 援 護 課	平成23年5月1日から 平成23年11月8日まで	平成23年11月8日

監査対象機関名	監査対象期間	監査実施日
労働政策課	平成23年5月1日から 平成23年11月8日まで	平成23年11月8日
福岡労働者支援事務所	平成23年8月1日から 平成24年2月3日まで	平成24年2月3日
環境政策課	平成23年5月1日から 平成23年11月17日まで	平成23年11月17日
中小企業経営金融課	平成23年5月1日から 平成23年11月17日まで	平成23年11月17日
大阪事務所	平成23年7月1日から 平成24年1月13日まで	平成24年1月13日
団体指導課	平成23年5月1日から 平成23年11月18日まで	平成23年11月18日
水田農業振興課	平成23年5月1日から 平成23年11月18日まで	平成23年11月18日
畜産課	平成23年5月1日から 平成23年11月21日まで	平成23年11月21日
漁業管理課	平成23年5月1日から 平成23年11月21日まで	平成23年11月21日
朝倉農林事務所	平成23年6月1日から 平成23年12月16日まで	平成23年12月16日
八幡農林事務所	平成23年6月1日から 平成23年12月14日まで	平成23年12月14日
行橋農林事務所	平成23年6月1日から 平成23年12月13日まで	平成23年12月13日
農業総合試験場	平成23年6月1日から 平成23年12月12日まで	平成23年12月12日
農業総合試験場果樹苗木分場	平成23年6月1日から 平成23年12月15日まで	平成23年12月15日
中央家畜保健衛生所	平成23年6月1日から 平成23年12月22日まで	平成23年12月22日
北部家畜保健衛生所	平成23年6月1日から 平成23年12月21日まで	平成23年12月21日
森林林業技術センター	平成23年7月1日から 平成24年1月6日まで	平成24年1月6日
有明海研究所	平成23年6月1日から 平成23年12月20日まで	平成23年12月20日
道路維持課	平成23年5月1日から 平成23年11月22日まで	平成23年11月22日
道路建設課	平成23年5月1日から 平成23年11月22日まで	平成23年11月22日
砂防課	平成23年5月1日から 平成23年11月29日まで	平成23年11月29日
福岡県土整備事務所	平成23年7月1日から 平成24年1月11日まで	平成24年1月11日
八女県土整備事務所	平成23年7月1日から 平成24年1月18日まで	平成24年1月18日
北九州県土整備事務所	平成23年7月1日から 平成24年1月24日まで	平成24年1月24日
伊良原ダム建設事務所	平成23年7月1日から 平成24年1月25日まで	平成24年1月25日
苅田港事務所	平成23年7月1日から 平成24年1月26日まで	平成24年1月26日

監査対象機関名	監査対象期間	監査実施日
建築指導課	平成23年5月1日から 平成23年11月9日まで	平成23年11月9日
公園街路課	平成23年5月1日から 平成23年11月2日まで	平成23年11月2日
刈田事務所	平成23年7月1日から 平成24年1月26日まで	平成24年1月26日
議会事務局	平成23年5月1日から 平成23年11月16日まで	平成23年11月16日
総務課	平成23年5月1日から 平成23年11月30日まで	平成23年11月30日
文化財保護課	平成23年5月1日から 平成23年11月30日まで	平成23年11月30日
社会教育課	平成23年6月1日から 平成23年12月1日まで	平成23年12月1日
教職員課	平成23年6月1日から 平成23年12月1日まで	平成23年12月1日
広報課	平成23年6月1日から 平成23年12月6日まで	平成23年12月6日
会計課	平成23年6月1日から 平成23年12月6日まで	平成23年12月6日
生活安全総務課	平成23年6月1日から 平成23年12月7日まで	平成23年12月7日
生活環境課	平成23年6月1日から 平成23年12月7日まで	平成23年12月7日
暴力団犯罪捜査課	平成23年6月1日から 平成23年12月7日まで	平成23年12月7日
交通企画課	平成23年6月1日から 平成23年12月8日まで	平成23年12月8日
運転免許試験課	平成23年6月1日から 平成23年12月8日まで	平成23年12月8日
警備課	平成23年6月1日から 平成23年12月8日まで	平成23年12月8日

## 2 監査の主眼

今回の監査は、旅費等9支出項目の財務に関する事務が適正に執行されているか、併せて経済性、効率性及び有効性に考慮して執行されているか、また、内部統制は適正に行われているかに意を用いて実施した。

特に、旅費及びその他需用費に主眼を置き、旅費については、事実確認調査を含む監査を実施した。

## 3 監査の範囲

### (1) 時間外勤務手当

(2) 賃金

(3) 旅費

(4) 交際費

(5) 食糧費

(6) その他需用費

(7) タクシー借上料

(8) 会場借上料

(9) 備品購入費

(10) 内部統制

## 第2 監査の結果

今回の監査の結果、財務に関する事務は調査した範囲において、適正に執行されていた。